

令和5年度

〔自：令和5年4月1日〕
〔至：令和6年3月31日〕

事業報告書
収支決算書



八戸商工会議所

〒031-8511 青森県八戸市堀端町2番3 ☎0178-43-5111 F A X 0178-46-2810

目 次

《事業報告》

I. 総括的概況	1
II. 事項別状況	2
1. 定款及び規約等	2
(1) 定 款	2
(2) 規 約 等	2
A. 規 約	2
B. 規 則	2
C. 規 程	2
2. 組 織	4
(1) 会 員	4
A. 会 員 数	4
B. 部 会	8
C. 委 員 会	9
(2) 特 別 会 員	10
(3) 名 誉 会 員	10
(4) 特 定 商 工 業 者	10
A. 会 員 ・ 非 会 員 別 特 定 商 工 業 者 数	10
B. 業 種 別 ・ 地 区 別 特 定 商 工 業 者 数	11
C. 負 担 金 賦 課 の 許 可	11
D. 特 定 商 工 業 者 の 基 準	11
(5) 役 員	11
A. 年 度 末 現 在 の 各 役 員 の 定 数 及 び 実 数	11
B. 役 員 の 氏 名 等	12
(6) 議 員	13
A. 号 別 定 数 及 び 実 数	13
B. 号 別 議 員 の 氏 名 等	14
(7) 部 会 長 等	17
(8) 委 員 長 等	21
A. 常 設 委 員 会	21
B. 特 別 委 員 会	22
(9) 顧 問 ・ 相 談 役 ・ 参 与	23
3. 選挙及び選任	24
(1) 議 員	24
(2) 役 員	24
4. 事 務 局	25

(1) 事務局の機構	-----	25	
(2) 事務局職員	-----	26	
A. 主な職員の役職及び氏名	-----	26	
B. 職員数	-----	26	
5. 庶務	-----		27
(1) 文書	-----	27	
A. 発信数	-----	27	
B. 受信数	-----	27	
(2) 表彰・受賞	-----	27	
A. 表彰	-----	27	
B. 受賞	-----	29	
(3) 慶弔	-----	30	
A. 慶事	-----	30	
B. お悔やみ等	-----	30	
6. 会議	-----		31
(1) 議員総会	-----	31	
A. 第279回	-----	31	
B. 第280回	-----	32	
C. 第281回	-----	32	
D. 第282回	-----	32	
(2) 常議員会	-----	33	
A. 第428回	-----	33	
B. 第429回	-----	33	
C. 第430回	-----	34	
D. 第431回	-----	34	
E. 第432回	-----	35	
(3) 監査会	-----	35	
(4) 部会会議等	-----	35	
A. 生活文化商業部会	-----	35	
B. 食品商業部会	-----	35	
C. 理財部会	-----	36	
D. 工業部会	-----	36	
E. 建設業部会	-----	36	
F. 水産業部会	-----	37	
G. 運輸交通部会	-----	37	
H. 観光サービス部会	-----	38	
I. 情報・医療福祉部会	-----	38	
(5) 委員会会議等	-----	38	
A. 中心街委員会	-----	38	
B. 観光委員会	-----	40	

C. 取引拡大委員会	-----	41
(6) その他の会議	-----	42
A. 会頭会議	-----	42
B. 議員懇談会	-----	43
7. 事業	-----	44
(1) 各種事業活動	-----	44
A. はちのへ活性化プロジェクト	-----	44
B. 八戸市中心市街地活性化協議会	-----	51
C. (株)まちづくり八戸	-----	53
D. 商店街活性化事業	-----	54
E. はちのへ共通商品券事業	-----	55
F. 八戸市企業誘致促進協議会の活動状況	-----	56
G. エキスパートバンク事業	-----	56
H. 部会活動	-----	56
I. 女性会活動	-----	59
J. 青年部活動	-----	62
K. 全国商工会議所・休業補償プラン事業	-----	65
L. 全国商工会議所・業務災害補償プラン事業	-----	65
M. 全国商工会議所・ビジネス総合保険制度	-----	66
N. 全国商工会議所・海外危機対策プラン	-----	67
O. 個人情報漏えい賠償責任保険制度	-----	67
P. 電子認証事業	-----	68
Q. チェンバーズカード事業	-----	68
R. 雇用対策事業	-----	68
S. 経営発達支援計画事業	-----	69
T. 創業支援	-----	71
U. 八戸市次世代エールデジタル商品券発行事業	-----	77
V. Buyはちのへ事業	-----	78
W. 八戸前沖さばブランド推進協議会	-----	79
X. パソコン教室運営事業	-----	82
Y. 商店街合同大抽選会「八戸どこまで カッテQR!」	-----	82
(2) 意見活動	-----	83
A. 要望事項等	-----	83
B. 建議要望の成果・経過・回答状況等	-----	85
(3) 調査・研究	-----	90
A. CCI-LOBO調査	-----	90
B. 人手不足の状況および多様な人材の活躍等に関する調査	-----	90
C. 中小企業の人手不足、賃金・最低賃金に関する調査	-----	90
D. 金融機関の融資事業等に関するアンケート調査	-----	90
E. 物価高騰等に関する影響調査	-----	91

F. 景況調査	-----	91
G. 経営状況調査	-----	91
H. 地域景況調査	-----	91
(4) 広報	-----	92
(5) 証明・鑑定・検査	-----	92
A. 会員証明書発行数	-----	92
B. 合格証明書発行数	-----	92
C. 各種共済制度加入証明書発行数	-----	92
D. 貿易関係証明	-----	92
(6) 各種行事	-----	93
A. 祝賀会の開催	-----	93
B. 会員親睦ゴルフ大会の開催	-----	94
C. 新春会員交歓会の開催	-----	94
D. 夏堀源三郎翁顕彰会	-----	95
E. 視察団の派遣・受入れ	-----	95
F. 後援事業	-----	95
G. 受託団体の主な事業	-----	98
(7) 技術・技能の普及検定	-----	98
A. 検定試験	-----	98
B. 競技大会	-----	104
(8) 取引照会	-----	106
(9) 取引紛争の斡旋・調停・仲裁	-----	106
(10) 相談・指導・斡旋等	-----	106
A. 経営金融相談会の実施	-----	106
B. 経営安定特別相談事業	-----	107
(11) 経営改善普及事業	-----	107
A. 相談指導	-----	107
B. 講習会等の開催による指導	-----	108
C. 金融斡旋	-----	111
D. 記帳継続指導	-----	112
E. 労働保険等の事務代行	-----	112
F. 企業共済制度等の普及、事務代行	-----	112
G. 各種補助金申請支援	-----	113
H. 事業継続力強化支援事業	-----	113
(12) 国等の受託事業	-----	114
A. 汚染負荷量賦課金申告等業務	-----	114
B. 容器包装リサイクル法に伴う再商品化の実施に係る業務	-----	114
8. 登録	-----	114
(1) 法定台帳	-----	114
9. 会館・事務所等	-----	114

(1) 土地・建物等	-----	114
A. 土地	-----	114
B. 建物	-----	114
C. 会館建設基金	-----	115
D. 階別利用状況	-----	115
E. 入居団体名	-----	115
(2) 会館運営状況	-----	115
A. 年度別収入一覧表	-----	116
B. 使用目的別内訳表	-----	116
C. 使用室別内訳表	-----	117
D. 会場使用料収入内訳表	-----	117
E. 年度別会場使用料収入及び使用室別割合	-----	118
10. 商工会議所共済制度の運営状況	-----	118
(1) 概況	-----	118
(2) 事業	-----	118
(3) 会議等の開催	-----	119
(4) 加入、脱退、保険金支払状況	-----	119
11. 関係団体への加入及び連携	-----	121
(1) 日本商工会議所	-----	121
(2) 東北六県商工会議所連合会	-----	122
(3) 青森県商工会議所連合会	-----	122
(4) 大規模地震等災害時の相互支援及び産業、観光、文化等の発展と 地域経済活性化の推進における包括的連携協力に関する協定	-----	123
(5) アメリカ合衆国・フェデラルウェイ商業会議所	-----	123
(6) その他の関係団体	-----	123
(7) 役職員が委嘱されている団体及びその役職	-----	124
(8) 事務の受託団体	-----	129
(9) 「能登半島地震」災害義援金の募集	-----	130
 《収支決算報告》		
I. 収支決算総括表	-----	131
II. 公益事業会計	-----	132
(1) 一般会計収支決算書	-----	132
(2) 中小企業相談所特別会計収支決算書	-----	136
(3) 特定退職金共済事業特別会計収支決算書	-----	138
(4) 特定退職金共済事業特別会計貸借対照表	-----	139
III. 収益事業会計	-----	140
(1) 共済事業特別会計収支決算書	-----	140
(2) 会館運営特別会計収支決算書	-----	142
(3) 労働保険事務組合収支決算書	-----	144

(4) 一般収益事業特別会計収支決算書	146
IV. 積立金会計	148
(1) 退職積立金特別会計収支決算書	148
(2) 特別積立金特別会計収支決算書	149
(3) 会館補修準備金特別会計収支決算書	150
(4) 会館整備基金特別会計収支決算書	151
V. 正味財産増減計算書	152
VI. 貸借対照表	153
VII. 付属明細表	154
VIII. 財産目録	156
IX. 監査意見書	158

令和 5 年度

事業報告

1. 総括的概況

令和5年度は、5月に3年以上続いた新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除されたことにより、長らく影響を受けてきた飲食・宿泊施設等も稼働率を取り戻した。8月は、猛暑に見舞われたものの八戸三社大祭が4年ぶりに通常開催されたほか、年が明けて1月には、Y Sアリーナで初の世界大会が開催されるなど、多くの行事が通常通りに開催され、観光産業も本格的な回復基調へと転じた。2月には、日経平均株価が史上最高値を記録するなど国内経済全体も好調さを見せた。

一方、中小企業・小規模事業者を取り巻く情勢は、エネルギーや原材料価格の高止まり、深刻さを増す人手不足、物流の2024年問題など様々な諸課題に直面した1年となった。

このような状況下、当所では、地域経済の振興・発展に向けて、はちのへ活性化プロジェクトを本格的に始動し、「中心街」「観光」「取引拡大」の3委員会において各種事業を実施した。また、コロナ禍で影響を受けた飲食店や商業・サービス業を支援するための「飲食店応援キャンペーン」「商店街合同大抽選会」を実施した。さらには、キャッシュレス決済の普及と子育て・若者世代の応援を目的とした初の試み「八戸市次世代エールデジタル商品券」を八戸市と連携して発行し、消費の拡大に取り組んだ。

地域の中小企業・小規模事業者への支援については、マル経融資や専門家派遣、記帳支援など従来の事業に加え、10月に開始されたインボイス制度をはじめ、電子帳簿保存法、DX・デジタル化、企業の採用力強化など時宜を得たテーマによるセミナーを数多く開催したほか、はちのへ創業・事業承継サポートセンター“8サポ”による創業・事業承継支援や“8サポmeets”の開始、さらには青森県のLPガス・特別高圧電気価格高騰対策支援金の給付業務など多岐にわたる事業に取り組んだ。

組織力の強化については、会員数が3,313名となり、前年度末に比べ51名減少したものの、会員事業所の福利厚生充実を支援する「えんぶり共済」や個人保険の普及に積極的に取り組むなど、会員サービスの充実と商工会議所の財政基盤強化を図った。また、八戸商工ニュースの紙面デザインを一新し、会員事業所への情報提供機能の強化にも取り組んだ。

以上のように、令和5年度も企業経営と地域の動向をタイムリーに察知・把握し、商工会議所自らも自己変革に努めながら、地域経済全体の活性化と会員事業所の経営力向上に資する事業を実施した。

II. 事項別状況

1. 定款及び規約等

(1) 定 款

※変更なし

(2) 規 約 等

A. 規 約

※変更なし

B. 規 則

※変更なし

C. 規 程

a. 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定

第1章 総 則

(目的)

第1条 この規程は、電子計算機を使用して作成する国税関係帳簿書類の保存方法の特例に関する法律第7条に定められた電子取引の取引情報に係る電磁的記録の保存義務を履行するため、八戸商工会議所において行った電子取引の取引情報に係る電磁的記録を適正に保存するために必要な事項を定め、これに基づき保存することを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この規程は、八戸商工会議所の全ての役員及び職員（嘱託職員、派遣職員、アルバイト職員含む。以下同じ。）に対して適用する。

(管理責任者)

第3条 この規程の管理責任者は、地域振興部長とする。

第2章 電子取引データの取扱い

(電子取引の範囲)

第4条 当所における電子取引の範囲は以下に掲げる取引とする。

- (1) インターネットのホームページを利用した請求書等の授受
- (2) 電子メールを利用した請求書等の授受
- (3) 各種クラウドサービスを利用した請求書等の授受

(取引データの保存)

第5条 取引先から受領した取引関係情報及び取引相手に提供した取引関係情報のうち、第6条に定めるデータについては、保存サーバ内に7年間保存する。

(対象となるデータ)

第6条 保存する取引関係情報は以下のとおりとする。

- (1) 支払情報（請求書、領収書、振込明細書）
- (2) その他電子データにより行われる各種取引に係る情報（見積書、納品書、契約書）

(運用体制)

第7条 保存する取引関係情報の管理責任者及び処理責任者は以下のとおりとする。

- (1)管理責任者 総務課長
- (2)処理責任者 経理担当職員

(訂正削除の原則禁止)

第8条 保存する取引関係情報の内容について、訂正及び削除をすることは原則禁止とする。

(訂正削除を行う場合)

第9条 業務処理上やむを得ない理由によって保存する取引関係情報を訂正または削除する場合は、「電子取引情報訂正・削除申請書」を管理責任者へ提出する。

- 2 管理責任者は、「電子取引情報訂正・削除申請書」の提出を受けた場合は、正当な理由があると認める場合のみ承認する。
- 3 管理責任者は、前項において承認した場合は、処理責任者に対して取引関係情報の訂正及び削除を指示する。
- 4 処理責任者は、取引関係情報の訂正及び削除を行った場合は、管理責任者に報告する。
- 5 「電子取引情報訂正・削除申請書」は、事後に訂正・削除内容の確認が行えるよう訂正・削除の対象となった取引データの保存期間が満了するまで保存する。

附 則

1. この規程は、令和6年1月1日から施行する。

2. 組 織

(1) 会 員

A. 会 員 数

a. 会 員 の 動 き

	前年度末会員数	入 会 者 数	組 織 変 更 等 に よ る 増 減	退 会 者 数	本年度末会員数
個 人	919	32	-9	57	885
法 人	2,358	39	9	64	2,342
団 体	87	2	0	3	86
計	3,364	73	0	124	3,313

b. 部 会 別 会 員 数 (複 数 部 会 に 所 属 す る 会 員 を 含 む)

	生 活	食 品	理 財	工 業	建 設	水 産	運 輸	観 光	情 医	計
前 年 度 末	303	293	301	324	792	104	329	608	310	3,364
入 会 者 数	9	6	4	2	11	0	2	24	15	73
部 会 間 移 動										0
退 会 者 数	11	11	17	4	21	3	10	37	10	124
小 計	301	288	288	322	782	101	321	595	315	3,313
第 2 部 会 所 属 会 員	15	1	6	8	10	6	2	11	8	67
合 計	316	289	294	330	792	107	323	606	323	3,380

c. 地区別・部会別会員数

	生活	食品	理財	工業	建設	水産	運輸	観光	情医	計
a. 中心街区	59	27	82	7	6		2	221	53	457
b. 類家地区	27	20	26	6	89		9	64	30	271
c. 小中野地区	30	32	57	31	79	14	27	57	41	368
d. 城下・沼館地区	31	15	31	39	37	2	43	42	39	279
e. 河原木地区	48	62	14	84	143	4	112	44	36	547
f. 根城・沢里地区	17	23	29	11	57	1	13	30	21	202
g. 湊・白銀地区	37	34	26	47	107	61	28	56	26	422
h. 一番町地区	19	21	10	17	53		10	24	10	164
i. 新井田地区	20	29	8	25	136	7	36	30	26	317
j. 市川・多賀台地区	8	11	2	42	41	10	30	11	18	173
k. その他の地区	5	14	3	13	34	2	11	16	15	113
計	301	288	288	322	782	101	321	595	315	3,313

*地区別明細

- a. 中心街区：三日町等下記以外の中心部
- b. 類家地区：類家、長者、糠塚、吹上、中居林、南類家、石手洗、田向
- c. 小中野地区：柏崎、江陽、小中野、青葉、諏訪
- d. 城下・沼館地区：城下、沼館、売市、長根
- e. 河原木地区：長苗代、石堂、下長、河原木、豊洲、卸センター、高州、小田、日計、八太郎、松ヶ丘
- f. 根城・沢里地区：根城、沢里、北白山台、西白山台、東白山台、南白山台
- g. 湊・白銀地区：湊、白銀、鮫、白銀台、金浜、湊高台、岬台、新湊、築港街
- h. 一番町地区：田面木、八幡、高岩、一番町、尻内、櫛引、上野、豊崎
- i. 新井田地区：是川、十日市、新井田、新井田西、妙、旭ヶ丘、大久保、美保野、桜ヶ丘、松館
- j. 市川・多賀台地区：市川、多賀台、北インター工業団地、桔梗野工業団地

d-① 口数別・部会別会員数（普通会費）

基準日＝令和6年3月31日

部会 口数	生 活	食 品	理 財	工 業	建 設	水 産	運 輸	観 光	情 医	会 員 数	総 口 数
3			1							1	3
4	104	84	77	36	181	12	62	367	84	1,007	4,028
5	1	1								2	10
6	175	184	187	256	583	73	238	220	217	2,133	12,798
7			1							1	7
8	2		3	3	3		2		1	14	112
10	7	6	3	9	6	8	9	2	6	56	560
11			3							3	33
12	1	2		1	1			1	2	8	96
13			1		3	2				6	78
15	1	1		1	1				1	5	75
18								1		1	18
20	4	3	5	6	2	1	6	3	1	31	620
24	1									1	24
25		1		1						2	50
30	3	3		3	1	4	1	1		16	480
35	1			1						2	70
40		1	2				2			5	200
43			1							1	43
46			1							1	46
50	1	1	2			1	1		2	8	400
55										0	0
60		1	1	2						4	240
70				1						1	70
80				1	1				1	3	240
100				1						1	100
計	301	288	288	322	782	101	321	595	315	3,313	20,401

d-② 口数別・部会別会員数（特別会費）

口数	生活	食品	理財	工業	建設	水産	運輸	観光	情医	会員数	総口数
(役員)											
会頭						1				(1)	200
副会頭			2		1		1			(4)	400
常議員	4	5	5	6	6	2	5	3	3	(39)	975
監事			1		1		1			(3)	75
(議員)											
1号	7	9	7	8	10	4	6	5	4	(60)	900
2号	4	4	4	5	10	2	4	5	4	(42)	1,260
3号		3	3	3	1	2	4	1	1	(18)	900
計	(11)	(16)	(14)	(16)	(21)	(8)	(14)	(11)	(9)	(120)	4,710
会員計	301	288	288	322	782	101	321	595	315	3,313	20,401

e. 選挙権保有数別会員数

選挙権	会員数	選挙権計	選挙権	会員数	選挙権計	選挙権	会員数	選挙権計
1票	-	-	21票	29	609	41票	-	-
2票	-	-	22票	-	-	42票	-	-
3票	1	3	23票	-	-	43票	-	-
4票	1,005	4,020	24票	1	24	44票	-	-
5票	2	10	25票	6	150	45票	4	180
6票	2,079	12,474	26票	-	-	46票	5	230
7票	1	7	27票	2	54	47票	-	-
8票	13	104	28票	2	56	48票	-	-
9票	-	-	29票	-	-	49票	-	-
10票	46	460	30票	4	120	50票	58	2,900
11票	3	33	31票	-	-	会員数計	選挙権数計	
12票	6	72	32票	-	-			
13票	2	26	33票	1	33			
14票	-	-	34票	-	-			
15票	3	45	35票	2	70			
16票	-	-	36票	7	252			
17票	-	-	37票	-	-			
18票	-	-	38票	1	38			
19票	2	38	39票	-	-			
20票	23	460	40票	5	200			
						3,313	22,668	

※特定商工業者の選挙権は含まない。

B. 部 会

() : 第2部会所属数

部 会 名	所 属 業 種	部会員数
生活文化商業部会	各種商品、繊維品、呉服・服地・寝具、衣服・身の回り品、医薬品・化粧品、家具・建具、什器、紙・紙製品、金物、肥料・飼料、スポーツ用品・娯楽用品、玩具、たばこ等卸売業 百貨店、各種商品、衣服・身の回り品、靴・履物、鞆・袋物、洋品雑貨・小間物、自転車、家具、金物・荒物陶磁器・ガラス器、家庭用機械器具等、医薬品・化粧品、農耕用品、燃料、書籍・雑誌、紙・文房具、スポーツ用品、玩具・娯楽用品・楽器、カメラ・写真材料、中古品、煙草喫煙具、花・植木等小売業 写真現像・焼付業、電気機械器具・家具修理業 刺しゅう業、洗張・染	301 (15)
食品商業部会	肉・乳製品等畜産食料品、野菜・果物缶詰、味噌・醤油等調味料、パン・菓子、麺類、豆腐・納豆、惣菜等、酒類、茶・コーヒー製造業 米麦・雑穀・野菜・果実、食肉、農畜産物、水産物、砂糖、味噌・醤油、酒類、乾物、瓶缶詰、菓子・パン、清涼飲料、茶等卸売業 各種食料品、酒・調味料、食肉・鮮魚、乾物、野菜・果物、米穀、牛乳、料理品、茶、豆腐・蒲鉾等加工食品小売業	288 (1)
理財部会	銀行・信用金庫等市中金融機関、質・貸金・クレジットカード業・割賦金融業等庶民金融機関、信用保証協会、証券業 生命・損害保険業、共済事業、保険代理・サービス業 建売・土地売買業、不動産代理・仲介業、不動産賃貸業、貸家・貸間業、不動産管理業 総合リース業、駐車場、法律事務所、司法書士・公認会計士・税理士事務所、経営コンサルタント、行政書士・不動産鑑定士・土地家屋調査士等その他の専門サービス業	288 (6)
工業部会	素材生産業、採石業、砂・砂利、石灰石鉱業、有機質肥料等製造業 化学工業、繊維工業、飼料・有機質肥料等、衣服・その他の繊維製品、木材・木製品、家具・装備品、パルプ・紙・紙加工品、石油・石炭製品、プラスチック製品、ゴム製品、窯業・土石製品等製造業 鉄鋼業、非鉄金属、金属製品、一般・電気・輸送用・精密機械器具製造業、電気・ガス業、熱供給業 化学製品、鉱物・金属材料、機械器具、再生資源卸売業 一般機械器具修理業、産業用設備洗浄業・非破壊検査業、機械設計業、産業廃棄物処理業	322 (8)
建設業部会	一般土木建築、土木・造園・舗装・しゅんせつ工事 大工、鳶・土工・コンクリート、鉄骨・鉄筋、石工・れんが・タイル・ブロック、左官、屋根、板金、塗装、ガラス、建具、防水、内装、はつり・解体工事 電気、電気通信、管、さく井、熱絶縁、機械器具設置工事 建具、舗装材料、生コンクリート、畳製造業 建築材料、畳卸売業 建設機械器具賃貸業、建設機械修理業、表具業、土木建築サービス、園芸サービス業	782 (10)

水産業部会	漁業、水産食料品製造業、魚油・魚粕・フィッシュミール製造業、製氷業、魚網製造・卸売業 冷凍倉庫業、船舶仲立業、生鮮魚介類卸売業、漁業協同組合、水産加工協同組合	101 (6)
運輸交通部会	鉄道業、旅客運送、貨物運送、水運業、航空運輸、倉庫業、港湾運送業、貨物運送取扱業、運送代理店、運輸幹旋業等運輸に付帯するサービス業 自動車、自動車部品・付属品、輸送用機械器具卸売業 自動車小売業、ガソリンステーション 自動車賃貸業、自動車整備業	321 (2)
観光サービス部会	旅行代理店、食堂・レストラン、そば・うどん店、すし、喫茶店、料亭、スナック・酒場・ナイトクラブ等飲食店 各種物品賃貸業、旅館・ホテル、クリーニング、理容・美容・浴場業、写真館、その他の個人サービス業 映画館、ゴルフ・ボーリング・テニス場等、ダンスホール、プレイガイド・ヘルスセンター等娯楽業 建物サービス業、警備業等事業サービス業、獣医業、一般廃棄物処理業、その他のサービス業、寺院	595 (11)
情報・医療福祉部会	新聞業、出版・印刷業、製版・印刷物加工業 看板店、郵便、電信・電話業、通信付帯サービス業、新聞小売業 商業写真業、民間放送業、有線放送業 情報サービス業、ニュース供給業、興信所、保育所 広告業、速記・筆耕・複写業、ディスプレイ業、デザイン業、著述・個人教授等 病院・診療所、歯科技工所、児童福祉事業、老人福祉事業等	315 (8)
合計		3,313 (67)

C. 委員会

a. 常設委員会

名称	委員数	所管事項
中心街委員会	18	(1) 賑わい創出イベント企画・実施による経済活性化 (2) 空き店舗解消対策 (3) 公共施設の連携活用 (4) まちなか居住の推進 (5) 中心街の魅力・求心力向上 (6) その他中心市街地活性化に関する事項

観 光 委 員 会	15	(1) 観光産業による経済活性化 (2) インバウンド対策 (3) 近隣町村の広域連携 (4) 全国商工会議所観光振興大会 (5) ホスピタリティの醸成 (6) その他観光振興に関する事項
取 引 拡 大 委 員 会	12	(1) Buyはちのへ運動の推進 (2) 販路拡大支援 (3) 地域ブランドの育成 (4) 農商工連携 (5) 取引適正化の推進 (6) その他取引拡大に関する事項

b. 特別委員会

※なし

(2) 特別会員

※なし

(3) 名誉会員

① [アメリカ合衆国] フェデラルウェイ商業会議所（平成5年8月1日）

(4) 特定商工業者

A. 会員・非会員別特定商工業者数

区 分	特定商工業者数	内 訳	
		会 員	非 会 員
法 人	3, 0 8 0	1, 8 5 0	1, 2 3 0
個 人	3 3	3 8	1 2
団 体	5 0	2 3	1 0
計	3, 1 6 3	1, 9 1 1	1, 2 5 2

B. 業種別・地区別特定商工業者数

	建設業	製造業	運輸 通信	卸売業	小売業	金融 保険	不動産 業	飲食業	サービス 業	その他	計
a. 中心街区	3	10	17	22	64	21	51	34	55	13	290
b. 類家地区	75	16	8	18	40	4	17	13	37	10	238
c. 小中野地区	67	43	21	37	69	10	45	12	70	31	405
d. 城下・沼館地区	49	29	20	52	43	6	25	13	61	19	317
e. 河原木地区	125	61	76	105	81	7	24	13	98	33	623
f. 根城・沢里地区	47	6	16	31	32	6	18	9	51	13	229
g. 湊・白銀地区	76	72	22	48	37	8	15	16	58	46	398
h. 一番町地区	39	20	10	10	23	2	8	5	26	14	157
i. 新井田地区	100	40	18	24	29	3	8	6	41	31	300
j. 市川・多賀台地区	36	51	26	28	16	1	5	2	17	11	193
k. その他	5	1	1	1	1	0	0	0	3	1	13
計	622	349	235	376	435	68	216	123	517	222	3,163

C. 負担金賦課の許可

令和5年12月8日付八戸市長から、法定台帳作成管理運用費負担金3,000円の賦課について2事業年度分（令和5年度分、6年度分）の許可があった。

D. 特定商工業者の基準

八戸市内（南郷区を除く）に本社、本店もしくは支店、営業所、出張所を置き、製造業・建設業・商業・サービス業などを営み次の条件を満たしている商工業者を特定商工業者という。

- 個人企業 商業・サービス業では従業員5人以上
 製造・建設・その他では従業員20人以上
- 法人企業 資本金300万円以上もしくは
 商業・サービス業では従業員5人以上
 製造・建設・その他では従業員20人以上

（商工会議所法第七条第2項の規定による）

(5) 役員

A. 年度末現在の各役員の定数及び実数

区 分	定 数	実 数	備 考
会 頭	1	1	
副 会 頭	4	4	
専 務 理 事	1	1	※向井俊晴（令和5年7月1日～）
常 務 理 事	1		※向井俊晴（令和5年4月1日～6月30日）
理 事	2		
常 議 員	40	39	
監 事	3	3	

B. 役員の氏名等

(任期：R 4. 11. 1～R 7. 10. 31)

役名	氏名	企業の名称及び役職	業種
会 頭	武 輪 俊 彦	武輪水産(株) 代表取締役社長	水産食料品製造
副 会 頭	寺 下 一 之	寺下建設(株) 代表取締役社長	総合建設
同	益 子 政 士	青い森信用金庫 理事長	信用金庫
同	塚 原 隆 市	南部電機(株) 代表取締役	自動車電装品販売・修理
同	西 川 弥 生	税理士法人恒輝八戸経営会計事務所 代表社員	税 理 士
専 務 理 事	向 井 俊 晴		
常 議 員	荒 谷 徳 安	(有)荒谷経営会計 代表取締役	会 計 事 務 所
同	石 橋 敏 文	八戸リネンサプライ(有) 代表取締役	ク リ ー ニ ン グ
同	大久保 圭一郎	(株)金剛 代表取締役	飲食業・ビル業
同	小笠原 修	三八五交通(株) 代表取締役社長	旅 客 運 送
同	小野寺 泰 博	北日本機械金属(株) 代表取締役	舶 用 機 関 修 理
同	金 入 健 雄	(株)金入 代表取締役社長	文具事務機書籍販売
同	工 藤 茂 雄	太子食品工業(株)東北支店八戸営業所 代表取締役社長	食 料 品 製 造
同	工 藤 潤	八戸ショッピングセンター開発(株)	不 動 産 賃 貸
同	工 藤 義 隆	南部木材(株) 代表取締役社長	木材製品・原木卸売
同	小井田 和 哉	八戸燃料(株) 代表取締役社長	燃 料 ・ 機 器 販 売
同	駒 井 庄 三 郎	八戸酒造(株) 代表取締役社長	酒 類 製 造
同	榊 佳 弘	マルヨ水産(株) 代表取締役社長	水産加工食品製造
同	坂 本 憲 昭	(協)八戸管工事協会 理事長	事 業 協 同 組 合
同	佐々木 伸 夫	(株)テクノス 代表取締役	広 告 業
同	澤 藤 孝 之	八戸港湾運送(株) 代表取締役社長	港 湾 運 送
同	鈴 木 恒 義	(株)みちのく銀行八戸地区本部 執行役員八戸地区本部長	銀 行
同	高 橋 勢 治	(株)高橋工務店 代表取締役	総合建設
同	高 林 秀 典	八戸通運(株) 代表取締役社長	貨 物 運 送
同	高 谷 勝 義	三八五流通(株) 社長室長	貨 物 運 送
同	舘 野 和 久	東北グレンターミナル(株) 代表取締役	倉 庫 業
同	田 中 健 二	(株)高橋製作所 代表取締役会長	機 械 器 具 製 造
同	辻 啓 史	東北容器工業(株) 代表取締役社長	包 装 容 器 製 造
同	寺 沢 政 男	(株)テクノ中央 代表取締役会長	塗 装 工 事
同	中 内 一 裕	三菱製紙(株)八戸工場 専務執行役員工場長	紙 ・ パ ル プ 製 造
同	中川原 俊 雄	(株)八戸プラザホテル 取締役会長	ホ テ ル
同	仲 田 弘	(株)ユニバース 取締役人事教育部長	ス ー パ ー マ ー ケ ッ ト
同	野 田 一 夫	八戸缶詰(株) 代表取締役社長	缶 詰 ・ 冷 凍 食 品 製 造
同	橋 本 博 文	(株)橋文 代表取締役社長	靴 卸 小 売
同	原 貴 久	(株)新菱八戸工場 工場長	化 学 工 業
同	平 野 薫	八戸液化ガス(株) 代表取締役社長	燃 料 卸 小 売

同	広瀬 知 明	(株)デーリー東北新聞社 代表取締役社長	新 聞 発 行
同	藤 井 伸 一	プライフーズ(株) 代表取締役社長	プ ロ イ ラ ー 製 造
同	松 井 正 文	(有)大松 代表取締役	不 動 産 賃 貸
同	松 橋 義 昭	(株)青森銀行八戸地区営業本部 常務執行役員本部長	銀 行
同	三 浦 克 之	(株)サン・コンピュータ 代表取締役社長	情 報 サ ー ビ ス
同	山 田 慶 次	東復建設(株) 代表取締役	総 合 建 設
同	横 町 俊 明	(株)よこまち 代表取締役社長	ス ー パ ー マ ー ケ ッ ト
同	吉 田 誠 夫	(株)吉田産業 代表取締役社長	建 築 資 材 卸 売
同	類 家 徳 久	(株)類家大学堂薬局 代表取締役	薬 局
監 事	北 村 春 彦	新丸港運(株) 代表取締役社長	港 湾 運 送
同	北 山 輝 夫	三八城税理士法人 代表社員	税 理 士
同	山 子 則 男	八戸電気工事業(株) 理事長	事 業 協 同 組 合

〔辞任〕 常 議 員・平 田 祐 司 (株)新菱八戸工場 工場長) : 令和5年4月1日 辞任
 常 議 員・佐 藤 啓 一 (三菱製紙(株)八戸工場 工場長) : 令和5年4月1日 辞任
 常 議 員・小 田 聡 志 (東北グレンターミナル(株) 代表取締役社長) : 令和5年4月3日 辞任
 常 議 員・工 藤 貴 博 (株)青森銀行八戸地区本部/常務執行役員八戸地区本部長) : 令和5年6月23日 辞任
 専務理事・塚 原 隆 市 (南部電機(株) 代表取締役) : 令和5年6月30日 辞任
 常 議 員・荒 瀬 潔 (株)デーリー東北新聞社 代表取締役社長) : 令和5年7月6日 辞任
 常 議 員・木 村 興 (株)ディメール 代表取締役社長) : 令和5年8月3日 辞任
 常 議 員・太 田 禎 二 (三菱製紙(株)八戸工場 常務執行役員工場長) : 令和5年10月1日 辞任

〔選任〕 常 議 員・原 貴 久 (株)新菱八戸工場 工場長) : 令和5年6月28日 選任
 常 議 員・太 田 禎 二 (三菱製紙(株)八戸工場 常務執行役員工場長) : 令和5年6月28日 選任
 常 議 員・舘 野 和 久 (東北グレンターミナル(株) 代表取締役社長) : 令和5年6月28日 選任
 専務理事・向 井 俊 晴 : 令和5年6月28日 選任
 (令和5年7月1日就任)
 常 議 員・松 橋 義 昭 (株)青森銀行八戸地区本部/常務執行役員八戸地区本部長) : 令和5年9月28日 選任
 常 議 員・広 瀬 知 明 (株)デーリー東北新聞社 代表取締役社長) : 令和5年9月28日 選任
 常 議 員・中 内 一 裕 (三菱製紙(株)八戸工場 専務執行役員工場長) : 令和5年12月18日 選任

(6) 議 員

A. 号別定数及び実数

区 分	定 数	実 数	備 考
1 号 議 員	6 0	6 0	
2 号 議 員	4 2	4 2	
3 号 議 員	1 8	1 8	
計	1 2 0	1 2 0	

B. 号別議員の氏名等

(任期：R 4. 11. 1～R 7. 10. 31)

氏 名	企 業 の 名 称 及 び 役 職	業 種	所属部会
〔 1 号 議 員 〕			
類 家 伸 一	アールテック(株)	機 械 器 具 製 造 小 売	生 活 文 化 商 業
岩 岡 隆 雄	(株)岩岡 代表取締役	包 装 資 材 卸 売	〃
和 田 弘	(有)カメラの和弘 代表取締役会長	写 真 材 料 小 売	〃
小 笠 原 聡	(株)さくら野百貨店八戸店 店長	百 貨 店	〃
松 橋 寿 昭	(株)玉屋眼鏡店	眼 鏡 光 学 機 器 小 売	〃
田 湯 俊 行	(協)八戸総合卸センター 専務理事	事 業 協 同 組 合	〃
八 田 守 立	(株)報恩八田 代表取締役	神 仏 具 小 売	〃
楨 一 郎	(株)味の海翁堂 代表取締役社長	食 品 加 工 卸 売	食 品 商 業
音 喜 多 烈	オトキタ酒販(株) 代表取締役	酒 類 小 売	〃
佐 々 木 康 之	オリエンタル酒販(株) 代表取締役	酒 類 小 売	〃
高 野 英 夫	(株)オリエンタルファーム 代表取締役	採 卵 養 鶏	〃
中 居 林 達 也	かねご製餡(株) 代表取締役社長	餡 製 造 販 売	〃
横 町 芳 隆	八戸中央青果(株) 代表取締役社長	青 果 物 卸 売	〃
上 平 靖 文	(協)八食センター 理事長	事 業 協 同 組 合	〃
沖 本 直 人	三八五フーズ(株) 代表取締役社長	食 料 品 製 造 販 売	〃
上 田 友 司	桃川(株) 代表取締役社長	酒 類 製 造	〃
中 里 幸 治	(一社)青森県損害保険代理業協会八戸支部 支部長	保 険 代 理 業 協 会	理 財
葛 西 慶 信	(有)くじら不動産 代表取締役	不 動 産 仲 介	〃
西 川 弥 生	税理士法人恒輝八戸経営会計事務所 代表社員	税 理 士	〃
島 守 雅 之	島守経営労務事務所 代表	社 会 保 険 労 務 士 業	〃
松 井 正 文	(有)大松 代表取締役	不 動 産 賃 貸	〃
工 藤 潤	八戸ショッピングセンター開発(株) 代表取締役	不 動 産 賃 貸	〃
久 保 隆 明	司法書士法人わかば法務事務所 代表社員	司 法 書 士 事 務 所	〃
兼 田 良 勝	(株)アルバック東北工場 理事	生 産 用 機 械 器 具 製 造	工 業
小 野 寺 泰 博	北日本機械金属(株) 代表取締役	舶 用 機 関 修 理	〃
田 中 健 二	(株)高橋製作所 代表取締役会長	機 械 器 具 製 造	〃
木 下 哲 造	八戸ガス(株) 代表取締役社長	ガ ス 事 業	〃
接 待 一 雄	八戸石材(株) 代表取締役会長	砕 石 生 産	〃
明 代 知 也	八戸セメント(株) 代表取締役社長	セ メ ン ト 製 造	〃
田 村 嘉 章	(株)八戸鉄工所 代表取締役社長	金 属 製 品 製 造	〃
田 島 幹 二	北辰工業(株) 取締役会長	機 械 機 器 修 理	〃
岩 澤 進	(株)岩沢測量コンサル 代表取締役	測 量 ・ 設 計	建 設 業
鴨 澤 諭	鴨沢塗料(株) 代表取締役社長	塗 料 卸 売	〃
河 原 木 琢 也	(株)河原木電業 代表取締役	電 気 工 事	〃
高 橋 誠	(株)京谷電気 代表取締役	電 気 工 事	〃

高橋 勢治	(株)高橋工務店 代表取締役	総合建設	〃
中村 稔彦	(株)中栄建設 代表取締役社長	総合建設	〃
北向 秀幸	(株)北奥設備 代表取締役社長	総合建設	〃
間部 直人	(有)間部板金工業 代表取締役	建築板金	〃
三浦 隆宏	三浦建設工業(株) 代表取締役	建設工事・金属製品製造	〃
飯田 和雄	みちのく興業(株) 代表取締役社長	建築・内装工事	〃
小軽米 道善	(株)ディメール 取締役社長	水産食料品製造	水産業
野田 一夫	八戸缶詰(株) 代表取締役社長	缶詰・冷凍食品製造	〃
田名部 勇人	(株)福島漁業 取締役総務部長	漁業・冷凍冷蔵	〃
字部 修司	(株)丸重字部商店 代表取締役	水産加工食品製造	〃
鶴飼 寿栄	(株)オートガード八戸 代表取締役	自動車販売・修理	運輸交通
菊池 敏弘	(株)キクチ商会 代表取締役	自動車整備	〃
森山 慶一	(株)共同物流サービス 代表取締役	倉庫・貨物運送	〃
北村 春彦	新丸港運(株) 代表取締役社長	港湾運送	〃
志村 俊也	八戸運輸倉庫(株) 代表取締役社長	貨物運送	〃
上河 浩	八戸臨海鉄道(株) 代表取締役社長	鉄道業	〃
小林 一豊	(有)柏崎清掃社 代表取締役	一般・産業廃棄物処理	観光サービス
城前 孝史	銀波(有) 代表取締役	飲食業	〃
長沼 弘次	(株)Suvaica八戸グランドホテル 代表取締役社長	ホテル	〃
石橋 伸之	(株)西町 代表取締役社長	ホテル	〃
阿部 寿一	(一財)VISITはちのへ 専務理事	観光・地場産業振興	〃
浜谷 英幸	青森朝日放送(株) 執行役員八戸支社長	テレビ放送	情報・医療福祉
中山 恵美子	(有)イニシオ 代表取締役	パソコン教育・各種講座	〃
小田 正徳	(株)オダプリント 代表取締役社長	印刷	〃
三浦 克之	(株)サン・コンピュータ 代表取締役社長	情報サービス	〃
〔 2 号 議 員 〕			
金入 健雄	(株)金入 代表取締役社長	事務機文具書籍販売	生活文化商業
橋本 博文	(株)橋本文 代表取締役社長	靴卸小売	〃
小井田 和哉	八戸燃料(株) 代表取締役社長	燃料・機器販売	〃
類家 徳久	(株)類家大学堂薬局 代表取締役	薬局	〃
工藤 茂雄	太子食品工業(株)東北支店八戸営業所 代表取締役社長	食料品製造	食品商業
駒井 庄三郎	八戸酒造(株) 代表取締役社長	酒類製造	〃
藤井 伸一	プライフーズ(株) 代表取締役社長	プロイラー製造	〃
横町 俊明	(株)よこまち 代表取締役社長	スーパーマーケット	〃
引地 雄介	アクサ生命保険(株)八戸営業所 所長	生命保険	理財
荒谷 徳安	(有)荒谷経営会計 代表取締役	会計事務所	〃
松本 光司	(株)岩手銀行八戸営業部 部長	銀行	〃
北山 輝夫	三八城税理士法人 代表社員	税理士	〃
原 貴久	(株)新菱八戸工場 工場長	化学工業	工業

森 善 則	東北電力ネットワーク(株)八戸電力センター 所長	電 気 事 業	〃
辻 啓 史	東北容器工業(株) 代表取締役社長	包 装 容 器 製 造	〃
平 野 薫	八戸液化ガス(株) 代表取締役社長	燃 料 卸 小 売	〃
武 田 哲	八戸製錬(株)八戸製錬所 代表取締役社長	非 鉄 金 属 製 錬 精 製	〃
山 内 一 晃	エイコウコンサルタンツ(株) 代表取締役	総合建設コンサルタント	建 設 業
田名部 智 之	(株)田名部組 代表取締役	総 合 建 設	〃
寺 沢 政 男	(株)テクノ中央 代表取締役会長	塗 装 工 事	〃
寺 下 一 之	寺下建設(株) 代表取締役社長	総 合 建 設	〃
山 田 慶 次	東復建設(株) 代表取締役	総 合 建 設	〃
工 藤 義 隆	南部木材(株) 代表取締役社長	木 材 製 品 ・ 原 木 卸 売	〃
畑 中 武 久	畑中建設工業(株) 代表取締役社長	総 合 建 設	〃
坂 本 憲 昭	(協)八戸管工事協会 理事長	事 業 協 同 組 合	〃
山 下 英 夫	(協)八戸造園建設業協会 代表理事	事 業 協 同 組 合	〃
山 子 則 男	八戸電気工事業(協) 理事長	事 業 協 同 組 合	〃
榊 佳 弘	マルヨ水産(株) 代表取締役社長	水 産 加 工 食 品 製 造	水 産 業
藤 田 和 弘	(株)ヤマヨ 代表取締役社長	水 産 食 料 品 製 造	〃
大 坪 真 二	川崎近海汽船(株)八戸支社 支社長兼営業部長	海 上 運 送	運 輸 交 通
塚 原 安 雅	トヨタカローラ八戸(株) 代表取締役社長	自 動 車 販 売	〃
塚 原 隆 市	南部電機(株) 代表取締役	自 動 車 電 装 品 販 売 ・ 修 理	〃
小笠原 修	三八五交通(株) 代表取締役社長	旅 客 運 送	〃
赤 澤 榮 治	(株)赤澤興業 代表取締役社長	浴 場 業	観 光 サ ー ビ ス
大久保 圭一郎	(株)金剛 代表取締役	飲 食 業 ・ ビ ル 業	〃
中川原 俊 雄	(株)八戸プラザホテル 取締役会長	ホ テ ル	〃
石 橋 敏 文	八戸リネンサプライ(株) 代表取締役	ク リ ー ニ ン グ	〃
戸 崎 浩 之	三八五観光(株) 常務取締役	旅 行	〃
佐々木 伸 夫	(株)テクノス 代表取締役	広 告 業	情 報 ・ 医 療 福 祉
岡 本 道 孝	(公財)八戸市総合健診センター 常務理事所長	医 療 保 険 業	〃
鈴 木 隆 広	東日本電信電話(株)青森支店BI部 第三地域基盤ビジネスグループ長	電 気 通 信 事 業	〃
福 井 武 久	(学)明倫館 理事	専 門 学 校	〃
〔 3 号 議 員 〕			
橋本 八右衛門	八戸酒類(株) 代表取締役	酒 類 製 造	食 品 商 業
仲 田 弘	(株)ユニバース 取締役人事教育部長	ス ー パ ー マ ー ケ ッ ト	〃
河 村 泰 輔	(株)ライケット 常務取締役	米 穀 卸 売	〃
益 子 政 士	青い森信用金庫 理事長	信 用 金 庫	理 財
松 橋 義 昭	(株)青森銀行八戸地区本部 常務執行役員八戸地区本部長	銀 行	〃
鈴 木 恒 義	(株)みちのく銀行八戸地区本部 執行役員八戸地区本部長	銀 行	〃
石 田 尚 彦	合同酒精(株)酵素医薬品工場 工場長	食 品 ・ 酵 素 ・ 医 薬 品 製 造	工 業
青 山 正 幸	大太平洋金属(株) 代表取締役社長	鉄 鋼 業	〃
中 内 一 裕	三菱製紙(株)八戸工場 専務執行役員工場長	紙 ・ パ ル プ 製 造	〃

吉田 誠夫	(株)吉田産業 代表取締役社長	建築資材卸売	建設業
武輪 俊彦	武輪水産(株) 代表取締役社長	水産食料品製造	水産業
越後 正幸	(株)八戸魚市場 常務取締役	水産物委託販売	〃
舘野 和久	東北グレーンターミナル(株) 代表取締役	倉庫業	運輸交通
澤藤 孝之	八戸港湾運送(株) 代表取締役社長	港湾運送	〃
高林 秀典	八戸通運(株) 代表取締役社長	貨物運送	〃
高谷 勝義	三八五流通(株) 社長室長	貨物運送	〃
泉山 和久	(株)八戸パークホテル 代表取締役副社長	ホテル	観光サービス
広瀬 知明	(株)デーリー東北新聞社 代表取締役社長	新聞発行	情報・医療福祉

〔職務執行者の変更〕

イ. 1号議員

- ①令和5年6月15日付 秋野 貴司から上河 浩に変更 (八戸臨海鉄道(株) 代表取締役社長)
- ②令和5年7月3日付 川崎 益美から田湯 俊行に変更 (協八戸総合卸センター 専務理事)
- ③令和5年8月3日付 木村 興から小軽米 道善に変更 (株)ディメール 取締役社長)
- ④令和5年10月18日付 福島 全良から田名部 勇人に変更 (株)福島漁業 取締役総務部長)

ロ. 2号議員

- ①令和5年4月1日付 平田 祐司から原 貴久に変更 (株)新菱八戸工場 工場長)
- ②令和5年6月23日付 森田 昇平から松本 光司に変更 (株)岩手銀行八戸営業部 部長)
- ③令和5年11月1日付 奈良 全洋から鈴木 隆広に変更 (東日本電信電話(株) 第三地域基盤ビジネスグループ長)

ハ. 3号議員

- ①令和5年4月1日付 佐藤 啓一から太田 禎二に変更 (三菱製紙(株)八戸工場 常務執行役員工場長)
- ②令和5年4月3日付 小田 聡志から舘野 和久に変更 (東北グレーンターミナル(株) 代表取締役社長)
- ③令和5年4月17日付 松尾 憲樹から石田 尚彦に変更 (合同酒精(株)酵素医薬品工場 工場長)
- ④令和5年7月7日付 荒瀬 潔から広瀬 知明に変更 (株)デーリー東北新聞社 代表取締役社長)
- ⑤令和5年7月10日付 工藤 貴博から松橋 義昭に変更 (株)青森銀行八戸地区本部 常務執行役員八戸地区本部長)
- ⑥令和5年11月15日付 太田 禎二から中内 一裕に変更 (三菱製紙(株)八戸工場 専務執行役員工場長)

(7) 部会長等

(任期：R4.11.1～R7.10.31)

部会	役職名	氏名	企業の名称及び役職	業種名
生活文化商業	部会長	橋本 博文	(株)橋文 代表取締役社長	靴卸小売
	副部会長	岩岡 隆雄	(株)岩岡 代表取締役	包装資材卸売
	〃	和田 弘	(有)カメラの和弘 代表取締役会長	写真材料小売
	〃	八田 守立	(株)報恩八田 代表取締役	神仏具小売
	幹事長	小井田 和哉	八戸燃料(株) 代表取締役社長	燃料・機器販売
	副幹事長	金入 健雄	(株)金入 代表取締役社長	事務機文具書籍販売
	〃	類家 徳久	(株)類家大学堂薬局 代表取締役	薬局
	〃	小笠原 聡	(株)さくら野百貨店八戸店 店長	百貨店
	〃	田湯 俊行	(協)八戸総合卸センター 専務理事	事業協同組合

	〃	類 家 伸 一	アールテック(株) 代表取締役	機械器具製造小売
	〃	松 橋 寿 昭	(株)玉屋眼鏡店 代表取締役	眼鏡光学機器小売
食 品 商 業	部 会 長	駒 井 庄三郎	八戸酒造(株) 代表取締役社長	酒 類 製 造
	副 部 会 長	仲 田 弘	(株)ユニバース 取締役人事教育部長	スーパーマーケット
	〃	工 藤 茂 雄	太子食品工業(株)東北支店八戸営業所 代表取締役社長	食 料 品 製 造
	〃	横 町 俊 明	(株)よこまち 代表取締役社長	スーパーマーケット
	幹 事 長	藤 井 伸 一	プライフーズ(株) 代表取締役社長	ブ ロ イ ラ ー 製 造
	副 幹 事 長	橋本 八右衛門	八戸酒類(株) 代表取締役	酒 類 製 造
	〃	音喜多 烈	オトキタ酒販(株) 代表取締役	酒 類 小 売
	〃	佐々木 康之	オリエンタル酒販(株) 代表取締役	酒 類 小 売
	〃	横 町 芳 隆	八戸中央青果(株) 代表取締役社長	青 果 物 卸 売
	〃	上 平 靖 文	(株)八食センター 理事長	事 業 協 同 組 合
	〃	沖 本 直 人	三八五フーズ(株) 代表取締役社長	食 料 品 製 造 販 売
	〃	上 田 友 司	桃川(株) 代表取締役社長	酒 類 製 造
	〃	槇 一 郎	(株)味の海翁堂 代表取締役社長	食 品 加 工 卸 売
〃	中居林 達也	かねご製餡(株) 代表取締役社長	餡 製 造 販 売	
〃	高 野 英 夫	(株)オリエンタルファーム 代表取締役	採 卵 養 鶏	
理 財	部 会 長	松 橋 義 昭	(株)青森銀行八戸地区営業本部 常務執行役員八戸地区本部長	銀 行
	副 部 会 長	荒 谷 徳 安	(株)荒谷経営会計 代表取締役	会 計 事 務 所
	〃	鈴 木 恒 義	(株)みちのく銀行八戸地区本部 執行役員八戸地区本部長	銀 行
	〃	北 山 輝 夫	三八城税理士法人 代表社員	税 理 士
	〃	松 本 光 司	(株)岩手銀行八戸営業部 部長	銀 行
	〃	葛 西 慶 信	(株)くじら不動産 代表取締役	不 動 産 仲 介
	幹 事 長	工 藤 潤	八戸ショッピングセンター開発(株) 代表取締役	不 動 産 仲 介
	副 幹 事 長	松 井 正 文	(株)大松 代表取締役	不 動 産 賃 貸
	〃	引 地 雄 介	アクサ生命保険(株)八戸営業所 所長	生 命 保 険
	〃	中 里 幸 治	(一社)青森県損害保険代理業協会八戸支部 支部長	保 険 代 理 業 協 会
〃	久 保 隆 明	司法書士法人わかば法務事務所 代表社員	司 法 書 士 事 務 所	
〃	島 守 雅 之	島守経営労務事務所 代表	社 会 保 険 労 務 士 業	
不 動 産 業 分 科 会	会 長	葛 西 慶 信	(株)くじら不動産 代表取締役	不 動 産 仲 介
	副 会 長	石 橋 司	(株)石万 代表取締役	不 動 産 賃 貸
	〃	久 保 博 愛	(株)開成不動産 代表取締役	不 動 産 仲 介
工 業	部 会 長	田 中 健 二	(株)高橋製作所 代表取締役会長	機 械 器 具 製 造
	副 部 会 長	石 田 尚 彦	合同酒精(株)酵素医薬品工場 工場長	食 品・酵 素・医 薬 品 製 造
	〃	青 山 正 幸	大平洋金属(株) 代表取締役社長	鉄 鋼 業
	〃	中 内 一 裕	三菱製紙(株)八戸工場 専務執行役員工場長	紙・パ ル プ 製 造
	〃	原 貴 久	(株)新菱八戸工場 工場長	化 学 工 業
	〃	森 善 則	東北電力ネットワーク(株)八戸電力センター 所長	電 気 事 業
〃	辻 啓 史	東北容器工業(株) 代表取締役社長	包 装 容 器 製 造	

	〃	平野 薫	八戸液化ガス(株) 代表取締役社長	燃料卸小売
	〃	武田 哲	八戸製錬(株)八戸製錬所 代表取締役社長	非鉄金属製錬精製
	幹事長	小野寺 泰博	北日本機械金属(株) 代表取締役	舶用機関修理
	副幹事長	兼田 良勝	(株)アルバック東北工場 理事	生産用機械器具製造
	〃	木下 哲造	八戸ガス(株) 代表取締役社長	ガス事業
	〃	接待 一雄	八戸石材(株) 代表取締役会長	碎石生産
	〃	明代 知也	八戸セメント(株) 代表取締役社長	セメント製造
	〃	田村 嘉章	(株)八戸鉄工所 代表取締役社長	金属製品製造
	〃	田島 幹二	北辰工業(株) 代表取締役	機械機器修理
建設業	部会長	山田 慶次	東復建設(株) 代表取締役	総合建設
	副部会長	寺沢 政男	(株)テクノ中央 代表取締役会長	塗装工事
	〃	田名部 智之	(株)田名部組 代表取締役	総合建設
	〃	工藤 義隆	南部木材(株) 代表取締役社長	木材製品・原木卸売
	〃	坂本 憲昭	(協)八戸管工事協会 理事長	事業協同組合
	〃	山下 英夫	(協)八戸造園建設業協会 代表理事	事業協同組合
	〃	山内 一晃	エイコウコンサルタンツ(株) 代表取締役	総合建設コンサルタント
	〃	畑中 武久	畑中建設工業(株) 代表取締役社長	総合建設
	〃	山子 則男	八戸電気工事業(協) 理事長	事業協同組合
	〃	三浦 隆宏	三浦建設工業(株) 代表取締役	建設工事・金属製品製造
	〃	間部 直人	(有)間部板金工業	建築板金
	幹事長	高橋 勢治	(株)高橋工務店 代表取締役	総合建設
	副幹事長	鴨澤 諭	鴨沢塗料(株) 代表取締役	塗料卸売
	〃	岩澤 進	(株)岩沢測量コンサル 代表取締役	測量・設計
	〃	飯田 和雄	みちのく興業(株) 代表取締役社長	建築・内装工事
	〃	河原木 琢也	(株)河原木電業 代表取締役	電気工事
	〃	北向 秀幸	(株)北奥設備 代表取締役社長	総合建設
	〃	中村 稔彦	(株)中栄建設 代表取締役社長	総合建設
	〃	高橋 誠	(株)京谷電気 代表取締役	電気工事
水産業	部会長	野田 一夫	八戸缶詰(株) 代表取締役社長	缶詰・冷凍食品製造
	副部会長	越後 正幸	(株)八戸魚市場 常務取締役	水産物委託販売
	〃	田名部 勇人	(株)福島漁業 取締役総務部長	漁業・冷凍冷蔵
	幹事長	木村 興	(株)ディメール 代表取締役社長	水産食料品製造
	副幹事長	藤田 和弘	(株)ヤマヨ 代表取締役社長	水産食料品製造
	〃	宇部 修司	(株)丸重宇部商店 代表取締役	水産加工食品製造
運輸交通	部会長	澤藤 孝之	八戸港湾運送(株) 代表取締役社長	港湾運送
	副部会長	高林 秀典	八戸通運(株) 代表取締役社長	貨物運送
	〃	高谷 勝義	三八五流通(株) 社長室長	貨物運送
	〃	北村 春彦	新丸港運(株) 代表取締役社長	港湾運送
	〃	志村 俊也	八戸運輸倉庫(株) 代表取締役社長	貨物運送

	〃	館野和久	東北グリーンターミナル(株) 代表取締役社長	倉庫業
	幹事長	小笠原修	三八五交通(株) 代表取締役社長	旅客運送
	副幹事長	塚原安雅	トヨタカローラ八戸(株) 代表取締役社長	自動車販売
	〃	大坪真二	川崎近海汽船(株)八戸支社 支社長兼営業部長	海上運送
	〃	鶴飼寿栄	(株)オートガード八戸 代表取締役	自動車販売・修理
	〃	菊池巖弘	(株)キクチ商会 代表取締役	自動車整備
	〃	森山慶一	(株)共同物流サービス 代表取締役	倉庫・貨物運送
	〃	上河浩	八戸臨海鉄道(株) 代表取締役社長	鉄道業
観光サービス	部会長	石橋敏文	八戸リネンサプライ(有) 代表取締役	クリーニング
	副部会長	中川原俊雄	(株)八戸プラザホテル 取締役会長	ホテル
	〃	赤澤榮治	(有)赤沢興業 代表取締役社長	公衆浴場
	〃	長沼弘次	(株)Suvaica八戸グランドホテル 代表取締役社長	ホテル
	〃	泉山和久	(株)八戸パークホテル 代表取締役副社長	ホテル
	幹事長	大久保圭一郎	(株)金剛 代表取締役	飲食業・ビル業
	副幹事長	戸崎浩之	三八五観光(株) 常務取締役	旅行
	〃	小林一豊	(有)柏崎清掃社 代表取締役	一般・産業廃棄物処理
	〃	城前孝史	銀波(有) 代表取締役	飲食業
	〃	阿部寿一	(一財)VISITはちのへ 専務理事	観光・地場産業振興
	〃	石橋伸之	(株)西町 代表取締役	ホテル
情報・医療福祉	部会長	三浦克之	(株)サン・コンピュータ 代表取締役社長	情報サービス
	副部会長	広瀬知明	(株)デーリー東北新聞社 代表取締役社長	新聞発行
	〃	鈴木隆広	東日本電信電話(株)青森支店BI部 八戸営業担当部長	電気通信事業
	〃	福井武久	(学)明倫館 理事	専門学校
	〃	浜谷英幸	青森朝日放送(株) 執行役員八戸支社長	テレビ放送
	〃	岡本道孝	(公財)八戸市総合健診センター 常務理事所長	医療保健業
	幹事長	佐々木伸夫	(株)テクノス 代表取締役	広告業
	副幹事長	久保田幸造	(有)サウンドクリエイト 代表取締役	映像・音響・舞台制作
	〃	小田正徳	(株)オダプリント 代表取締役社長	印刷
	〃	中山恵美子	(有)イニシオ 代表取締役	パソコン教育・各種講座
	〃	吉田賢治	(株)ニシキデザイン 代表取締役	看板・標識製造

- ① 退任
- 〔工業〕 副部会長・平田祐司 (株)新菱八戸工場 工場長) : 令和5年4月1日辞任
 - 〔工業〕 副部会長・佐藤啓一 (三菱製紙(株)八戸工場 工場長) : 令和5年4月1日辞任
 - 〔運輸交通〕 副部会長・小田聡志 (東北グリーンターミナル(株) 代表取締役社長) : 令和5年4月3日辞任
 - 〔工業〕 副部会長・松尾憲樹 (合同酒精(株)酵素医薬品工場 工場長) : 令和5年4月17日辞任
 - 〔運輸交通〕 副幹事長・秋野貴司 (八戸臨海鉄道(株) 代表取締役社長) : 令和5年6月15日辞任
 - 〔理財〕 副部会長・森田昇平 (株)岩手銀行八戸営業部 部長) : 令和5年6月23日辞任
 - 〔生活文化〕 副幹事長・川崎益美 (株)八戸総合卸センター 理事長) : 令和5年7月3日辞任
 - 〔情報医療〕 副部会長・荒瀬潔 (株)デーリー東北新聞社 代表取締役社長) : 令和5年7月7日辞任
 - 〔理財〕 部会長・工藤貴博 (株)青森銀行 常務執行役員八戸地区本部長) : 令和5年7月10日辞任
 - 〔水産〕 幹事長・木村興 (株)ディメール 代表取締役社長) : 令和5年8月3日辞任
 - 〔水産〕 副部会長・福島全良 (株)福島漁業 代表取締役) : 令和5年8月3日逝去

〔情報医療〕 副部長・奈良 全 洋（東日本電信電話㈱青森支店BI部 八戸営業担当部長）：令和5年11月1日辞任
 〔工業〕 副部長・太田 禎 二（三菱製紙㈱八戸工場 常務執行役員工場長）：令和5年11月15日辞任

- ② 就任
- 〔工業〕 副部長・原 貴 久（㈱新菱八戸工場 工場長）：令和5年4月1日選任
 - 〔工業〕 副部長・太田 禎 二（三菱製紙㈱八戸工場 常務執行役員工場長）：令和5年4月1日選任
 - 〔運輸交通〕 副部長・舘 野 和 久（東北グリーンターミナル㈱ 代表取締役社長）：令和5年4月3日選任
 - 〔工業〕 副部長・石田 尚 彦（合同酒精㈱酵素医薬品工場 工場長）：令和5年4月17日選任
 - 〔運輸交通〕 副幹事長・上 河 浩（八戸臨海鉄道㈱ 代表取締役社長）：令和5年6月15日選任
 - 〔理財〕 副部長・松本 光 司（㈱岩手銀行八戸営業部 部長）：令和5年6月23日選任
 - 〔生活文化〕 副幹事長・田 湯 俊 行（協八戸総合卸センター 専務理事）：令和5年7月3日選任
 - 〔情報医療〕 副部長・広 瀬 知 明（㈱デーリー東北新聞社 代表取締役社長）：令和5年7月7日選任
 - 〔理財〕 部長・松橋 義 昭（㈱青森銀行 常務執行役員八戸地区本部長）：令和5年8月24日選任
 - 〔水産〕 副幹事長・小 軽 米 道 善（㈱ディメール 取締役社長）：令和5年8月4日選任
 - 〔水産〕 副部長・田名部 勇 人（㈱福島漁業 取締役総務部長）：令和5年10月18日選任
 - 〔情報医療〕 副部長・鈴木 隆 広（東日本電信電話㈱青森支店BI部
第三地域基盤ビジネスグループ長）：令和5年11月1日選任
 - 〔工業〕 副部長・中 内 一 裕（三菱製紙㈱八戸工場 専務執行役員工場長）：令和5年11月15日選任

(8) 委員長等

A. 常設委員会

委員会	委員会役職	氏名	企業等の名称及び役職
中心街委員会	委員長	類 家 徳 久	商店街振興組合三日町三栄会 理事長 (㈱類家大学堂薬局 代表取締役)
	副委員長	松 井 正 文	(有)大松 代表取締役 (八戸市六日町商店街振興組合 理事長)
		橋本 八右衛門	八戸酒類㈱ 代表取締役 (八日町商店街事業協同組合 代表理事)
橋 本 忠 朗		八戸市十三日町商店街振興組合 専務理事	
委 員	石 橋 信 雄	廿三日町商店街振興組合 専務理事	
	金 入 健 雄	(㈱)金入 代表取締役社長	
	大 上 信 一	(有)ロボ 代表取締役	
	荒 谷 勝 彦	(㈱)アイズ 代表取締役	
	堤 静 子	八戸学院大学 教授	
	皆 川 俊 平	八戸工業大学 准教授	
	丸 谷 紘 之	専門学校アレック情報ビジネス学院 教務部長	
	妻 神 敬 悦	八戸市中心市街地活性化協議会 タウンマネージャー	
	田 中 圭	八戸商工会議所青年部 副会長	
	工 藤 大 地	八戸商工会議所青年部 委員長	
	佐々木 智 哉	(一社)八戸青年会議所 おまつり委員会 担当常任理事	
	和 田 智	八戸市まちづくり推進課 中心市街地活性化グループリーダー	
	中 野 裕 遂	八戸市商工課 商工振興グループリーダー	
加 藤 公	八戸ポータルミュージアムはっち 館長		

観光委員会	委員長	大久保 圭一郎	(株)金剛 代表取締役
	副委員長	泉 山 和 久 石 橋 伸 之 松 橋 寛	(株)八戸パークホテル 代表取締役副社長 (株)西町 代表取締役社長 (協)八食センター 事務局長
	委員	阿 部 寿 一 戸 崎 浩 之 大 坪 真 二 相 前 直 哉 吉 田 正 樹 外 和 信 哉 田 中 哲 小野澤 匡 洋 豊 卷 真 悟 谷 地 慶 介 古 川 登 一	(一財)VISITはちのへ 専務理事 三八五観光(株) 常務取締役 川崎近海汽船(株)八戸支社 支社長 (株)デーリー東北新聞社 たびーぐ部長 東日本旅客鉄道(株)八戸駅 駅長 (株)バリューシフト 代表取締役 八戸学院大学 学長補佐 八戸商工会議所青年部 広報・会員育成委員長 八戸商工会議所青年部 まちづくり委員長 八戸青年会議所 副理事長 八戸市観光課 企画グループリーダー
取引拡大委員会	委員長	榎 一 郎	(株)味の海翁堂 代表取締役社長
	副委員長	吉 田 広 城 河 村 泰 輔 駒 井 秀 介	(株)吉田屋 代表取締役社長 (株)ライケット 常務取締役 八戸酒造(株) 専務取締役
	委員	橋 本 博 文 金 山 明 弘 桜 庭 雅 紀 川 畑 建 司 木 村 聡 中 野 正 信 本 庄 孝 浩 尾 崎 健 介	(株)橋文 代表取締役社長 (有)静岡屋 代表取締役 (株)フォーストインターナショナル 常務取締役 (株)金剛 特販部チーフ (一財)VISITはちのへ 事務局次長 八戸商工会議所青年部 副会長 八戸商工会議所青年部 副会長 八戸市商工課 貿易振興グループリーダー

B. 特別委員会

※なし

(9) 顧問・相談役・参与

(任期：R 4. 11. 1～R 7. 10. 31)

	氏 名			役 職 名				氏 名			役 職 名		
	顧 問	神 田 潤 一			衆 議 院 議 員				相 談 役	野 田 静 夫			元 常 議 員
	滝 沢 求			参 議 院 議 員				鎌 田 徹			元 副 会 頭		
	田名部 匡 代			参 議 院 議 員				泉 山 元			元 常 議 員		
	大 島 理 森			前 衆 議 院 議 員				川 勝 毅			元 副 会 頭		
	田名部 匡 省			元 参 議 院 議 員				熊 谷 拓 治			元 常 議 員		
	熊 谷 雄 一			八 戸 市 長				新 山 博 昭			元 常 議 員		
	中 村 寿 文			元 八 戸 市 長				工 藤 修			元 常 議 員		
	小 林 真			前 八 戸 市 長				村 井 達			元 副 会 頭		
	橋 本 昭 一			元 会 頭				橋 本 精 二			元 常 議 員		
	福 島 哲 男			元 会 頭				宮 城 豊 三			元 常 議 員		
	河 村 忠 夫			前 会 頭				大 黒 裕 明			元 常 議 員		
								類 家 徳 昌			元 常 議 員		
								山 内 隆			前 専 務 理 事		

※相談役・元常議員 三浦 紘一 殿：令和5年4月13日 逝去

※相談役・元専務理事 畑中 義郎 殿：令和5年10月26日 逝去

	氏 名			役 職 名		
	参 与	浅 川 修 一			函 館 税 関 八 戸 税 関 支 署 長	
	外 賀 新 一			八 戸 海 上 保 安 部 長		
	小 杉 宣 史			東 北 地 方 整 備 局 八 戸 港 湾 空 港 整 備 事 務 所 長		
	新 井 昌 規			東 北 地 方 整 備 局 青 森 河 川 国 道 事 務 所 八 戸 国 道 出 張 所 長		
	野 崎 等			東 北 運 輸 局 青 森 運 輸 支 局 八 戸 海 事 事 務 所 長		
	加 藤 秀 樹			八 戸 労 働 基 準 監 督 署 長		
	田 村 修 一			八 戸 公 共 職 業 安 定 所 長		
	菅 孝			青 森 県 三 八 地 域 県 民 局 長		
	佐々木 正 司			地 方 独 立 行 政 法 人 青 森 県 産 業 技 術 セ ン タ ー 八 戸 工 業 研 究 所 長		
	小笠原 敦 子			地 方 独 立 行 政 法 人 青 森 県 産 業 技 術 セ ン タ ー 食 品 総 合 研 究 所 長		
	古 川 昭 治			八 戸 警 察 署 長		
	小屋敷 孝			八 戸 市 議 会 議 長		
	高 木 功			株 式 会 社 日 本 政 策 金 融 公 庫 八 戸 支 店 長		
	中 井 毅			株 式 会 社 商 工 組 合 中 央 金 庫 八 戸 支 店 長		
	土 屋 範 芳			独 立 行 政 法 人 国 立 八 戸 工 業 高 等 専 門 学 校 長		
	坂 本 禎 智			八 戸 工 業 大 学 長		
	水 野 真 佐 夫			八 戸 学 院 大 学 長		

3. 選挙及び選任

(1) 議員

※議員の改選なし

(2) 役員

A. 常議員

①辞任

佐藤 啓一 (三菱製紙㈱)八戸工場 工場長)	令和5年4月1日
小田 聡志 (東北グレンターミナル㈱) 代表取締役社長)	令和5年4月3日
工藤 貴博 (㈱青森銀行八戸地区本部/常務執行役員八戸地区本部長)	令和5年6月23日
荒瀬 潔 (㈱デーリー東北新聞社) 代表取締役社長)	令和5年7月6日
木村 興 (㈱ディメール) 代表取締役社長)	令和5年8月3日
太田 禎二 (三菱製紙㈱)八戸工場 常務執行役員工場長)	令和5年10月1日

②選任

a. 第279回議員総会

原 貴久 (㈱新菱八戸工場 工場長)	令和5年6月28日
太田 禎二 (三菱製紙㈱)八戸工場 常務執行役員工場長)	令和5年6月28日
館野 和久 (東北グレンターミナル㈱) 代表取締役社長)	令和5年6月28日

b. 第280回議員総会

松橋 義昭 (㈱青森銀行八戸地区本部/常務執行役員八戸地区本部長)	令和5年9月28日
広瀬 知明 (㈱デーリー東北新聞社) 代表取締役社長)	令和5年9月28日

c. 第281回議員総会

中内 一裕 (三菱製紙㈱)八戸工場 専務執行役員工場長)	令和5年12月18日
------------------------------	------------

B. 専務理事

①辞任

塚原 隆市 (南部電機㈱) 代表取締役)	令和5年6月30日
----------------------	-----------

②選任 (同意)

a. 第279回議員総会

向井 俊晴	令和5年6月28日 (令和5年7月1日就任)
-------	---------------------------

C. 常務理事

①選任 (同意)

a. 第278回議員総会

向井 俊晴	令和5年3月27日 (令和5年4月1日就任)
-------	---------------------------

4. 事務局

(1) 事務局の機構

部・所・課		所掌事務の概要	職員数
地域振興部	総務課	(1) 定款その他諸規程に関する事項 (2) 文書等諸記録並びに印章の保管及び諸登記に関する業務 (3) 事業計画・事業報告書の編集及び文書に関する事項 (4) 予算の編成、決算の作成及び会計に関する事項 (5) 役員、議員及び職員人事等組織に関する事項 (6) 常議員会、議員総会の招集、議事録、会議に関する事項 (7) 会員の加入、脱退及び親睦、慶弔に関する事項 (8) 会費の賦課及び徴収等に関する事項 (9) 法定台帳の作成運用に関する事項 (10) 建議・要望に関する事項 (11) 会員の共済制度に関する事項 (12) 商工会館等資産の管理運用に関する事項 (13) システム開発・運用管理に関する事項 (14) 事業所データベース等のデータ資源管理に関する事項 (15) 優良従業員表彰に関する業務 (16) BCP（事業継続計画）に関する業務 (17) 各種行事の後援・協賛に関する事項 (18) 職員の資質向上に関する事項 (19) 庶務、その他、他の課に属さない事項	8名
	地域振興課	(1) 地域内経済循環に関する事項 (2) 商工業の振興に関する事項 (3) 共通商品券事業に関する事項 (4) 視察受入に関する事項 (5) 検定に関する事項 (6) 経営側の労働問題対策に関する事項 (7) 原産地証明等各種証明に関する事項 (8) 容器包装リサイクルに関する事項 (9) 地域ブランドに関する事項 (10) 中心市街地活性化に関する事項 (11) まちづくり推進事業に関する事項 (12) 商業活動並びに商店街振興に関する事項	8名
	経営支援課1	(1) 経営の改善、合理化の指導、相談、斡旋等に関する事項 (2) 経営、税務、経理、金融、労働、法律等の相談、指導に関する事項 (3) 小規模事業者経営改善資金等金融斡旋に関する事項 (4) 施策普及に関する事項 (5) 記帳継続指導に関する事項 (6) エキスパートバンクに関する事項 (7) 小規模企業共済制度・倒産防止共済制度の普及促進に関する事項 (8) 講習会、説明会に関する事項 (9) 消費税転嫁対策相談に関する事項	5名

中 小 企 業 相 談 所		(10) 経営発達支援事業に関する事項 (11) 女性会に関する事項 (12) 各種調査に関する事項 (13) カルテ整備等に関する事項 (14) 港湾振興に関する事項 (15) 資料収集・管理・図書整備 (16) 中小企業相談所庶務に関する事項	
	経 営 支 援 2 課	(1) 経営の改善、合理化の指導、相談、斡旋等に関する事項 (2) 経営、税務、経理、金融、労働、法律等の相談、指導に関する事項 (3) 小規模事業者経営改善資金等金融斡旋に関する事項 (4) 創業・企業支援、事業承継に関する事項 (5) はちのへ創業・事業承継サポートセンター運営に関する事項 (6) 観光の振興に関する事項 (7) 青年部に関する事項 (8) 各種調査に関する事項 (9) 経営安定特別相談事業に関する事項 (10) 雇用対策に関する事項 (11) 業者照会に関する事項	10名

- ※ 1) 地域振興課に地域振興部長を含む
2) 経営支援1課に中小企業相談所長を含む

(2) 事務局職員

A. 主な職員の役職及び氏名

事務局長 中 村 剛 志			
地域振興部長	中 村 剛 志	中小企業相談所長兼経営支援1課長	北 山 和 久
総務課長	藤 島 章 司	経営支援1課長補佐	山 崎 美 保
地域振興課長	原 信 一	経営支援2課長	原 智 子
地域振興課長補佐	濱 谷 貴 乃	経営支援2課長補佐	佐 々 木 基

B. 職 員 数

区分	専任職員	経営指導員	補助員	記帳専任職員	嘱託職員	再雇用職員	臨時職員	計
男	5	5	3	2	1	1	0	17
女	6	4	0	0	2	0	2	14
計	11	9	3	2	3	1	2	31

5. 庶 務

(1) 文 書

A. 発 信 数 5 9 4 件

B. 受 信 数 1, 7 3 7 件

(2) 表 彰 ・ 受 賞

A. 表 彰

a. 商工従業員表彰

- ・「商工従業員表彰規則」に基づき、会員事業所に永年勤続し、かつ成績優秀と認められた19事業所71名を表彰した。
- ・各事業所の代表者並びに当所会頭の連名での表彰状発行 71名
- ・当所会頭並びに日本商工会議所会頭の連名での表彰状発行 0名

《受 賞 者》

① 勤続45年以上（1名）

(有) 八 戸 相 互 車 輛	1名
-----------------	----

② 勤続30年以上（8名）

環 境 技 術 (株)	3名	八 戸 塗 料 販 売 (株)	2名
東 磐 運 送 (株)	1名	(有) ル ・ ポ エ ム	1名
東 北 容 器 工 業 (株)	1名		

③ 勤続25年以上（3名）

東 和 警 備 (株)	1名	(有) ル ・ ポ エ ム	1名
(有) 八 戸 相 互 車 輛	1名		

④ 勤続20年以上（10名）

ア ー ル テ ッ ク (株)	1名	東 磐 運 送 (株)	1名
オ ト キ タ 酒 販 (株)	1名	東 北 容 器 工 業 (株)	4名
環 境 技 術 (株)	1名	(株) 西 町	1名
(株) サ ン ・ コ ン ピ ュ ー タ	1名		

⑤ 勤続15年以上（6名）

オトキタ酒販(株)	1名	(有)ル・ポエム	1名
(株)サン・コンピュータ	2名	(株)ライフスタイルカンパニー	1名
(株)松橋不動産	1名		

⑥ 勤続10年以上（43名）

アールテック(株)	2名	東北産機システム(株)	2名
(株)HYテック	2名	東北容器工業(株)	9名
オトキタ酒販(株)	1名	東和警備(株)	7名
(株)上村保温	1名	(株)西町	2名
環境技術(株)	3名	八青商事(株)	1名
(株)サン・コンピュータ	4名	(株)松橋不動産	2名
(有)太陽印刷	2名	(有)まるやま塗装工業	1名
東磐運送(株)	3名	(株)ライフスタイルカンパニー	1名

b. 創業・創立記念会員事業所表彰

本表彰は、会員事業所の永年に亘る企業活動を称え表彰することにより、その歴史を広く周知し、社会的信頼性の高揚に資するとともに、八戸市経済発展の一助とすることを目的として、平成17年度より毎年実施しており、本年度で19回目となる。

表彰対象は令和5年1月1日から12月31日までの間に、10周年、20周年、30周年等、10年を単位とした創業・創立記念の年を迎えた会員事業所。

令和6年2月13日開催の新春会員交歓会において表彰式を行い、出席した55事業所に武輪会頭より記念の楯を贈呈した。この楯は社名と創業・創立・開設年数の入った特製の楯で、Buyはちのへ運動の主旨にならない全工程を八戸市内の業者が製作し、材料には八戸市民の木「いちい」を使用している。

《表彰事業所》（令和5年度 全93事業所）

年数	事業所名
150周年	日本郵便(株)八戸郵便局
130周年	(有)高久
120周年	(株)柏崎組、(株)よこまち
100周年	(有)青森ヒューム、(株)菓子卸センター坂下商店、地代所建設(株)、山村商店
90周年	(株)大坂塗装工業所、(有)菓子処丸美屋
80周年	八戸通運(株)
70周年	FSPフルサトシステムプラン古里工務店、くるみや、県南タクシー(株)、(株)佐々木商会、(有)サン・クドウ、(株)文展美術印刷
60周年	(有)赤坂鉄工所、オーツカ鉄鋼販売(株)八戸支店、(株)恒輝八戸経営会計事務所、互光産業(株)、三和電業(株)、宝不動産(株)、中外興産(株)、(有)浪岡設備工業所、(株)日本政策金融公庫八戸支店、八戸輸送サービス(株)、(株)文明シャッター

50周年	(株)荒沢商会、(有)エンドー電化センター、(有)オカヌマ、(株)河原木電業、北日本化工(株)、(有)共和海事工業所、さかえ農事(有)、三恵電装(有)、(株)自動車ガラス販売八戸、(株)島守ダクト、(株)立花建設、タナカホーム(株)、(株)東洋電設、(株)西町、日青産業(株)、八戸水産加工団地(株)、(株)八戸プラザホテル、(有)花文、東日本タグボート(株)、(株)北奥設備、丸井重機建設(株)八戸支店、(有)ル・ポエム
40周年	エイコウコンサルタンツ(株)、(有)栄進工業、(株)オフィス弁慶、川原建築設計事務所、(有)タカラ建設工業、(株)東北基礎調査、日和産業(株)八戸工場、八建工業(株)、(有)古里、(株)北栄技興、みちのくリース(株)八戸支店、(株)ユニバース下長店、(株)吉田システム
30周年	釜淵運送(有)、(有)くろはん、ジョイント・ビジネス(有)、(株)東北ケミカル、八冷工業(有)、パシオンこうよう(有)、(有)ファンクショナルアーツ、(株)ユニバース小中野店、(株)よこまち よこまちストア一番町店
20周年	(株)コウケン室内、(社福)白菊会白山台保育園、スタフィングギャロップ(株)、(株)スマーティ、(株)スリーエイト、ぜんぎょれん八戸食品(株)、(有)多田工業、東北ラッキング、(医)ひとみ会きくち眼科、みちのく飼料(株)、ラウンジドンファン
10周年	(株)いとをかし、(株)HYテック、SBKシステム、酒房 昌ちゃん、(株)といず不動産、ナカジマ塗装、(一社)日本サンライフ終身身元保証協会、はやて司法書士事務所、(株)バリューシフト、洋服のお直しリフォームソーイング

B. 受 賞

a. 叙勲・褒章受章

旭日小綬章	河 村 忠 夫	役 職 名：前八戸商工会議所会頭 (株)ライケット 代表取締役 受章理由：産業振興功労 受 章 日：令和5年4月29日
旭日双光章	河 村 俊 一	役 職 名：エムエス工業(株) 代表取締役会長 受章理由：造船関連事業振興功労 受 章 日：令和5年4月29日
藍綬褒章	山 子 則 男	役 職 名：八戸電気工事業(株) 理事長 受章理由：産業振興功績 受 章 日：令和5年4月29日

b. 日本商工会議所会頭表彰

年月日	役 職 名	氏 名	事 由
5. 9. 21	議 員	佐々木 伸 夫	議員として20年勤続

c. 東北六県商工会議所連合会会長表彰

年月日	役 職 名	氏 名	事 由
5. 7. 10	議 員	小笠原 修	議員として10年勤続

(3) 慶 弔

A. 慶 事

月 日	内 容	場 所	出 席 者
4月25日	八戸・苫小牧航路開設50周年記念式典	八戸パークホテル	武 輪 会 頭
4月28日	青森県立八戸水産高等学校青森丸竣工式典	八戸水産高校	武 輪 会 頭
7月16日	河村俊一氏 旭日双光章受章記念祝賀会	八戸プラザアーバンホール	武 輪 会 頭
8月27日	山子則男氏 藍綬褒章受章祝賀会	八戸パークホテル	武 輪 会 頭
9月2日	音喜多烈氏 傘寿・平山秀司 喜寿記念祝賀会	八戸プラザアーバンホール	武 輪 会 頭
9月2日	茅ヶ崎商工会議所青年部／創立40周年記念式典	茅ヶ崎 市	松橋青年部会長
9月29日	青森県立八戸高等学校／創立130周年記念式典・祝賀会	八戸市公会堂	武 輪 会 頭
10月6日	南郷商工会創立60周年記念式典・祝賀会	南郷公民館	中村事務局長
10月30日	青森商工会議所／創立130周年記念式典	ホテル青森	武 輪 会 頭
11月3日	八戸工業高校／創立80周年記念式典・祝賀会	八戸工業高校	寺下副会頭他
11月16日	十和田商工会議所女性会／創立50周年記念祝賀会	十和田 市	岡沼女性会会長他
11月25日	八戸せんべい汁研究所／20周年記念セレモニー	マチニワ	武 輪 会 頭
12月7日	八戸市文化協会／文化賞等受賞者祝賀会	八戸グランドホテル	塚原副会頭

※ 祝電 4件

B. お 悔 や み 等

月 日	内 容	場 所	参 列 者
6月2日	(会 員) 嶋脇漁業(株) 代表取締役 嶋脇治行 殿 葬儀	八戸グランドホテル	武 輪 会 頭
6月6日	(議 員) 元、(株)八戸魚市場 役員 笹本隆久 殿 葬儀	長 流 寺	藤島総務課長
6月16日	(会 員) (株)下館組 代表取締役会長 下館幸治 殿 葬儀	メモワール瑞雲白山台	山田建設業部会長
7月12日	(相談役) (株)ユニバース 取締役最高顧問 三浦紘一 殿 弔問	八戸プラザホテル アーバンホール	益 子 副 会 頭
7月27日	(会 員) (株)ほくとう 代表取締役 川村雄藏 殿 弔問	報恩会館 柏崎	藤島総務課長
8月18日	(会 員) (有)柏崎青果 代表取締役 柏崎進一 殿 葬儀	十和田セレモニー ホール 眞照堂	松橋青年部会長
8月22日	(議 員) (株)福島漁業 代表取締役社長 福島全良 殿 葬儀	八戸プラザホテル アーバンホール	武 輪 会 頭
9月7日	(会 員) (株)伊藤建設工業 代表取締役 山内英徳 殿 葬儀	下長玉泉院	小野経営支援2課主事
9月22日	(会 員) 大嶋技建 代表者 大嶋金吉 殿 葬儀	メモワール瑞雲白山台	小野経営支援2課主事
10月24日	(会 員) (株)B.P FACTORY 代表取締役 古川和彦 殿 葬儀	諏訪玉泉院	山崎経営支援1課長補佐
10月30日	(相談役) 元、八戸商工会議所 専務理事 畑中義郎 殿 葬儀	報恩会館 柏崎	向井専務理事
12月14日	(会 員) (有)三新木材 代表取締役 馬場慎一 殿 葬儀	住谷野セレモニーホール	小野経営支援2課主事
1月8日	(会 員) 坂本ポーリング(有) 代表取締役社長 坂本敏男 殿 葬儀	報恩会館 柏崎	北山相談所長
1月8日	(会 員) (株)ナクイ理美容マート 代表取締役社長 名久井勝彦 殿 葬儀	八戸典礼会館	原経営支援2課長

1月10日	(会 員)(有)西川餅店 代表取締役 西川良光 殿 葬儀	報恩会館 柏崎	原地域振興課長
1月27日	(副会頭) 寺下建設(株) 代表取締役 寺下一之 殿 御岳母様 弔問	八戸プラザホテル	武 輪 会 頭
2月5日	(会 員) 北部運送(株) 会長 廣田衛二 殿 葬儀	八戸セレモニーホール 湊 高 台	高林運輸交通部会 副 部 会 長
2月16日	(会 員)(株)高崎鐵工所 代表取締役 高崎宣明 殿 葬儀	八戸セレモニーホール 湊 高 台	原経営支援2課長
3月12日	(会 員)(有)吉島プラント工事 代表取締役 吉島正明 殿 葬儀	諏訪玉泉院	橋経営支援2課主査
3月17日	(顧 問) 衆議院議員 神田潤一 殿 御祖母様 葬儀	報恩会館 柏崎	武 輪 会 頭
3月25日	(会 員) 中居食品容器(株) 取締役会長 中居雅博 殿 葬儀	報恩会館 柏崎	橋本生活文化商業部会長
3月25日	五所川原商工会議所 副会頭 木村吉幸 殿 葬儀	プラザマリユウ五所川原	葛西青森県連常任幹事

※ 弔電 112件

6. 会 議

(1) 議 員 総 会 (第279回～第282回：4回開催)

A. 第 279 回

開催年月日	令和5年6月28日
開催場所	八戸商工会館
出席者数	106名(内委任状出席44名、オンライン出席2名)
審議事項	(1) 入会希望者の承認について (2) 令和4年度事業報告並びに収支決算について (3) 参与の委嘱替えについて (4) 常議員の辞任に伴う欠員の選任について (5) 専務理事の選任(同意)について
審議結果	(1) 8名の入会を承認 (2) 原案どおり承認 (3) 原案どおり承認 (4) 原貴久氏(株)新菱八戸工場/工場長)、太田禎二氏(三菱製紙(株)八戸工場/常務執行役員八戸工場長)、館野和久氏(東北グリーンターミナル(株)/代表取締役社長)の3名を選任 (5) 向井俊晴氏(八戸商工会議所/常務理事)の選任に同意
報告事項	(1) 議員職務執行者の変更について (2) 参与の委嘱替えについて (3) 経営安定特別相談事業商工調停士の委嘱について (4) 小規模事業者経営改善資金審査会委員の委嘱について (5) 新規高等学校卒業予定者に係る早期採用活動について (6) 令和5年4～5月の業務概況について (7) 今後の主要行事予定について (8) BWCキャンペーンの進捗状況について

B. 第 280 回

開催年月日	令和5年9月28日
開催場所	八戸商工会館
出席者数	107名（内委任状出席44名、オンライン出席4名）
審議事項	(1) 常議員の辞任に伴う欠員の選任について (2) 令和6年度八戸市に対する要望事項（案）について (3) 要望事項について ・八戸港の整備促進と国際拠点港湾の指定について
審議結果	(1) 松橋義昭氏（㈱青森銀行八戸地区営業本部／常務執行役員八戸地区営業本部長）、 広瀬知明氏（㈱デーリー東北新聞社／代表取締役社長）の2名を選任 (2) 原案どおり承認 (3) 原案どおり追認
報告事項	(1) 入会希望者の承認結果について (2) 議員職務執行者の変更について (3) 委員会委員の委嘱について (4) はちのへ活性化プロジェクト（委員会）の実施状況について (5) 令和5年6月～8月の業務概況について

C. 第 281 回

開催年月日	令和5年12月18日
開催場所	八戸商工会館
出席者数	110名（内委任状出席44名、オンライン出席5名）
審議事項	(1) 入会希望者の承認について (2) 常議員の辞任に伴う欠員の選任について
審議結果	(1) 18名の入会を承認 (2) 中内一裕氏（三菱製紙㈱八戸工場／専務執行役員工場長）を選任
報告事項	(1) 議員職務執行者の変更について (2) 当所要望に対する八戸市からの回答について (3) 令和6年度税制改正に関する陳情について (4) 令和5年9月～11月の業務概況について

D. 第 282 回

開催年月日	令和6年3月28日
開催場所	八戸商工会館
出席者数	109名（内委任状出席37名、オンライン出席8名）
審議事項	(1) 令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
審議結果	(1) 原案どおり承認

報告事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 入会希望者の承認結果について (2) 「能登半島地震」災害義援金の募集結果について (3) 令和5年12月～令和6年2月の業務概況について
------	---

(2) 常 議 員 会 (第428回～第432回：5回開催)

A. 第 428 回

開催年月日	令和5年4月27日
開催場所	八戸商工会館
出席者数	27名
審議事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 入会希望者の承認について (2) 常議員の辞任に伴う欠員の選任方法について (3) 参与の委嘱替えについて
審議結果	<ul style="list-style-type: none"> (1) 20名の入会を承認 (2) 平田祐司氏(㈱新菱八戸工場/工場長)の辞任に伴い次回議員総会にて工業部会からの推薦を得て選任する旨を承認 (3) 原案どおり承認
報告事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 議員職務執行者の変更について (2) 小規模事業者経営改善資金審査会委員の委嘱について (3) 経営安定特別相談事業商工調停士の委嘱について (4) 令和5年3月の業務概況について

B. 第 429 回

開催年月日	令和5年6月28日
開催場所	八戸商工会館
出席者数	26名(内オンライン出席1名)
審議事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 入会希望者の承認について (2) 令和4年度事業報告並びに収支決算について (3) 参与の委嘱替えについて (4) 常議員の辞任に伴う欠員の選任について (5) 専務理事の選任(同意)について
審議結果	<ul style="list-style-type: none"> (1) 8名の入会を承認 (2) 原案どおり承認 (3) 原案どおり承認 (4) 原貴久氏(㈱新菱八戸工場/工場長)、太田禎二氏(三菱製紙㈱八戸工場/常務執行役員八戸工場長)、館野和久氏(東北グレーンターミナル㈱/代表取締役社長)の3名を選任 (5) 向井俊晴氏(八戸商工会議所/常務理事)の選任に同意

報告事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 議員職務執行者の変更について (2) 参与の委嘱替えについて (3) 経営安定特別相談事業商工調停士の委嘱について (4) 小規模事業者経営改善資金審査会委員の委嘱について (5) 新規高等学校卒業予定者に係る早期採用活動について (6) 令和5年4～5月の業務概況について (7) 今後の主要行事予定について (8) BWCキャンペーンの進捗状況について
------	---

C. 第 430 回

開催年月日	令和5年9月12日
開催場所	八戸商工会館
出席者数	26名
審議事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 入会希望者の承認について (2) 委員会委員の委嘱について (3) 令和6年度八戸市に対する要望事項（案）について
審議結果	<ul style="list-style-type: none"> (1) 12名の入会を承認 (2) 丸谷紘之氏（学明倫館専門学校アレック情報ビジネス学院／教務部長）へ委嘱することを承認 (3) 原案どおり承認
報告事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 議員職務執行者の変更について (2) 常議員の辞任について (3) はちのへ活性化プロジェクト（委員会）の実施状況について (4) 令和5年6月～8月の業務概況について

D. 第 431 回

開催年月日	令和5年12月18日
開催場所	八戸商工会館
出席者数	29名
審議事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 入会希望者の承認について (2) 常議員の辞任に伴う欠員の選任について
審議結果	<ul style="list-style-type: none"> (1) 18名の入会を承認 (2) 中内一裕氏（三菱製紙㈱八戸工場／専務執行役員工場長）を選任
報告事項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 議員職務執行者の変更について (2) 当所要望に対する八戸市からの回答について (3) 令和6年度税制改正に関する陳情について (4) 令和5年9月～11月の業務概況について

E. 第 432 回

開催年月日	令和6年3月13日
開催場所	八戸商工会館
出席者数	23名（内オンライン出席3名）
審議事項	(1) 入会希望者の承認について (2) 令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
審議結果	(1) 12名の入会を承認 (2) 原案どおり承認
報告事項	(1) 「能登半島地震」災害義援金の募集結果について (2) 令和5年12月～令和6年1月の業務概況について

(3) 監 査 会

開催年月日	令和5年6月15日
開催場所	八戸商工会議所
出席者	北山輝夫氏、山子則夫氏、北村春彦氏
監査内容	令和4年度事業報告並びに収支決算について監査の結果、原案の承認を得た。

(4) 部 会 会 議 等

A. 生活文化商業部会

開催年月日	会議の名称	出席者数	案 件
5. 7. 28	総 会	14	(1) 部会役員の選任について (2) 八戸市に対する要望提案事項について (3) 今年度の部会事業について
6. 2. 14	総 会	18	(1) 要望事項に対する八戸市からの回答について (2) 令和5年度部会事業経過状況について (3) 令和6年度事業計画(案)について

B. 食品商業部会

開催年月日	会議の名称	出席者数	案 件
5. 7. 24	総 会	16	(1) 部会役員の選任について (2) 八戸市に対する要望提案事項について (3) 今年度の部会事業について
6. 2. 5	総 会	16	(1) 要望事項に対する八戸市からの回答について (2) 令和5年度部会事業経過状況について (3) 令和6年度事業計画（案）について

C. 理 財 部 会

開催年月日	会議の名称	出席者数	案 件
5. 6. 14	不動産業分科会 正副会長会議	3	(1) 八戸市に対する要望事項について (2) 今後の分科会事業について (3) 分科会総会の開催日程について
7. 19	不動産業分科会 総 会	12	(1) 八戸市に対する要望事項について (2) 今年度の分科会事業について
8. 24	総 会	72	(1) 八戸市に対する要望事項について (2) 部会長の選任並びに部会役員の変更について (3) 今年度の部会事業について (4) その他
9. 28	議 員 懇 談 会	11	(1) 常議員の推薦について
6. 1. 9	不動産業分科会 正副会長会議	2	(1) 要望事項に対する八戸市からの回答について (2) 八戸市空家対策事業の状況について (3) 令和6年度の分科会事業について
2. 5	総 会 (ハイブリッド)	72 (うちオンライン 6名)	(1) 令和5年度事業経過状況について (2) 要望事項に対する八戸市からの回答について (3) 令和6年度事業計画(案)について

D. 工 業 部 会

開催年月日	会議の名称	出席者数	案 件
5. 6. 28	議 員 懇 談 会	5	(1) 工業部会からの常議員の推薦について (2) 今年度の部会事業について
7. 26	総 会	23	(1) 部会役員の変更について (2) 八戸市に対する要望事項について (3) 令和5年度部会事業について
12. 18	議 員 懇 談 会	6	(1) 工業部会からの常議員の推薦について (2) 今年度の部会事業について
6. 1. 29	総 会	45	(1) 部会役員の変更について (2) 要望事項に対する八戸市からの回答について(報告) (3) 令和6年度事業計画(案)について

E. 建 設 業 部 会

開催年月日	会議の名称	出席者数	案 件
5. 7. 25	幹 事 会 総 会	24 63	(1) 八戸市に対する要望事項について (2) 今年度の部会事業について
6. 2. 8	総 会	62	(1) 要望事項に対する八戸市からの回答について(報告) (2) 令和5年度事業経過について(報告) (3) 令和6年度事業計画(案)について

F. 水産業部会

開催年月日	会議の名称	出席者数	案 件
5. 8. 4	総 会	13	(1) 八戸市に対する要望事項について (2) 今年度の部会事業について (3) 役員の変更について (4) その他 ①商工会議所保険制度について ②会員親睦ゴルフ大会について ③八戸市製氷・冷凍事業者等エネルギー価格高騰対策支援金について ④八戸市水産加工試作品製造支援事業補助金について
6. 2. 14	総 会	21	(1) 役員の変更について (2) 要望事項に対する八戸市からの回答について（報告） (3) 令和5年度事業経過状況について（報告） (4) 令和6年度事業計画（案）について (5) その他 ①能登半島地震 義援金へのご協力方について ②雇用対策セミナーについて ③八戸水産高校応援プロジェクトフォーラムについて ④えんぶり行事の日程について ⑤三陸道の利用促進について ⑥ザ・ビジネスモールについて ⑦東北復興水産加工品展示商談会2024について

G. 運輸交通部会

開催年月日	会議の名称	出席者数	案 件
5. 6. 28	議員懇談会	9	(1) 常議員の推薦について (2) 議員職務執行者変更に伴う部会役員の選任について
7. 28	総 会	29	(1) 八戸市に対する要望事項について (2) 今年度の部会事業について (3) 部会役員の変更について (4) その他 ①商工会議所保険制度について ②会員親睦ゴルフ大会について
6. 1. 31	総 会	35	(1) 要望事項に対する八戸市からの回答について (2) 令和5年度事業経過状況について (3) 令和6年度事業計画（案）について (4) その他 ①2/13新春会員交歓会 ②2/21雇用対策・人材確保セミナー ③2/19経営問題解決セミナー ④ザ・ビジネスモール ⑤八戸市中小企業等小エネルギー対策促進事業 ⑥えんぶり行事日程について

			⑦三陸沿岸道路利用促進について ⑧「令和6年度能登半島地震」義援金への協力について
--	--	--	--

H. 観光サービス部会

開催年月日	会議の名称	出席者数	案 件
5. 7. 27	総 会	34	(1) 八戸市に対する要望事項について (2) 令和5年度部会事業について
6. 1. 22	総 会	46	(1) 要望事項に対する八戸市からの回答について（報告） (2) 令和5年度部会事業経過状況について（報告） (3) 令和6年度事業計画（案）について

I. 情報・医療福祉部会

開催年月日	会議の名称	出席者数	案 件
5. 6. 16	部会長・幹事長会議 （オンライン開催）	2	(1) 八戸市に対する要望事項について (2) 今後の部会事業について
7. 27	総 会 （ハイブリッド）	53 （うちオンライン 9名）	(1) 八戸市に対する要望事項について (2) 今後の部会事業について
9. 28	議 員 懇 談 会	9	(1) 常議員の推薦について (2) 今後の部会事業について
6. 1. 11	部会長・幹事長会議 （オンライン開催）	2	(1) 令和5年度事業経過報告について (2) 要望に対する八戸市からの回答について (3) 令和6年度事業計画（案）について (4) 部会総会について
1. 31	総 会 （ハイブリッド）	73 （うちオンライン 17名）	(1) 令和5年度事業経過状況について (2) 要望に対する八戸市からの回答について (3) 令和6年度事業計画（案）について

(5) 委員会会議等

A. 中心街委員会

開催年月日	会議の名称	出席者数	案 件
5. 4. 4	正 副 委 員 長 会 議	4	(1) はちのへほコテン・八戸七夕まつりについて (2) 今後のスケジュールについて
4. 26	はちのへほコテン 交通関係者打合せ会	17	(1) 交通規制について

5. 11	正副委員長会議	5	(1) はちのへほこテンの進捗状況について (2) 八戸七夕まつりの進捗状況について
5. 11	はちのへほこテン 出店者説明会	20	(1) 交通規制について (2) 当日の留意事項について
5. 15	第2回中心街委員会	19	(1) はちのへほこテンの進捗状況について (2) 八戸七夕まつりの進捗状況について
6. 9	第71回八戸七夕まつりの 開催に伴う交通関係者 打合せ会	23	(1) 交通規制について (2) 七夕の飾り付けについて (3) 警備体制について
6. 12	正副委員長会議	4	(1) はちのへほこテンの開催報告について (5/28) (2) はちのへほこテンの進捗状況について (3) 八戸七夕まつりの進捗状況について
6. 20	第3回中心街委員会	20	(1) はちのへほこテンの開催報告について (5/28) (2) はちのへほこテンの進捗状況について (3) 八戸七夕まつりの進捗状況について
7. 10	第71回八戸七夕まつり 中心街委員会・関係者との 打合せ会	34	(1) 飾り付けについて (2) 交通規制、警備体制について (3) 連絡体制について
7. 15	高校生・若者まちなか ワーキング	40	(1) はちのへほこテンと10月企画について (2) Dasukeyoプロジェクトの活動について (3) グループディスカッション
8. 7	正副委員長会議	5	(1) はちのへほこテンの開催報告について (6/25) (2) はちのへほこテンの進捗状況について (3) 八戸七夕まつりの開催報告について
8. 21	第4回中心街委員会	16	(1) はちのへほこテンの開催報告について (6/25) (2) はちのへほこテンの進捗状況について (3) 八戸七夕まつりの開催報告について
8. 31	八戸警察署との八戸七夕 まつりに係る検討会議	7	(1) 意見交換 八日町エリアの今後の出店について
9. 7	正副委員長会議	3	(1) はちのへほこテンの開催報告について (8/26) (2) はちのへほこテンの進捗状況について
9. 19	第5回中心街委員会	17	(1) はちのへほこテンの開催報告について (8/26) (2) はちのへほこテンの進捗状況について
10. 10	正副委員長会議	5	(1) はちのへほこテンの開催報告について (9/24) (2) はちのへほこテンの進捗状況について
10. 16	第6回中心街委員会	17	(1) はちのへほこテンの開催報告について (9/24) (2) はちのへほこテンの進捗状況について

10. 18	はちのへほコテン 高校生との連絡会議	12	(1) 当日までの依頼事項について (2) 高校生エリアのレイアウト図について
11. 21	正副委員長会議	5	(1) はちのへほコテンの開催報告について (10/22) (2) 次年度のはちのへほコテンについて (3) 次年度の八戸七夕まつりについて
12. 5	第7回中心街委員会	15	(1) はちのへほコテンの開催報告について (10/22) (2) 次年度のはちのへほコテンについて (3) 次年度の八戸七夕まつりについて
6. 2. 1	正副委員長会議	4	(1) はちのへほコテンの開催要項(案)・ 収支予算(案)について (2) 八戸七夕まつりの開催要項(案)・ 収支予算(案)について (3) 中心街委員会の収支予算(案)について
2. 28	第8回中心街委員会	17	(1) はちのへほコテンの開催要項(案)・ 収支予算(案)について (2) 八戸七夕まつりの開催要項(案)・ 収支予算(案)について (3) 中心街委員会の収支予算(案)について

B. 観光委員会

開催年月日	会議の名称	出席者数	案 件
5. 4. 26	正副委員長会議	3	(1) 観光委員会の概要について
5. 10	第1回観光委員会	14	(1) 「はちのへ活性化プロジェクト」について (2) 観光委員会の事業内容について
6. 1	正副委員長会議	2	(1) 観光委員会の事業内容について
6. 9	正副委員長会議	3	(1) 観光委員会の事業内容について
7. 21	第2回観光委員会	12	(1) 事業検討に係る担当副委員長の割り当てについて (2) 観光委員会の事業内容について (3) 第85回全国都市問題会議について (4) 令和6年度八戸市に対する要望事項について
9. 15	第3回観光委員会	14	(1) 盛岡市の視察について (2) 産業観光事業
11. 14	正副委員長会議	4	(1) 事業所等の見学受入状況アンケートの結果について (2) 全国商工会議所観光振興大会2024 in水戸について (3) 令和6年度事業について
12. 20	第4回観光委員会	13	(1) 令和5年度事業の進捗状況について (2) 令和6年度事業について

6. 1. 18	正副委員長会議	3	(1) 令和6年度事業計画（案）について
2. 26	正副委員長会議	2	(1) 観光列車「ひなび」の八戸線運行について
3. 11	正副委員長会議	3	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について
3. 13	正副委員長会議	2	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について
3. 18	第5回観光委員会	10	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画（案）について

C. 取引拡大委員会

開催年月日	会議の名称	出席者数	案 件
5. 5. 9	取引拡大委員会	11	(1) 「はちのへ活性化プロジェクト」について (2) 取引拡大委員会の事業内容について (3) 意見交換
5. 29	正副委員長会議	4	(1) 令和5年度取引拡大委員会の事業内容について (2) 令和5年度Buyはちのへ運動の事業計画について (3) 「BuyはちのへPRコーナー」の設置について
6. 29	正副委員長会議	4	(1) これまでの正副委員長会議等の結果について (2) 令和5年度Buyはちのへ運動事業計画（案）について (3) 「BuyはちのへPRコーナー」の設置について (4) 令和5年度取引拡大委員会の事業内容について (5) 次回の取引拡大委員会の日程について
8. 10	取引拡大委員会	8	(1) 「BuyはちのへPRコーナー」の実施報告について (2) 「第48回藤沢市民まつり」への出展について (3) 「第85回全国都市問題会議」について (4) 「全国商工会議所輸出促進セミナー」の開催について (5) 販路拡大・海外展開についての情報交換
10. 12	正副委員長会議	4	(1) ウニに係るイベントの開催について (2) 第48回藤沢市民まつりへの出展報告について (3) バイヤー招聘による個別商談会の開催について (4) 「全国商工会議所輸出促進セミナー」の開催について (5) 共同展示商談会「feel NIPPON 2024春」への出展について
6. 2. 2	取引拡大委員会	9	(1) 令和5年度事業報告について (2) 令和6年度事業計画について

(6) その他の会議

A. 会 頭 会 議 (12回開催)

開催年月日	主 たる 案 件
5. 4. 27	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外部団体に対する委員等の推薦について 2. 議員職務執行者の変更について 3. 常議員の辞任について 4. 参与の委嘱替えについて 5. 令和5年度県連要望（八戸取りまとめ分）について 6. 八戸市環境基本計画について 7. 八戸商工ニュース年間企画について 8. 会員親睦ゴルフ大会について 9. 生命共済・福祉制度キャンペーンについて
5. 31	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外部団体に対する委員等の推薦について 2. 議員職務執行者の変更について 3. 常議員の辞任について 4. 令和4年度事業報告概況及び収支決算について 5. 「令和6年度八戸市に対する要望事項」に係るスケジュールについて 6. 県連会員大会について 7. 八戸市次世代エール商品券の概要について 8. 飲食店応援キャンペーン第2弾について 9. 新規高等学校卒業予定者に係る早期採用活動要請について
6. 28	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外部団体に対する委員等の推薦について 2. 議員職務執行者の変更について 3. 参与の委嘱替えについて 4. はちのへ活性化プロジェクト（委員会）の進捗状況について 5. 八戸市次世代エール商品券について
7. 27	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外部団体に対する委員等の推薦について 2. 議員職務執行者の変更について 3. 常議員の辞任について 4. 令和6年度八戸市に対する要望事項について 5. 共済加入者大会について 6. BWCキャンペーンの実施結果について
8. 25	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外部団体に対する委員等の推薦について 2. 議員職務執行者の変更について 3. 常議員の辞任について 4. 委員会委員の委嘱について 5. 起業支援プラットフォームについて 6. 藤沢市民まつりについて 7. 中小企業者等LPガス・特別高圧電気価格高騰対策支援金について 8. (仮称)八戸市内商店街合同お買い物大抽選会について 9. 常議員会について
9. 28	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外部団体に対する委員等の推薦について 2. さくら野八戸(株)の会員権移行について

	<ul style="list-style-type: none"> 3. 八戸市に対する要望書提出について 4. 八戸市次世代エール商品券の進捗状況について
10. 26	<ul style="list-style-type: none"> 1. 外部団体に対する委員等の推薦について 2. 議員職務執行者の変更について 3. 令和6年八戸市新年祝賀会について 4. ハロウィンハイスクールオンサンデー（10月ホコテン）の報告について 5. 八戸市次世代エール商品券の進捗状況について
11. 29	<ul style="list-style-type: none"> 1. 外部団体に対する委員等の推薦について 2. 議員職務執行者の変更について 3. 常議員の辞任について 4. 「電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程」の制定について 5. 税制改正に関する陳情について 6. 新春会員交歓会について 7. 創業・創立記念事業所表彰に係る対象事業所について 8. 商店街合同抽選会「八戸どこまで カッテQR！」について 9. 青年部の活動状況について
12. 18	<ul style="list-style-type: none"> 1. 外部団体に対する委員等の推薦について 2. 八戸市中小企業・小規模企業振興会議意見書について 3. LPガス・特別高圧電気価格高騰対策支援金の結果について 4. 飲食店応援キャンペーンの結果について 5. BWCキャンペーンの実施結果について 6. 八戸中心商店街歩行者通行量調査の実施結果（速報）について 7. 各委員会の状況について 8. 女性会の活動状況について
6. 1. 30	<ul style="list-style-type: none"> 1. 外部団体に対する委員等の推薦について 2. 「能登半島地震」災害義援金について 3. 八戸市次世代エール商品券の実施結果について 4. 商店街合同抽選会「八戸どこまで カッテQR！」の実施結果について 5. 国民年金基金と加入希望者紹介業務に関する契約締結について 6. 令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）の策定スケジュールについて 7. 令和6年度年間スケジュールについて
2. 27	<ul style="list-style-type: none"> 1. 外部団体に対する委員等の推薦について 2. 「能登半島地震」災害義援金の募集結果について 3. 生命共済県連統一キャンペーンについて 4. 令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
3. 28	<ul style="list-style-type: none"> 1. 外部団体に対する委員等の推薦について 2. 小規模事業者経営改善資金審査会委員の委嘱（案）について 3. 経営安定特別相談事業商工調停士の委嘱（案）について 4. 商店街回遊性向上事業 八戸まち歩きデジタルスタンプラリー「まちとアート編」について 5. 令和6年度事務局機構図について

B. 議員懇談会

〔開催日〕 令和5年8月9日

〔場所〕 八戸パークホテル

〔参加者〕 68名

7. 事 業

(1) 各種事業活動

A. はちのへ活性化プロジェクト

a. 中心街委員会

①事業内容

イ. はちのへホコテン

5月～10月（7月を除く）の毎月1回、中心市街地を市民の憩いの場として開放し、賑わいの創出による来街動機の高揚を図ることを目的としている。

16年目となった本年度は、八戸商工会議所及び㈱まちづくり八戸が主催、中心街委員会が主管となり、当イベントの企画・運営を実施。8月は土曜午後からの開催、10月は高校生との連携企画など新しい取り組みを行った他、ホコテン開催日に中心街で各団体のイベントが複数開催されたことで相乗効果を生み出し、賑わい創出を図ることができた。

また、委員会に多様な団体が参画していることから、多くの委員や大学生が当日のスタッフとして参加し、例年の課題だったスタッフ不足解消が図られた。

1) 会議の開催

- ・交通関係者打合せ会（1回）
- ・出店者説明会（1回）
- ・高校生・若者まちなかワーキング（1回）
- ・高校生との連絡会議（1回）

2) 概 要

- ・開催日程 5月～10月（7月を除く）の毎月1回
- ・開催時間 11：30～15：30（交通規制時間11：00～16：00）
※8月は14：30～18：30（交通規制時間14：00～19：00）
- ・開催場所 十三日町（ヴィアノヴァ前）～三日町（さくら野前）、ヤグラ横町
- ・主 催 八戸商工会議所、㈱まちづくり八戸
- ・主 管 中心街委員会
- ・共 催 八戸市（7月まで）、八戸商店街連絡協議会
- ・後 援 八戸市（8月以降）

3) 開催結果

・第1回

開 催 日 時	5月28日(日) 11：30～15：30
当 日 の 天 候	雨天（最高気温21.3℃／最低気温16.1℃／降水量1mm）
ス ト リ ー ト 出 店	29店
ス ト リ ー ト イ ベ ン ト	2団体
ス テ ー ジ イ ベ ン ト	8団体
同 日 開 催 イ ベ ン ト	デジタルクイズラリー（会場内）、認知症スタンプラリー（はっち）、世界自閉症啓発デー（はっち）、アンブレラワークショップ（マチニワ）、八戸市庁前青空マーケット（市庁前）等

・第2回

開催日時	6月25日(日) 11:30~15:30
当日の天候	晴れ(最高21.9℃/最低16.4℃)
ストリート出店	30店
ストリートイベント	10団体
ステージイベント	8団体
同日開催イベント	はちまちスタンプラリー(中心街)、デジタルクイズラリー(会場内)、認知症スタンプラリー(はっち)、ダンボール迷路&積み木で遊ぼう!(マチニワ)、ジャリニワの出店等

・第3回

開催日時	8月26日(土) 14:30~18:30
当日の天候	晴れ(最高33.5℃/最低26.2℃)
ストリート出店	31店
ストリートイベント	2団体
ステージイベント	8団体
来場者数	13,000人 ※八戸市が設置したAIカメラのデータを元に推計
同日開催イベント	デジタルクイズラリー(会場内)、青森県高校文化連盟書道部 書道展(はっち)、ダンボール迷路&積み木で遊ぼう!(マチニワ)、ウルスラ学院音楽部70周年記念コンサート(公会堂)、ジャリニワの出店等
その他	飲食店への波及効果を見込み、アルコールの販売を可能とした。

・第4回

開催日時	9月24日(日) 14:30~18:30
当日の天候	晴れ(最高22.3℃/最低13.1℃)
ストリート出店	31店
ストリートイベント	9団体
ステージイベント	8団体
来場者数	計測できず ※測定場所のAIカメラが作動していなかったため
同日開催イベント	デジタルクイズラリー(会場内)、本のまち八戸ブックフェス(はっち)(マチニワ)、八戸市市庁前青空マーケット(市庁前)、なりきり音楽祭×フォークジャンボリー(公会堂)、ジャリニワの出店等

・第5回

開催日時	10月22日(日) 11:30~14:30
当日の天候	曇り(最高14.3℃/最低4.5℃)
ストリート出店	29店
ストリートイベント	2団体

ステージイベント	5団体
高校生企画	<ul style="list-style-type: none"> ・名称／ハロウィン ハイスクール オン サンデー ・連携先／八戸高等学校、八戸東高等学校、千葉学園高等学校 ・ステージ 八 高／ダンス 東 高／書道パフォーマンス 千葉高／ファッションショー ・出 店 八 高／謎解き体験イベント、路上ペイント 東 高／漫画研究会による似顔絵描き・作品P R 千葉高／看護科による魔女の血圧測定 調理科とよこまちストアのコラボ弁当販売
来 場 者 数	18,000人 ※八戸市が設置したA Iカメラのデータを元に推計
同日開催イベント	ノウフクマルシェ（会場内）、デジタルクイズラリー（会場内）、8市町村の魅力を食べ尽くせ！粉もん鍋グランプリ（旧三春屋南口）、八戸市健康まつり（はっち、マチニワ）、国際ロータリー地区大会（公会堂）、ジャリニワの出店等



▲高校生ホコテン告知ポスター



▲東高／書道パフォーマンス



▲千葉高／ファッションショー

ロ. 第71回八戸七夕まつり

昭和26年から中心商店街が中心となって実施してきた八戸七夕まつりは、夏の風物詩として多くの市民に親しまれ、来街の大きな要因となっている。

令和5年度から八戸商工会議所及び㈱まちづくり八戸が主催、中心街委員会が主管となり、当イベントの企画・運営を行った。4年ぶりの開催となった令和5年度は、八戸市の補助金を活用しながら2日間開催し、大型飾りの設置や市民制作の飾り付け展示、商店街や大学生のイベントを実施し、多くの来街者で賑わった。

1) 会議の開催

- ・交通関係者打合せ会（1回）
- ・中心街委員会・関係者打合せ会（1回）
- ・八戸警察署との検討会議（1回）

2) 概 要

- ・開催日時 7月15日(土) 17:00～21:00
16日(日) 18:00～21:00
- ・開催場所 十三日町（ヴィアノヴァ前）～三日町（さくら野前）、ヤグラ横町
- ・主 催 八戸商工会議所、㈱まちづくり八戸
- ・主 管 中心街委員会



▲当日配付したチラシ

- ・ 共 催 八戸市、八戸商店街連絡協議会
- ・ 協 賛 八戸年中行事協賛会、(株)東奥日報社八戸支社

3) 開催結果

- ・ 天 候 15日／雨天（最高24.3℃／最低20.8℃／降水量6mm）
16日／曇り（最高28.6℃／最低20.9℃）
- ・ 来場者数 253,000人（15日62,000人、16日191,000人）
※八戸市が設置したA Iカメラのデータを元に推計
- ・ 七夕飾り

大 型 飾 り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街4ヵ所 ・ 企業協賛3ヵ所＋くす玉1個 ・ 自主製作1ヵ所＋くす玉2個 <p style="text-align: right;">合計9ヵ所</p>
市民飾り付け展示	23個

- ・ イベント

ステージイベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三日町（15日／3団体、16日／5団体） ・ 十三日町（15日／3団体、16日／3団体） ・ ヤグラ横町（15日／4団体、16日／3団体）
路上イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三日町 商店街振興組合三日町三栄会／消しゴムつかみ取り、輪投げなど ・ 十三日町 八戸市十三日町商店街振興組合／プロスポーツチームブースなど 八戸学院大学／子ども向け体験ワークショップ ※15日は雨天により路上イベントを中止とした。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 八戸まちなか広場マチニワ 取引拡大委員会／BuyはちのへPRコーナー 八戸工業大学／体験版eスポーツ

- ・ 連携事業 第53回八戸小唄流し踊り（マチニワで八戸小唄広場&式典も実施）

b. 観光委員会

①インバウンド・おもてなし事業

イ. インバウンドセミナー

- 〔主 催〕 (一財)VISITはちのへ、八戸商工会議所観光委員会
- 〔テ ー マ〕 i) インバウンドがもたらす地域経済効果とインバウンドに取り組む意義
ii) 食の多様性に取り組むべき理由とその実現
- 〔開催日時〕 令和5年9月21日（木）13:30～16:15
- 〔場 所〕 ユートリー1階 多目的ホール
- 〔講 師〕 i) 村山 慶輔 氏【(株)やまところ／代表取締役】
ii) 守護 彰浩 氏【フードダイバーシティ(株)／代表取締役】
- 〔参加者〕 103名

ロ. インバウンド受入れ体制整備に係るアンケート

- 〔概 要〕 現在または今後インバウンド対策に取り組みたい事業所および課題の抽出等、情報収集を行った。
- 〔対 象 者〕 インバウンドセミナー参加者103名
- 〔調査結果〕 外国語やピクトグラムで表記するメニュー表、キャッシュレス決済に関心がある一方で、外国語での店内アナウンス、外国語対応スタッフの実施には関心がなかった。

インバウンド対策の課題に関する質問は「海外のお客様が求めているサービスの程度や内容が分からない」という回答が多かった。

ハ. 盛岡市の視察

- 〔概要〕 米ニューヨークタイムズ紙で紹介された岩手県盛岡市の現地視察と観光による八戸市との連携について、盛岡商工会議所と意見交換を行った。
- 〔実施時期〕 令和5年11月13日(月)
- 〔参加者〕 9名

②食に関する事業

イ. 八戸商工会議所飲食店応援キャンペーン2023

八戸商工会議所会員事業所及び市内に店舗を有する事業所を参加条件に参加店を募集。
参加店での飲食1,000円ごとに抽選用QRコード付き抽選券1枚（1会計最大10枚まで）を配布。
QRコードを読み込むことで当選が分かる。
また、落選者が応募できるリトライ賞を用意し、総額750万円相当の景品が当たる仕組みとした。

- 〔開催期間〕 令和5年9月1日～10月31日
- 〔参加店〕 159店舗
- 〔景品〕 地場産品10,000円相当×500名
地場産品5,000円相当×300名
地場産品3,000円相当×200名
地場産品2,000円相当×200名 ※リトライ賞
- 〔抽選回数〕 198,014回
- 〔当選者数〕 1,200名（当選者1,000名+リトライ賞当選者200名）
- 〔経済効果〕 198,014,000円 ⇒食事券1,000円×抽選回数198,014回

③産業観光事業

イ. 事業所見学等の受け入れに関するアンケートの実施

- 〔概要〕 八戸商工会議所観光委員会で産業観光の検討に先立ち、八戸市内の88事業所を対象に見学受け入れ状況を調査した。
- 〔調査結果〕 調査事業所88事業所の内、56事業所が回答。
回答事業の内、38事業所が今後も事業所見学を受け入れたいと回答があった。

④全国商工会議所観光振興大会in水戸への参加

- 〔開催期間〕 令和6年2月21日～23日
- 〔開催地〕 茨城県水戸市（水戸市民会館、アダストリアみとアリーナ）
- 〔参加者数〕 9名（正副会頭2名、議員2名、観光委員3名、役員・事務局2名）

c. 取引拡大委員会

① 目的および所管事項

円安や原材料及びエネルギー価格の高騰など、厳しい経営環境に直面している中、地域の中小企業や小規模事業者の取引拡大への積極的な取り組みが求められている。これまで以上に会員企業の諸課題を把握し、従来から推進してきた「Buyはちのへ運動」、販路拡大、地域ブランド育成などの事業を通じて、会員企業の取引拡大を支援していく。

② 委員名簿

役 職	氏 名	所属先／所属内役職
担当副会頭	塚 原 隆 市	八戸商工会議所／副会頭
委 員 長	楨 一 郎	(株)味の海翁堂／代表取締役社長
副 委 員 長	吉 田 広 城 河 村 泰 輔 駒 井 秀 介	(株)吉田屋／代表取締役社長 (株)ライケット／常務取締役 八戸酒造(株)／専務取締役
委 員	橋 本 博 文 金 山 明 弘 桜 庭 雅 紀 川 畑 建 司 木 村 聡 中 野 正 信 本 庄 孝 浩 尾 崎 健 介	(株)橋文／代表取締役社長 (有)静岡屋／代表取締役 (株)ファーストインターナショナル／常務取締役 (株)金剛／特販部チーフ (一財)VISITはちのへ／事務局次長 八戸商工会議所青年部／副会長 八戸商工会議所青年部／副会長 八戸市商工課／貿易振興グループリーダー

連 携 機 関	(一財)VISITはちのへ
---------	---------------

③ 会議の開催

- ・委員会（3回）
- ・正副委員長会議（3回）

④ 事業内容

イ. BuyはちのへPRコーナーの出席

日 時：令和5年7月16日(日) 16:00～20:30

場 所：八戸まちなか広場マチニワ

- 内 容：・Buyはちのへ運動の普及啓発を目的としたうちの配布
- ・Buyはちのへ運動に関するクイズコーナー
 - ・Buyはちのへ運動の趣旨に沿った飲食・地場産品販売
(みしまサイダー各種、かき氷、地酒、八戸いちご煮の炊込みご飯他)
 - ・マスコットキャラクター「うみねこはッピー」の練り歩き

ロ. 第48回藤沢市民まつりへの出席

日 時：令和5年9月23日(土) 10:00～18:00、24日(日) 10:00～17:00

場 所：藤沢駅北口サンパール広場

- 内 容：八戸せんべい汁の実演販売
- 物販 青森県産にんにく、南部せんべい各種、八戸せんべい汁セット、
地酒3種量り売り、鯖パテ、八戸鯖味噌煮、なかよし、八戸らーめん

ハ. バイヤー招聘による個別商談会の開催

首都圏バイヤーとして、(株)AKOMEYATOKYOを招き、予定を上回る10社の申込があり、2日間にわたり個別商談会を延長して開催し、1社との商談が成立した。

商談会の開催に際して、当所は、商談経験が少ない事業者に対してFCPシート作成支援などのフォローを行った。また、バイヤー側からは、業界の最新売れ筋情報や商品についてのアドバイスが提供され、参加企業の商談提案力・商品企画力の向上を図られた。

日 時：令和5年11月15日(水) 13:30～16:40、16日(木) 9:30～11:25

場 所：YSアリーナ八戸小会議室
商談先：㈱AKOMEYA TOKYO
参加事業者数：10社



▲会場のYSアリーナ八戸



▲個別商談会のようす

ニ. 逸品マルシェ in マチニワの開催（主催：八戸商工会議所／協力：八戸商工会議所女性会）

日 時：令和5年11月18日(土) 11:00～15:00

場 所：八戸まちなか広場 マチニワ

出展者：(有)菓子造たちばな、きもの處 崑好、㈱佐々木商会、(有)詩仙堂、chiao chiao Taiwan、
㈱中川原、八戸商工会議所女性会

備 考：八戸商工会議所女性会によるバザーを同時開催

ホ. 全国商工会議所輸出促進セミナーの開催

日 時：令和6年2月2日(金) 15:00～16:00

場 所：八戸商工会館3階第1会議室

講 師：成田眞氏（東北経済産業局総務企画部国際課課長）

糸長真知氏（独立行政法人日本貿易振興機構青森貿易情報センター所長）

小杉一朗氏（独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部国際化・販路開拓アドバイザー）

プログラム：・新規輸出1万者支援プログラム等の紹介

・中小企業・小規模事業者による輸出事例

・具体的な輸出の方法

ヘ. 共同展示商談会「feel NIPPON2024春」への出展

日 時：令和6年2月6日(火)～8日(木) 10:00～18:00（8日(木)は17:00まで）

場 所：東京ビッグサイト

出展者：㈱味の海翁堂、㈱カネク醸造



▲㈱味の海翁堂



▲㈱カネク醸造

◀ 会場のようす

ト. 「ふじさわ元気バザールセレクトマルシェ」への出展

日 時：令和6年3月9日(土) 11:00～15:00

場 所：藤沢駅北口サンパール広場

内 容：藤沢商工会議所へ委託し、八戸市の海産物加工品を販売した

販売品：八戸サバ缶バー（㈱マルヌシ）

チ. 会員事業所への商談会や展示会の情報提供

復興水産加工業販路回復促進センターでは、東日本大震災で被災した水産加工業者による販路回復、風評被害対策を支援するため、大都市圏で水産物の安全性に関する講習会とそれを実践する商談会を開催した。当所もこれに協力し、八戸地域の出展者の募集・支援等を行った。

年月日	商談会名	八戸出展者数
令和5年6月21日～23日	加工食品EXPO	2社
7月19日～20日	東海スーパーマーケットビジネスフェア	2社
8月23日～25日	ジャパン・インターナショナル・シーフードショー	3社
9月6日～7日	フードストアソリューションズフェア	3社
9月13日～14日	FOOD STYLE Japan	1社
9月26日～27日	東北復興水産加工品展示商談会 (オンライン含む)	11社
10月18日～19日	観光・ホテル・外食産業展 HOKKAIDO	1社
11月8日～10日	フードメッセinにいがた	2社
11月14日～15日	FOOD STYLE Kyushu	1社
令和6年1月17日～18日	居酒屋JAPAN東京	2社
1月24日～25日	FOOD STYLE Kansai	1社
2月14日～16日	スーパーマーケット・トレードショー	1社
2月21日～22日	シーフードショー大阪	3社
計13回		計22社

リ. 「ザ・ビジネスモール」への登録促進事業

会報誌でPRやチラシによる周知

ヌ. Buyはちのへ運動の普及と啓発

B. 八戸市中心市街地活性化協議会

第3期八戸市中心市街地活性化基本計画（平成30年11月認定）の最終年度となる令和5年度は、令和6年度から始まる第4期基本計画の素案に対する協議・意見書の提出や調査・広報活動等を通じて、中心市街地活性化の総合調整役としての役割を果たした。

a. 会 議

① 全体会議（協議会）

八戸市長より意見の照会を受けて、4月27日付で「基本計画の進捗状況に対する意見書」および「基本計画の変更に対する意見書」を、10月4日付で「第4期八戸市中心市街地活性化基本計画（素案）に対す

る意見書」を議決し、市へ提出した。

開催年月日	議 案
5. 4. 27	(1) 令和4年度事業報告並びに収支決算について (2) 令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について (3) 入会希望者の承認について (4) 任期満了に伴う委員・役員・会計監事・幹事の改選及び専門部会の設置について (5) 第3期八戸市中心市街地活性化基本計画の進捗状況について (6) 基本計画の進捗状況に関する意見書(案)について (7) 第3期八戸市中心市街地活性化基本計画の変更について (8) 基本計画の変更に関する意見書(案)について (9) 第4期八戸市中心市街地活性化基本計画について
10. 4	(1) 第4期八戸市中心市街地活性化基本計画素案について (2) 第4期八戸市中心市街地活性化基本計画(素案)に対する意見書(案)について

② 幹事会

開催年月日	議 案
5. 4. 20	(1) 令和4年度事業報告並びに収支決算について (2) 令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について (3) 入会希望者の承認について (4) 任期満了に伴う委員・役員・会計監事・幹事の改選及び専門部会の設置について (5) 第3期八戸市中心市街地活性化基本計画の進捗状況について (6) 第4期八戸市中心市街地活性化基本計画(仮)の策定について
9. 27	(1) 第4期八戸市中心市街地活性化基本計画素案について (2) 中小機構 中心市街地経済活性化診断・サポート事業(P型)について

③ 空き床対策検討部会

開催年月日	議 案
6. 2. 27	(1) 中心市街地の空き店舗・空き床の状況について (2) 中小機構との調査(十三日町エリアの再活性化の検討)について

b. タウンマネージャーの設置による事業推進

八戸市中心市街地活性化協議会やまちづくり会社の運営方法のほか、商店街や大学等との連携を通じて基本計画の推進を図った。(設置期間：令和4年4月～令和5年3月)

c. 調査研究・広報活動事業

① 花小路歩行者通行量調査の実施

[調査日時] 令和5年10月15日(火)、20日(金) 9:00～19:00

[調査地点] 花小路地区3地点

[天 候] 10月15日(火) 曇りのち雨(最高気温17.9℃、最低気温9.8℃)

10月20日(金) 曇りのち雨(最高気温19.7℃、最低気温11.1℃)

[調査対象] 歩行者のみ。自転車を押して歩いている場合や、車椅子の方も対象。

[調査結果] (単位：人)

曜日	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	前回増減
平 日	4,823	4,225	3,840	3,820	3,561	△ 259
日曜日	4,305	3,748	3,223	3,773	3,185	△ 588
総通行量	9,128	7,973	7,063	7,593	6,746	△ 847

d. 空き店舗対策事業

① 空き店舗調査・情報収集、マッチング事業

中心市街地の空き状況の調査・情報収集を行い、(株)まちづくり八戸のWebサイトで支援策と併せて情報発信を行った。また、(独)中小企業基盤整備機構の支援を受け、遊休不動産所有者への個別ヒアリングや、中心市街地居住者へのグループインタビュー等を実施した。

[相談件数] 17件 (飲食12件、サービス業他 5件)。他に簡易な確認の電話は多数。

e. コンセンサス形成事業

① まちづくり研修会

イ. 概 要/八戸商工会議所、(株)まちづくり八戸との共催で、東京都青梅市での事例を中心に先進的な空き店舗対策の実践的手法を学び、関係者で共有した。

ロ. 日 時/令和6年2月26日 15:30~17:20

ハ. 場 所/八戸プラザホテル2F プラザホール

ニ. テ ー マ/市街地の面的再生につながる空き店舗対策

～調査・情報発信・ツアー・マッチング・創業支援の一体化～

ホ. 講 師/國廣 純子氏 (一社)全国タウンマネージャー協会 理事

ヘ. 参 加 者/100名

② 先進まちづくり・商店街視察会の開催

イ. 日 時/令和6年3月6日(水)~7日(木)

ロ. 視 察 先/愛媛県松山市 (株)まちづくり松山、アーバンデザインセンター松山

(銀天街商店街、大街道商店街、松山観光インフォメーションセンター、もぶるラウンジ、花園町通り、松山市駅前広場整備予定地)

ハ. 参 加 者/9名

f. 広報活動

市内宿泊施設や観光施設から増刷の要望が多数寄せられたため、タウンマップの増刷とデータをホームページ上に掲載した。

C. (株)まちづくり八戸

令和5年度は、八戸市借上市営住宅「八戸番町ヒルズ」の管理運営のほか、まちなか共通駐車券「おんでカード」の運営、ハンドメイドレンタルボックス「テッコ舎」の運営などの事業を実施した。また、八戸商工会議所及び(株)まちづくり八戸がはちのへホコテン、八戸七夕まつりの主催者として中心街委員会と連携したイベントを実施した。

a. 会 議

① 定時株主総会 1回

② 取締役会 5回 (うち1回は書面開催)

b. 事業活動

① 八戸市借上市営住宅「八戸番町ヒルズ」の維持管理・運営

② まちなか共通駐車券「おんでカード」事業の運営

[加盟店数・取扱駐車場数]

区 分	令和5年4月1日	加 入	脱 退	令和6年3月31日
加盟店数	99	2	5	96
駐車場数	24	1	0	25

- 〔発行額〕 12,984,200円
 〔回収額〕 12,135,900円
- ③ ハンドメイドレンタルボックス「テッコ舎」の運営
 〔出店者数〕 82人（令和6年3月31日現在）
 〔売上高〕 3,520,700円
 〔来店者数〕 14,830人
- ④ 空き店舗解消事業（空き店舗調査・情報収集、マッチング）の実施
 例年同様の事業実施のほか、本年度は十三日町地下の飲食店舗募集に関する相談や、みろく横丁から卒業する店舗の個別相談にも対応した。
- ⑤ 八戸市中心市街地活性化協議会の運営
- ⑥ 商店街活性化事業
 八戸商工会議所とともに、はちのへホコテン・八戸七夕まつりの主催者として、中心街委員会と連携してイベントを行った。
- ⑦ 商店街組織及び各街区に対する支援事業
- ⑧ 中心市街地に関する情報発信
- ⑨ 「八戸市中心市街地のまちづくりに関する覚書」に基づく取り組み
- ⑩ 八戸市次世代エール商品券事業への実施協力
 実行委員会組織に参画するとともに、実施協力を行った。
- ⑪ 勉強会・視察会（参加・受け入れ対応）の実施
 各種勉強会・視察会への参加の他、福島県いわき市、石川県金沢市の商業関係者や愛知県半田市長の視察受け入れを実施した。

D. 商店街活性化事業（八戸商店街連絡協議会）

八戸商店街連盟と八戸中心商店街連絡協議会が統合し、新たに八戸商店街連絡協議会が発足した。中心商店街12街区および湊・新丁・八戸駅前の商店会の計15街区により構成され、幹事会を定期的開催し、情報共有や様々な課題について協議を行った。

a. 会議

① 八戸商店街連盟定時総会

イ. 開催日／令和5年6月19日

ロ. 場所／八戸プラザホテル

※当総会をもって、八戸商店街連盟と八戸中心商店街連絡協議会が統合し、八戸商店街連絡協議会が発足

② 会長会議

開催年月日	案 件	場 所
5. 8. 21	(1) 幹事会について (2) 共同販促事業「(仮称)八戸市内商店街合同お買い物大抽選会」について	八戸商工会館
6. 1. 18	(1) 事業経過状況並びに予算執行状況について (2) 商店街回遊性向上事業について	八戸商工会館

③ 理事会

イ. 開催日／令和5年8月28日

ロ. 場所／八戸商工会館

ハ. 案件／(1) 幹事会について

(2) 共同販促事業「(仮称)市内商店街合同 八戸どこまでカッテQR！」について

(3) 市内商店街の回遊性向上事業について

④ 幹事会

開催年月日	案 件	場 所
5. 9. 15	(1) 幹事会について (2) 「商店街合同大抽選会 八戸どこまで カッテ QR!」について	八戸商工会館
11. 17	(1) 商店街合同大抽選会「八戸どこまでカッテQR!」について	八戸商工会館
6. 1. 18	(1) 商店街合同大抽選会「八戸どこまでカッテQR!」実施結果について (2) 商店街回遊性向上事業について	八戸商工会館
3. 15	(1) 商店街回遊性向上事業「八戸まち歩きデジタルスタンプラリー 「まちとアート編」実施要項について	八戸商工会館

b. 事 業

① 商店街合同大抽選会「八戸どこまでカッテQR!」

市内商店街での消費喚起及び来街・来店機会の創出を図ることを目的に、八戸商工会議所と共催し、令和5年12月1日～令和6年1月4日にかけてデジタル化に対応した商店街合同大抽選会を実施。

E. はちのへ共通商品券事業

本事業は平成元年の開始以来、地域型商品券として平成4～21年までの18年間に亘って日本一の発行高を記録するなど、市民通貨として長年親しまれてきた。

しかし、消費生活の多様化により発行高は年々減少し、新型コロナウイルス感染症の長期化で回復の見通しも困難であることから、令和3年6月30日をもって販売を終了した。

令和4年度からは事務局を当所地域振興課内に置き、経費削減を図りながら換金業務を行った。

a. 商品券発行組織 はちのへ共通商品券協同組合

b. 組合の組織等 組合員数 230名 (昨年比△17)
加盟店数 374店 (昨年比△23)

c. 発行・回収状況

	発 行 高	回 収 高	差 引	回収率
(第30期) 平成30年度	475,200,000円	462,778,500円	12,421,500円	97.4%
(第31期) 令和元年度	393,225,000円	421,926,000円	△28,701,000円	107.3%
(第32期) 令和2年度	372,775,000円	374,478,500円	△1,703,500円	100.5%
(第33期) 令和3年度	49,003,000円	207,640,500円	△158,637,500円	423.7%
(第34期) 令和4年度	—	63,237,000円	△63,237,000円	—
(第35期) 令和5年度	—	30,332,500円	△30,332,500円	—
第1期からの 累 計	22,170,188,000円	22,149,967,500円	20,220,500円	99.9%

F. 八戸市企業誘致促進協議会の活動状況

昭和63年発足以来、八戸市の産業振興を図るため、産・学・官が一体となった協力体制により、企業の立地誘導を促進するとともに、既存の企業の振興及び雇用の安定と拡大に寄与するため、企業誘致関連の情報収集、企業訪問活動を展開してきた。

令和5年度は、八戸セミナーを開催するなど本市への企業立地を促進した。

a. 会議・会合等

開催年月日	項目	場所
5. 4. 26	幹事会・総会	八戸パークホテル
7. 26	八戸セミナー	東京都
7. 27	八戸セミナー	名古屋市

b. 企業訪問

首都圏企業	／延べ	28社
中部圏企業	／延べ	5社
県内企業（市内含む）	／延べ	80社
他地域企業	／延べ	6社
オンライン	／延べ	9社
計	／延べ	119社

G. エキスパートバンク事業

経営改善普及事業の一環として、昭和60年度から「経営技術強化支援事業（通称：エキスパートバンク事業）」を実施している。この事業では、専門的知識や技術を持つ優れた人材「エキスパート」を小規模事業者に派遣し、経営改善や技術の向上を目的とするもので、本年度も経営分析やWebマーケティングを通じて、経営改善支援を行った。

a. 指導等の実績

派遣専門家数	5名
指導件数（指導企業数）	8件（8者 製造業4件、商業・サービス業4件）
指導企業数	6社（者）
指導内容	経営一般4件、販路開拓3件、食品1件

b. 登録専門家数

64名

H. 部会活動

a. 生活文化商業部会

① 商業2部会合同視察会 ※食品商業部会との共催

〔月 日〕 令和5年9月8日

〔視 察 先〕 プライフーズ(株)細谷工場・細谷プロセスセンター（三沢市）
東北グレーンターミナル(株)

〔参加者〕 14名

② 2部会合同研修会 ※水産部会との共催

〔月 日〕 令和6年2月14日

〔場 所〕 八戸商工会館
〔テ ー マ〕 海が熱い「八戸水産アカデミー」の考え ～誰の何のために～
〔講 師〕 八戸水産アカデミー実行委員会 委員長
八戸缶詰(株) 代表取締役社長 野 田 一 夫 氏
〔参 加 者〕 18名

b. 食品商業部会

① 研修会

〔月 日〕 令和5年7月24日
〔場 所〕 八戸グランドホテル
〔テ ー マ〕 わが国周辺の安全保障環境等について
〔講 師〕 海上自衛隊第2航空群司令 海将補 石 川 一 郎 氏
〔参 加 者〕 16名

② 商業2部会合同視察会 ※生活文化商業部会との共催

〔月 日〕 令和5年9月8日
〔視 察 先〕 プライフーズ(株)細谷工場・細谷プロセスセンター（三沢市）
東北グリーンターミナル(株)
〔参 加 者〕 14名

③ 部会員懇談会

〔月 日〕 令和6年2月5日
〔場 所〕 八戸パークホテル
〔テ ー マ〕 業界や自社の経営課題、八戸地域の展望について
〔参 加 者〕 16名

c. 理財部会

① 研修会

〔月 日〕 令和6年2月5日(月)
〔場 所〕 八戸プラザアーバンホール
〔テ ー マ〕 地方創生と新産業創出を牽引する「堀切川モデル」について
〔講 師〕 東北大学名誉教授 堀切川企画 主宰 工学博士 堀切川 一 男 氏
〔参 加 者〕 75名

d. 建設業部会

① 研修会

〔月 日〕 令和5年7月25日
〔場 所〕 八戸プラザホテル アーバンホール
〔テ ー マ〕 建設業の2024年問題「働き方改革関連法」について
〔講 師〕 八戸労働基準監督署 署長 加 藤 秀 樹 氏
〔参 加 者〕 62名

② 視察会

〔月 日〕 令和5年9月27日
〔視 察 先〕 (株)宝幸八戸工場、
東北電力ネットワーク(株)八戸電力センター送変電事務所
〔参 加 者〕 4名

③ 研修会

〔月 日〕 令和6年2月8日

〔場 所〕 八戸プラザホテル アーバンホール
〔テ ー マ〕 建設業の人材確保～採用と定着の成功事例～
〔講 師〕 社会保険労務士法人東北ビジネスサポート
代表社員 神 成 修太郎 氏
〔参 加 者〕 61名

e. 運輸交通部会

① 視察・見学会の実施

〔月 日〕 令和5年11月14日
〔視 察 先〕 都市計画道路白銀市川環状線（3・3・8）
〔参 加 者〕 10名

② ゴルフコンペ

〔月 日〕 令和5年10月18日
〔場 所〕 八戸カントリークラブ
〔参 加 者〕 16名

③ 研修会

〔月 日〕 令和6年1月31日
〔場 所〕 八戸グランドホテル
〔テ ー マ〕 生成系AIによる業務効率化について
〔講 師〕 ㈱MAKOTO Prime 代表取締役 竹 井 智 宏 氏
〔参 加 者〕 32名

f. 観光サービス部会

① 研修会

〔月 日〕 令和6年1月22日
〔場 所〕 八戸プラザホテル
〔テ ー マ〕 日本航空㈱キャビンアテンダント（客室乗務員）の接客マナーについて
〔講 師〕 イ. 日本航空㈱東北支店青森支社
JALふるさとアンバサダー 三 浦 希実子 氏
ロ. 日本航空㈱第2客室乗員部第2客室乗員室第6グループ
グループ長 水 野 和 与 氏
〔参加者数〕 73名

g. 情報・医療福祉部会

① 視察会

〔月 日〕 令和5年11月29日(火)
〔視 察 先〕 NTTe-City Labo、日比谷OKUROJI、8base
〔参 加 者〕 9名

② 研修会

〔月 日〕 令和6年1月31日
〔場 所〕 八戸グランドホテル
〔テ ー マ〕 「生成系AIによる業務効率化について」
〔講 師〕 ㈱MAKOTO Prime 竹 井 智 宏 氏
〔参 加 者〕 94名

I. 女性会活動

〔事業概況〕

令和5年度は、ここ数年新型コロナウイルス感染症の影響で活動に制限があったものの、感染症の位置づけが2類相当から5類に変更されたことに伴い、各種事業を積極的に展開しました。視察交流事業としては、全国商工会議所女性会連合会新潟大会、東北六県商工会議所女性会連合会北上大会、青森県商工会議所女性会連合会青森大会に参加した。

また、「Buyはちのへ運動」の一環として八戸商工会議所が開催した「逸品マルシェinマチニワ」と、市内小規模事業者の新品や改良商品を試飲・試食して女性目線でアドバイスを行う「試食アンケート調査事業」にも協力した。

さらに、令和6年度に当女性会が創立50周年を迎えるにあたり、会員全員参加型の実行委員会を組織し、協議を行った。

a. 組織

① 会員数	令和5年4月1日	51名
	+) 入会	4名
	-) 退会	8名
	令和6年3月31日	47名

② 主たる役員

会長	岡 沼 栄比子	(株)オカヌマ/取締役
副会長/事業担当	松 井 正 子	(有)大松/取締役
副会長/研修担当	中 山 恵美子	(有)イニシオ/代表取締役
副会長/総務担当	神 山 智 子	(株)八戸プラザホテル/代表取締役社長

b. 会議の開催

年月日	会議名称	場所	人数
5. 4. 25	理事会	八戸商工会館	13
4. 25	監査会	八戸商工会館	2
5. 25	事業委員会	八戸商工会館	10
5. 25	通常総会 (1) 令和4年度事業報告並びに収支決算について (2) 令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について (3) 任期満了に伴う役員改選について	八戸プラザホテル	31
6. 8	正副会長会議	八戸商工会館	4
6. 27	理事会	八戸商工会館	12
7. 10	理事会	八戸商工会館	12
7. 10	臨時総会 (1) 理事の補充選任について	八戸商工会館	18
7. 10	正副会長会議	八戸商工会館	4
8. 7	正副会長会議	八戸商工会館	4
8. 24	事業委員会	割烹 萬 鱗	12
8. 28	総務委員会	八戸プラザホテル	9

8. 29	研修委員会	八戸プラザホテル	11
9. 7	理事会	八戸商工会館	13
9. 13	事業委員会	八戸商工会館	9
10. 12	事業委員会	八戸商工会館	10
12. 19	理事会	八戸商工会館	16
6. 1. 23	事業委員会	八戸商工会館	8

[八戸商工会議所女性会創立50周年記念事業実行委員会]

年月日	会 議 名 称	場 所	人数
5. 5. 25	組織会	八戸プラザホテル	31
6. 27	実行委員会	八戸商工会館	25
6. 27	記念講演会・祝賀パーティ部会	八戸商工会館	19
6. 27	記念誌発行部会	八戸商工会館	6
7. 24	記念講演会・祝賀パーティ部会	八戸商工会館	15
9. 5	記念講演会・祝賀パーティ部会	八戸商工会館	19
10. 16	記念講演会・祝賀パーティ部会	八戸商工会館	17
12. 19	執行部会議	八戸商工会館	8
12. 19	記念講演会・祝賀パーティ部会	八戸商工会館	21
6. 1. 23	記念講演会・祝賀パーティ部会	八戸商工会館	21
1. 31	記念誌発行部会	八戸商工会館	9
2. 26	記念講演会・祝賀パーティ部会	八戸商工会館	16
3. 5	記念誌発行部会 正副部会長会議	割烹 萬鱗	3
3. 26	記念講演会・祝賀パーティ部会	八戸商工会館	17

c. 視察交流事業

年月日	名 称	場 所	人数
5. 6. 21	青森県商工会議所女性会連合会総会 青森大会	青 森 市	5
7. 7	東北六県商工会議所女性会連合会総会 北上大会	北 上 市	4
10. 5 ～6	全国商工会議所女性会連合会 新潟全国大会	新 潟 市	6
11. 16	十和田商工会議所女性会創立50周年記念式典・懇親会	十 和 田 市	8

d. 研 鑽 事 業

年 月 日	名 称	場 所	人 数
5. 6. 21	青森県商工会議所女性会連合会総会青森大会 講演会 テーマ：誰でも楽しく儲かる経営 講 師：ドラゴンキューブ(株) 代表取締役社長 平井 博子 氏	青 森 市	5
7. 7	東北六県商工会議所女性会連合会総会北上大会 講演会 テーマ：岩手から世界へ～コンプレックスをブランドに～ 講 師：ミセスオブザイヤー オーガナイザー 西村 紗江子 氏 世界大会日本代表 佐藤 和美 氏	北 上 市	4
10. 5 ～6	全国商工会議所女性会連合会新潟全国大会 講演会 テーマ：変革を促すリーダーシップとDE&I 講 師：公立大学法人長岡造形大学 理事長 佐々木 順子 氏	新 潟 市	6
10. 24	十和田市・奥入瀬溪流方面 見学会	十 和 田 市	12

e. 会 員 親 睦 事 業

年 月 日	名 称	場 所	人 数
5. 5. 25	通常総会懇親会	八 戸 プ ラ ザ ホ テ ル	34
11. 18	バザー	八 戸 ま ち な か 広 場 マ チ ニ ヲ	20
6. 3. 5	新春を愛でる会	割 烹 萬 鱗	32

f. その他事業への協力

- ① 「Welcome! 女性会」はちのへ商工ニュースへの掲載
6月号 (No.73)、8月号 (No.74)、11月号 (No.75)
- ② 逸品マルシェ in マチニワ
開催日 令和5年11月18日
場 所 八戸まちなか広場マチニワ
参加者 20名
- ③ 試食アンケート調査事業
開催日 令和6年1月23日
場 所 八戸商工会館
参加者 21名



J. 青年部活動

〔総括概況〕

令和5年度は、松橋里実会長（㈱松橋不動産／代表取締役）体制の下、政策提言委員会、広報・会員育成委員会、ビジネス活性化委員会、まちづくり委員会、会務班の常設4委員会1班で各種事業を展開した。

長期間に及んだ新型コロナウイルス感染拡大の抑制が進み、経済活動が動き出した中、スローガンに「原点復帰～活用できるYEGへの革進～」を掲げ、新規事業として、SDGsに取り組む地域のビジネスに触れ、地域貢献について理解を深めてもらうことを目的とし「SDGsとまちのしごと体験パーク」を企画・開催した。

また、令和6年度に手交を予定している八戸市への政策提言にかかる研修会・市職員との交流会、東北経済産業局職員等との意見交換会「八戸風会議」、先進地である鎌倉市の視察会を開催したほか、冬のみなど地区の賑わい創出を目指した「館鼻ツリーイルミネーション」事業や、(一社)八戸青年会議所・三八地区商工会青年部連絡協議会との情報交換・交流を目的とした「青年スポーツ交流会」を開催した。さらに、4年ぶりの開催となった「2023八戸港カッターレース」の共催、令和4年度から開催されている有志による中心街活性化イベント「青空マーケット」を共催し、地域の活性化に寄与した。

このほか、各委員会において会員増加活動に取り組むとともに、青年部だよりを活用し、活動の周知を積極的に行った。

a. 組織

① 会員

		117名	(令和5年4月1日 期首会員数)
入会	+	26名	
卒業	-	12名	
退会	-	13名	
合計		118名	(令和6年3月31日 期末会員数)

② 役員

会長1名、直前会長1名、相談役1名、副会長4名、専務理事1名、理事17名、監事2名
計28名
(任期：R5. 4. 1～R7. 3. 31)

(主な役員)

会長＝松橋里実（㈱松橋不動産／代表取締役）
直前会長＝中村知行（㈱中ペン塗装店／代表取締役）
相談役＝柏崎瑞貴（㈱華コーポレーション／代表取締役）
副会長＝泉山和久（三八五流通㈱／専務取締役）
田中圭（(一社)日本サンライフ終身身元保証協会／理事長）
中野正信（㈱やまはる／代表取締役）
本庄孝浩（㈱ぼんずカンパニー／代表取締役）
専務理事＝田中健悦（㈱フォーリウム／取締役COO）

③ 委員会の所属委員数

会務班（6名）、政策提言委員会（28名）、広報・会員育成委員会（26名）、
ビジネス活性化委員会（35名）、まちづくり委員会（34名）

※令和5年度卒業者を含む

※直前会長は特別理事として会務班に所属。相談役は委員会所属なし

b. 主な活動状況

① 会議等の開催

月	日	内 容	場 所	人 数
5	24	通常総会 1) 令和4年度事業報告並びに収支決算について 2) 令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について 記念講演会 テーマ:「YEGで得られるもの、商工会議所・YEGの役割」 講 師:八戸商工会議所 会頭 武 輪 俊 彦 氏	八戸プラザホテル	53
7	22	7月定例会・研修会 テーマ/YEGの企業経営への活かし方 ～充実した活動を目指して～ 講 師/日本YEG 相談役 吉 川 正 明 氏	八戸パークホテル	43
9	21	9月定例会・研修会 テーマ/SDGsと地域経済 パネラー/(一社)八戸青年会議所 理事長 坂 本 俊 也 氏 三八地区商工会青年部連絡協議会 会 長 壬 生 八十仁 氏 八戸商工会議所青年部 会 長 松 橋 里 実 氏	八戸パークホテル	67
12	6	定例会・研修会 テーマ/はじめてのLINE活用 講 師/(株)ベンチャーコンサルタント 代表取締役 寺 田 勝 紀 氏	八戸パークホテル	55
3	11	臨時総会 1) 年会費変更について 2) 会則改定について	八戸プラザホテル	45
		3月定例会・卒業セレモニー	八戸プラザホテル	61

② 八戸YEG新入会員研修

概 要/会員の入れ替わりが進んでいる中、商工会議所及びYEGの目的や概要・活動内容やエンジェルトッチの使い方について学ぶ機会を提供し、活動への理解を深めるとともに、会員同士の懇親を深めた。

開催日/令和5年8月8日

場 所/八戸パークホテル

参加者/17名

③ SDGsとまちのしごと体験パーク

概 要/事業体験ブースを通して地元企業の地域貢献について理解を深めてもらうため、各企業が事業体験できるブースを出展。子どもたちに仕事を体験しながらSDGsについて学んでもらった。

場 所/マチニワ、ジャリニワ

開催日/令和5年10月29日

出展者/23者

来場者数/約1,500名

④ YEG第20回全国サッカー大会静岡ふじえだ大会

概 要/全国各地のYEG会員との交流を図るため参加した。

場 所/静岡県藤枝市

開催日／令和5年7月14日～7月16日

参加者／15名

⑤ 青年スポーツ交流会

概要／青年友好団体である（一社）八戸青年会議所、三八地区商工会青年部連絡協議会とスポーツを通じた交流を行い、今後の活動に繋げることを目的として開催した。

開催日／令和5年8月23日

参加者／65名（青年部会員35名、青年会議所会員15名、商工会青年部会員15名）

⑥ 第9回東北ブロックYEGフットサル大会 in米沢

概要／東北ブロックYEGメンバーとの交流と結束を図り、YEG組織をより強固なものとするため参加した。

場所／山形県米沢市

開催日／令和6年2月23日～2月25日

参加者／14名

⑦ 2023八戸港カッターレースへの協力

主催／八戸海洋少年団

特別協賛／(株)デーリー東北新聞社、南部電機(株)

開催日／令和5年8月6日

場所／八戸市鮫漁港 第一魚市場前海面 特設コース

参加者／44チーム

結果／優勝 蒼海艇団

準優勝 GREEN STAR

3位 無敵艦隊

⑧ 館鼻ツリーイルミネーション事業

概要／冬の閑散期にSNSによる宣伝効果を期待した写真映えするイベントを催し、臨港エリアの魅力を発信することで地域活性化と経済効果をもたらすことを目的とし実施した。今年度は12月8日にキッチンカー出店やサンタ号とのコラボ企画を実施し、更なる賑わいが創出できた。

開催日／令和5年12月1日～12月25日

場所／館鼻公園

動員数／約840名

c. 若手後継者等育成支援事業を活用した事業

① 政策提言作成に伴う勉強会

概要／2021年に日本YEGの会長を務めた吉川正明氏を招聘し、政策提言スタートアップ勉強会を実施した。

開催日／令和5年7月22日

場所／八戸パークホテル

参加者／29名

② 八戸市職員との意見交換会

概要／八戸市職員との交流を図り、青年部として提言したい内容を形成する。

開催日／令和5年10月25日

場所／八戸商工会館

参加者／27名（八戸市5名、YEG20名、事務局2名）

③ 八戸風会議

概要／八戸市職員等との意見交換を通して、青年部として提言する内容を形成する。

開催日／令和6年1月30日

場 所／八戸プラザホテル

参加者／39名（東北経済産業局1名、八戸市11名、YEG25名、事務局2名）

④ 先進地視察会（神奈川県鎌倉市）

概 要／八戸市への提言に役立てるため、公的不動産を使った「まちの社員食堂」や「まちの社員寮」などの画期的な計画が生まれた鎌倉のまちづくりを推進している鎌倉市独自のコミュニティ「カマコン」にオブザーブ参加し、研鑽を重ねた。また、鎌倉YEGにも訪問し、活動について意見交換を実施した。

開催日／令和6年2月15日

場 所／神奈川県鎌倉市

K. 全国商工会議所・休業補償プラン事業

日本商工会議所では、平成10年4月から「全国商工会議所 休業補償プラン」の導入を開始し、これを受けて当所では、平成10年8月から本制度を導入して制度普及に努めている。

本制度は、会員事業所の経営者とその従業員が、病気やケガで働けなくなった場合に、休業前の所得と公的補償の差額をカバー（生活水準を落とすことなく、安心して治療に専念できる）するよう設計したもので、団体割引による割安な保険料で加入できる保険制度。

a. 制度の概要

加 入 対 象	商工会議所の会員企業の経営者・従業員
補 償 内 容	所得補償保険基本契約＋天災危機担保特約
家事従事者特約	加入対象：配偶者
補 償 期 間	1年間
割 引 率	最大52%
補 償 対 象 年 齢	15歳～64歳（一部保険会社は70歳まで補償）
引 受 保 険 会 社	東京海上日動火災保険(株)・あいおいニッセイ同和損害保険(株) 損害保険ジャパン(株)・三井住友海上火災保険(株)

b. 加入募集開始 平成10年8月から

c. 契約者数 101人（令和6年2月現在） ＊昨年同月 76人

東京海上日動火災保険(株)	89人
損害保険ジャパン(株)	8人
三井住友海上火災保険(株)	2人
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	2人

L. 全国商工会議所・業務災害補償プラン事業

本制度は、労災事故が発生した際の従業員に対する補償および労災事故の発生が企業の責任と法律上判断された場合に発生する企業負担の賠償金を補償する制度である。さらに、政府労災で認定された業務による新型コロナウイルス感染症や脳・心疾患等の疾病を補償する上乘せ補償プランも備えている。

当所では、平成24年2月から本制度を導入し、制度普及に努めている。

a. 制度の内容

加入対象	商工会議所会員事業所の経営者・役員・従業員
補償内容	就業中のけがに対する補償、労働災害における経営側の賠償責任保険
補償期間	1年間
割引率	最大58%
加入単位	事業所単位（無記名）
引受保険会社	あいおいニッセイ同和損害保険㈱、損害保険ジャパン㈱、 東京海上日動火災保険㈱、三井住友海上火災保険㈱

- b. 加入募集開始**
- 平成24年2月～ 東京海上日動火災保険㈱
 平成25年8月～ ㈱損害保険ジャパン
 10月～ 三井住友海上火災保険㈱
 平成30年6月～ あいおいニッセイ同和損害保険㈱

- c. 契約件数**
- | | | |
|-----------------|------|------|
| 293件（令和6年2月末現在） | *昨年月 | 282件 |
| 東京海上日動火災保険㈱ | | 106件 |
| 損害保険ジャパン㈱ | | 104件 |
| 三井住友海上火災保険㈱ | | 54件 |
| あいおいニッセイ同和損害保険㈱ | | 29件 |

M. 全国商工会議所・ビジネス総合保険制度

本制度は、賠償責任リスクの補償、事業休業の補償、新型コロナウイルス等の感染者発生に伴う消毒のために生じた休業損失や感染症対策費用の補償等、昨今、事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを一本化して加入可能な制度である。

当所では、平成28年7月から「ビジネス総合保険制度」の導入を開始し、制度普及に努めている。

a. 制度の内容

加入対象	商工会議所会員事業者（事業所単位での加入）
被保険者	各地商工会議所の会員事業所
保険期間	1年間
制度開始日	【総合補償型】平成28年7月1日（毎月の中途加入が可能） ※賠償補償型は平成28年3月1日（毎月の中途加入が可能）
補償内容	賠償責任（生産物、リコール、情報漏えい、サイバー、施設、事業活動遂行等）リスクの補償、事業休業の補償、財産・工事に関わる補償
割引率	保険会社各社の規定による
加入単位	事業所単位（無記名）
引受保険会社	あいおいニッセイ同和損害保険㈱、損害保険ジャパン㈱、 東京海上日動火災保険㈱、三井住友海上火災保険㈱

b. 契約件数	268件（令和6年2月末現在）	*昨年同月	261件
	東京海上日動火災保険(株)		139件
	損害保険ジャパン日本興亜(株)		69件
	三井住友海上火災保険(株)		35件
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)		25件

N. 全国商工会議所・海外危機対策プラン

本制度は、海外出張や海外駐在に伴う自然災害・疫病・テロ・戦争等のリスクに備えるための制度。

日本商工会議所は、平成30年4月から「海外危機対策プラン」を開始。令和5年11月を以て、新規受付を終了した。

a. 制度の内容

契約期間	1年間
加入対象	商工会議所会員かつ従業員100名以下の企業
年間契約料	60,000円（税別）
サービス対象	海外出張者、海外駐在員および帯同家族 海外に進出する企業の従業員が大規模自然災害、テロや戦争等の非常事態に遭遇し、渡航先に留まることが危険と判断された場合
提供サービス	①専門家（セキュリティ・アドバイザー）への電話相談 ②安全な国・地域までの緊急避難の手配 ③緊急避難に代わる安全確保措置の手配
引受保険会社	アクサ・アシスタンス・ジャパン(株)

b. 契約件数	0件（令和6年2月末現在）	*昨年同月	1件
----------------	---------------	-------	----

O. 個人情報漏えい賠償責任保険制度

個人情報保護法の全面施行に合わせ、日本商工会議所では万が一の情報漏えい事故に備えるものとして2004年から導入した。

個人情報の管理または管理の委託に伴って発生した個人情報漏えいにより、会員事業者が損害賠償請求され法律上の損害賠償金や争訟費用等の損害を被った場合に保険金が支払われるほか、お詫び状作成費用、広告宣伝活動費用、等の情報漏えい事故対応のために要した費用をカバーすることが可能となっている。

a. 制度の種類	日本商工会議所 個人情報漏えい賠償責任保険制度
-----------------	-------------------------

b. 加入者数	10社（令和6年2月現在）	*昨年同月	8社
----------------	---------------	-------	----

c. 引受保険会社	東京海上日動火災保険(株)・あいおいニッセイ同和損害保険(株)・損害保険ジャパン(株)・三井住友海上火災保険(株)・共栄火災海上保険(株)
------------------	---

P. 電子認証事業

a. 概要

地域企業のICT化を支援する新たなサービスとして、当所では日本商工会議所と連携して平成15年5月から電子認証書を発行している。

本事業は、電子入札コアシステムに対応した電子証明書（ICカードタイプ）を発行するサービスで、(株)帝国データバンク、セコムトラストシステムズ(株)の2社と提携し、会員企業には通常料金より割安な料金で提供している。

b. 発行状況（令和6年3月現在）

(株)帝国データバンク	6枚
セコムトラストシステムズ(株)	0枚

Q. チェンバーズカード事業

a. 概要

日本商工会議所並びに全国各地の商工会議所と一体となり、全国的に通用するチェンバーズカードを平成6年度から発行している。

チェンバーズカードは、銀行系クレジット会社と連携して発行し、各クレジット会社固有のサービスに加え、全国各地の商工会議所がそれぞれサービスを開拓して付加しているものであるが、現在普及は停滞している。

b. 発行状況

事業所カード	2枚	
個人カード	0枚	計2枚（令和6年3月現在）

R. 雇用対策事業

地元就職を促進するため、八戸市、八戸公共職業安定所、八戸地区雇用対策協議会、青森県雇用対策協議会等と連携し雇用対策事業を推進した。

a. 「八戸企業ガイドブック2025」の発行・配布並びにInstagramやHPへの情報掲載

〔発行者〕	八戸地区雇用対策協議会
〔目的〕	企業の人材確保とPRを目的に制作・発行
〔発行部数〕	500部
〔配布先〕	高等学校、大学、短大、専門学校、Uターンセンター、各地就職ガイダンス等
〔Instagram〕	3事業所ずつ掲載

b. 青森県就職ガイダンスの支援

〔主催〕	青森県雇用対策協議会
〔概要〕	青森県内に就職を希望する2025年3月新規大学等卒業予定者を対象に開催。 オンラインでの就職ガイダンスも実施した。

場 所	開 催 日	参加者数	参加企業数
オンライン (Zoom)	3月14日、15日、18日	18名	31社
青森会場 (ホテル青森)	3月19日	10名	27社

c. 保護者のためのUターンセミナー

- 〔主催〕 八戸商工会議所、八戸地区雇用対策協議会、八戸市、(株)デーリー東北新聞社
- 〔概要〕 八戸市在住で、就職を控えた学生・転職を考えている既卒者の保護者（近隣町村も対象）を対象に開催した。Uターン就職の現況や保護者ができる寄り添い方などについて理解を深め、地元就職の促進を図った。
- 〔開催日〕 令和5年8月19日
- 〔開催場所〕 八戸プラザアーバンホール
- 〔参加者数〕 7名

d. 雇用対策・人材確保セミナー

- 〔主催〕 八戸商工会議所
- 〔共催〕 八戸地区雇用対策協議会、弘前大学八戸サテライト
- 〔概要〕 新型コロナウイルス感染症の拡大防止と経済活動の両立に向けた取り組みが進み、徐々に景況感が上向き中、多くの中小企業で人手不足が課題となっている。企業それぞれが「出来る事」を探り、具体的な取り組みに繋がられるきっかけを提供するために開催した。
- 〔開催日〕 令和6年2月21日
- 〔開催場所〕 八戸プラザホテル
- 〔参加者数〕 82名

e. その他

開催年月日	内容
5. 5. 23	令和6年3月新規高等学校卒業予定者に係る早期採用活動要請
7. 5～6	令和6年3月新規高等学校卒業予定者「求人事業所説明会」
6. 3. 14	令和6年3月新規大学等卒業予定者「合同企業説明会in八戸」

S. 経営発達支援計画事業

平成26年に小規模事業者支援法の一部が改正され、商工会議所が小規模事業者の経営戦略に深く関与する「経営発達支援計画」の実施が経済産業大臣によって認定される新たな制度が導入された。

この制度に基づき策定された第2期計画（5カ年）は、令和3年度に開始され、令和5年度も八戸市などとの連携をさらに深め、特に前向きに取り組む事業者に対して積極的に支援を行い、当所が地域内の小規模事業者の支援機関として中核的な役割を担った。

a. 計画事業の実績

①地域の経済動向調査に関すること

- イ. 地域内事業者の景況感を把握するためのアンケート調査（公表目標2回）
- ・調査結果は、当所Webサイトに2回掲載
 - ・会員事業者100社に対して新型コロナの影響や物価高騰など、時宜に応じた調査を四半期ごとに実施。これらの調査結果は、当所の事業策定に参考とされるほか、行政に対しても情報提供を行った。
- ロ. 地元金融機関による経済概況調査（公表目標6回）
- ・青い森信用金庫経済概況調査「しんきんリポート」の概要版を当所Webサイトに12回掲載。また、会報誌「はちのへ商工ニュース」にて周知した。

② 委員会の開催

日 時：令和5年8月9日

場 所：八戸商工会議所2階応接室

内 容：令和4年度事業実施結果の報告、事業評価及び意見交換

出席者：6名

③ 事業評価

事務局より事業報告後、外部委員4名が評価。下表は、各評価を行った人数を示す。

事 業 項 目	評 価			
	A	B	C	D
3-1 地域の経済動向調査に関すること	4			
3-2 需要動向調査に関すること	1	2	1	
4 経営状況の分析に関すること	1	3		
5 事業計画策定支援に関すること		4		
6 事業計画策定後の実施支援に関すること	1	2	1	
7 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	3	1		
8 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること	1	2	1	
9 経営指導員等の資質向上等に関すること	1	2	1	

評価基準は、以下のとおり。

A ⇒ 十分達成している

B ⇒ 概ね達成している

C ⇒ どちらかというところ達成していない

D ⇒ 未達成

[各委員の意見、コメント等]

- ・需要動向調査に関しては、小規模事業者のニーズを再評価し、それに基づいて実施する方が適切である
と考える。
- ・目標は概ね達成されており、その点は評価したい。今後も小規模事業者の事業を後押しする取り組みを
期待している。
- ・現在の変動が激しい時代において、5年という期間での本計画が小規模事業者の支援に適しているのか、
再考の余地があるかもしれない。
- ・経済動向調査の内容は非常に参考になっている。

T. 創 業 支 援

a. はちのへ創業・事業承継サポートセンター（8サポ）事業

当所では、設置者である八戸市や各関係機関等と連携し、「はちのへ創業・事業承継サポートセンター（8サポ）」の管理運営を行った。業務を通じ、創業及び事業承継に関する相談対応や情報提供を実施するとともに、創業者の増加に向けた支援や中小企業における円滑な事業承継を支援した。8サポの設置は、急激に進行する人口減少社会において地域中小企業の減少と地域経済の衰退に対し、新たな地域活力の源泉となる起業・創業者の増加と、経営者の高齢化や後継者不在等による廃業に伴う企業数の減少幅を緩やかにすることが主な目的である。

①設置者・管理運営者

設置者：八戸市、管理運営者：八戸商工会議所

②受託期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

③設置場所

八戸商工会館1階（面積：97.94㎡）

④運営体制

イ. 専従スタッフ（5名）

専門アドバイザー1名（淵沢智秀氏〈中小企業診断士〉）

専門相談員1名（久水一浩氏〈八戸商工会議所 再雇用職員〉）

相談スタッフ2名（八戸商工会議所職員）

事務スタッフ1名（八戸商工会議所臨時職員）

ロ. 連携活動スタッフ（12名）

八戸商工会議所中小企業相談所職員

ハ. 窓口開設日及び時間

平日9時～17時30分、週1回は21時までの夜間延長（全50回）、月1回休日（全12回）相談窓口を開設し、創業相談66件（昨年度比1件増）、創業フォロー11件（昨年度比同数）に対応、事業承継相談は無かった。

⑤実施事業

イ. 起業・創業支援事業

1) 起業・創業サポート

創業希望者の受付から事業計画策定、資金調達などの創業に向けた準備について、中小企業診断士やインキュベーション・マネージャーといった専門スタッフや八戸商工会議所の経営指導員が伴走支援を実施。併せて、各金融機関に各種創業融資案件として取り次ぎ、スムーズな創業に向けたサポートを実施した。

2) 起業・創業後のアフターフォロー

起業・創業後の安定的な経営に向けて、センタースタッフの他、八戸商工会議所の経営指導員や記帳専任職員が継続的なサポートを実施した。新型コロナウイルス感染症に係る公的施策の情報提供・申請支援、追加金融支援、再生計画策定支援、小規模事業者持続化補助金申請支援など多岐に渡る。

3) 創業スクール・セミナー等の開催

創業スクールやセミナーにより、創業する上での心構えや管理会計の基礎などの経営に関わる様々な知識を習得できる機会を提供した。

〈創業スクール〉

①はちのへ創業スクール

月 日：2月4日(日)～3月10日(日) 全4回

場 所：八戸商工会館

講 師：(有)小野寺事務所

代表取締役・中小企業診断士 小野寺 毅 氏

参加者：7名

〈創業セミナー〉

①創業セミナー「効果的な広告活用術 応用編」

（青森県信用保証協会との共催）

月 日：10月26日(休)

場 所：YSアリーナ、オンライン

講 師：POSE CREATION 代表 柴田 譲 氏

参加者：10名

4) 金融機関等との連携

セミナーの共催等の活動を通じて、青森県信用保証協会八戸支所や各金融機関との連携体制の強化を図った。

ハ. 創業及び事業承継支援の実績

1) - 1 相談人数/対面 ()内の人数は新規相談者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
事業承継	八戸市	2 (0)	1 (0)	2 (1)	1 (0)	4 (1)	2 (1)	4 (3)	2 (1)	1 (0)	4 (2)	6 (3)	4 (1)	33 (13)	3 (1)
	連携町村	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
創業	八戸市	12 (8)	16 (7)	18 (12)	16 (6)	21 (8)	16 (7)	17 (7)	20 (8)	24 (9)	26 (12)	26 (14)	20 (8)	232 (106)	19 (9)
	連携町村	4 (2)	0 (0)	3 (3)	3 (2)	6 (4)	3 (2)	5 (2)	5 (1)	1 (0)	3 (1)	2 (0)	2 (2)	37 (19)	3 (2)
創業 フォロー	八戸市	12 (3)	18 (1)	8 (1)	12 (3)	12 (3)	8 (1)	12 (3)	10 (2)	17 (6)	16 (1)	16 (1)	16 (2)	157 (27)	13 (2)
	連携町村	1 (0)	0 (0)	1 (1)	2 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (2)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	1 (0)	12 (6)	1 (1)
合 計		31 (13)	35 (8)	32 (18)	34 (11)	43 (16)	32 (12)	40 (17)	38 (12)	43 (15)	49 (18)	52 (18)	43 (13)	472 (171)	39 (14)

1) - 2 相談件数/対面

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
事業承継	八戸市	3	1	3	1	4	3	4	4	1	5	8	8	45	4
	連携町村	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
創業	八戸市	19	23	22	25	27	28	21	24	34	39	33	29	324	27
	連携町村	5	0	5	5	8	5	7	7	2	4	3	2	53	4
創業 フォロー	八戸市	18	27	10	12	14	9	12	11	21	21	21	19	195	16
	連携町村	1	0	2	2	0	2	3	1	0	0	2	2	15	1
合 計		46	51	42	45	53	48	47	47	58	69	67	60	633	53

2) - 1 相談人数/電話 ()内の人数は新規相談者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
事業承継	八戸市	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)
	連携町村	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
創業	八戸市	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	10 (0)	1 (0)
	連携町村	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)
創業 フォロー	八戸市	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	3 (0)	8 (0)	2 (0)	1 (0)	4 (0)	7 (0)	31 (0)	3 (0)
	連携町村	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合 計		5 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	2 (0)	4 (0)	6 (0)	10 (0)	2 (0)	2 (0)	5 (0)	7 (0)	45 (0)	4 (0)

2) - 2 相談件数/電話

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
事業承継	八戸市	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	連携町村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
創業	八戸市	2	0	0	0	1	1	2	2	0	2	1	0	11	1
	連携町村	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0
創業フォロー	八戸市	2	1	0	0	1	2	4	8	2	1	4	7	32	3
	連携町村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		5	1	1	0	2	4	7	10	2	3	5	7	47	4

3) - 1 相談人数/メール ()内の人数は新規相談者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
事業承継	八戸市	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)	0 (0)
	連携町村	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
創業	八戸市	8 (0)	4 (0)	3 (0)	3 (0)	0 (0)	1 (0)	5 (0)	4 (0)	4 (0)	1 (0)	2 (0)	5 (0)	40 (0)	3 (0)
	連携町村	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)
創業フォロー	八戸市	11 (0)	12 (0)	5 (0)	6 (0)	4 (0)	5 (0)	5 (0)	11 (0)	3 (0)	2 (0)	2 (0)	21 (0)	87 (0)	7 (0)
	連携町村	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (0)	0 (0)
合計		19 (0)	16 (0)	9 (0)	10 (0)	6 (0)	10 (0)	12 (0)	16 (0)	7 (0)	3 (0)	4 (1)	27 (0)	139 (0)	12 (0)

3) - 2 相談件数/メール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
事業承継	八戸市	0	0	1	0	0	2	2	1	0	0	0	0	6	1
	連携町村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
創業	八戸市	17	6	4	4	0	1	9	8	8	1	2	10	70	6
	連携町村	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	4	0
創業フォロー	八戸市	13	22	7	10	5	7	9	11	3	2	2	28	119	10
	連携町村	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	3	0
合計		30	28	12	15	7	12	21	20	11	3	4	39	202	17

4) 創業者&事業承継成立数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業承継	八戸市	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	連携町村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
創業	八戸市	6	10	3	3	2	1	3	2	5	4	2	8	49
	連携町村	0	0	2	0	0	1	2	0	0	1	0	2	8

※

※事業承継と創業の同時成立案件含む

5) セミナー開催実績

【創 業】

開催日	セミナー名	参加者数	
		八戸市	連携町村
10/26	創業セミナー「効果的な広告活用術 応用編」	8	2
2/4～3/10	令和5年度はちのへ創業スクール	7	0

【事業承継】

開催日	セミナー名	参加者数	
		八戸市	連携町村
2/7	事業承継支援力向上セミナー	46	2

6) 起業支援プラットフォーム（8 サポmeets）活動実績

【全体イベント】

開催日	セミナー名	参加者数
10/21	キックオフイベント	61
2/4～3/10	コミュニティ活動報告会	51

【各コミュニティ活動】

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学生起業 チャレンジ コミュニティ	オリエンテーション 10月21日 11	トークイベント 11月18日 17	ゲスト講演 12月23日 18	ワークショップ 1月20日 9	－※	プレゼン選考会 3月7日 18
スモール ビジネス コミュニティ	オリエンテーション 10月21日 1	トークイベント 11月17日 9	ワークショップ 12月22日 5	トークイベント 1月19日 4	勉強会 2月9日 7	－
新ビジネス 創出 コミュニティ	オリエンテーション 10月21日 5	ワークショップ 11月20日 2	グループワーク 12月22日 3	ワークショップ 1月12日 4	ディスカッション 2月9日 5	－

※悪天候のため、3月へ延期

二. 創業及び事業承継支援の主な内容

1) 相談人数（事業者数）：

創業と事業承継を合わせた延べ人数は366者である。相談種別では創業：325者、約89%を占めている。相談スタイル別では、対面：269者、電話：12者、メール：44者となっている。

2) 相談件数：

創業と事業承継を合わせた相談件数は518件である。相談種別では創業：464件、約90%を占めている。相談スタイル別では、対面：423件、電話：15件、メール：80件となっており、非対面での対応が約18%となっている。

3) 創業者数：

57者の創業者を輩出し、平成28年度の当センター開設以降、50者を上回る過去最高の創業者数となった。

業種別では、〔宿泊業・飲食サービス業：17者〕が最も多く、〔生活関連サービス業〕、〔医療、福祉業〕が各9者、〔学術研究、専門・技術サービス業：6者〕、〔卸、小売業：5者〕、〔建設業：4者〕と続く。

- 4) 新規創業希望者（125者）の属性：
男女比：〔男性：78者〕〔女性：47者〕と3年ぶりに男性の相談者数が女性を上回った。
- 5) 創業者（57者）の属性：
①男女比：〔男性34者〕〔女性23者〕であった。
②男女別業種：男性の業種では〔飲食サービス業：12者〕、女性では〔生活関連サービス業：7者〕が最も多い。
③年代別：25歳～65歳と幅広く平均年齢は43.8歳である。
- 6) 事業承継成立数：
2件の承継成立を支援した。業種、承継パターン等の概要は以下の通り。
①美容業／従業員承継
美容室を従業員が承継して個人創業。
②飲食業／従業員承継
法人を解散するにあたり、飲食業を営む法人の従業員が承継して個人創業。
- 7) 創業フォロー
延べ事業者数は290者、対応件数は364件である。当センターで関与せずに創業した事業者が、創業後の経営状況に鑑みて来所される「無関与フォロー」の対応が33者を数え、前年の2倍近く急増した。
(過年度の対応状況 令和元年度：5者、令和2年度：13者、令和3年度：14者、令和4年度：18者)

U. 八戸市次世代エールデジタル商品券発行事業

地域内での消費喚起にあわせ、キャッシュレス決済の普及拡大を図るとともに、地域が一体となって子育て・若者支援を推進することを目的に、八戸市次世代エール商品券実行委員会（構成団体：八戸市、八戸商工会議所、株式会社まちづくり八戸、青い森信用金庫、八戸商店街連絡協議会）を組織し、若年層を対象とした県内初のデジタル商品券を発行した。

a. 概要

- | | |
|------------|--|
| ①名称 | 八戸市次世代エールデジタル商品券 |
| ②発行者 | 八戸市次世代エール商品券実行委員会 |
| ③発行内容 | 15,000円分のデジタル商品券を10,000円で販売（プレミアム率50%） |
| ④発行総額（予定） | 最大6億3,000万円（15,000円×42,000セット）
※うちプレミアム総額2億1,000万円（5,000円×42,000セット） |
| ⑤販売金額 | 1セット10,000円 |
| ⑥購入対象者 | 平成13年4月2日以降に生まれた方のうち <ul style="list-style-type: none"> ・市内に住民登録のある方 ・市内の高等教育機関（大学・高専・専門学校等）に市外から通学する方 |
| ⑦購入対象者への周知 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年4月1日時点の市民
購入に必要なシリアル番号が記載された購入はがきを対象世帯の世帯主宛に特定記録郵便にて送付 ・令和5年4月2日以降の出生・転入者
9月30日17時までに住民基本台帳へ登録された対象世帯には、購入に必要なシリアル番号が記載された封書を世帯主宛に特定記録郵便にて送付
それ以後の購入対象者には、八戸市市民課でのチラシ設置にて周知 ・市内の高等教育機関への市外からの通学者
各学校へ周知用チラシを配布し周知 |
| ⑧購入方法 | <ul style="list-style-type: none"> ■スマートフォンアプリの場合
イ 「八戸市デジタル商品券」アプリをダウンロード |

- ロ アプリ上で利用者登録後、郵送物に印字されたシリアル番号を入力
- ハ アプリ上に表示される購入可能額を確認
- ニ 支払方法を選択（クレジットカード払い又はコンビニ払い）し、支払い

■QRカードの場合

- イ シリアル番号が印字された郵送物を事務局（コールセンター）で提示
- ロ QRカード発行申請書に必要事項を記入し、QRカード及びコンビニ払い用シートを受け取り、選択したコンビニで支払う

※コンビニ払いはローソン、ファミリーマート、ミニストップが選択可能

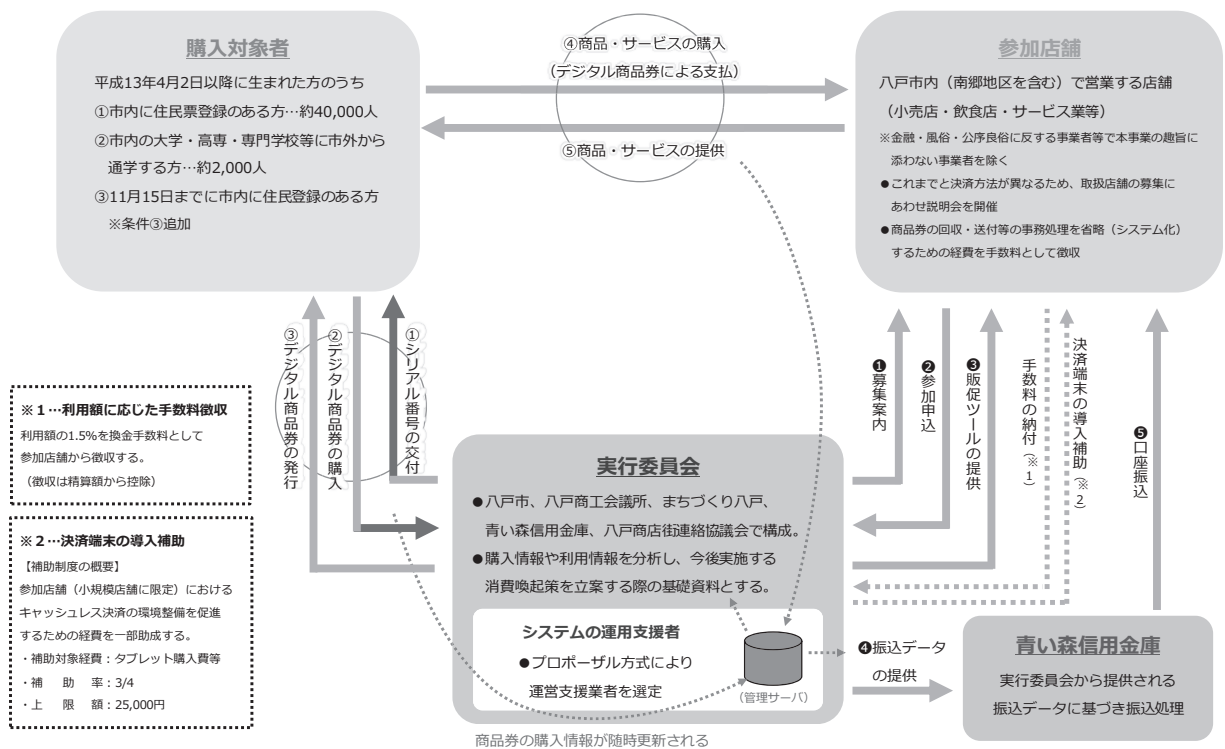
⑨販売期間

令和5年9月15日(金)～令和5年11月30日(木) ※77日間
(当初11月15日だったものを15日間延長)

⑩利用期間

令和5年9月15日(金)～令和6年1月15日(月) ※123日間

⑪事業スキーム



b. 販売結果

- ①販売実績 2億5,962万5,000円（購入率68.4%）
- ②発行総額（実績） 3億8,943万7,500円（購入2億5,962万5,000円）

c. 利用状況

- ①参加店数 532店
- ②換金総額 3億8,798万830円（利用率99.6%）

V. Buyはちのへ事業

Buyはちのへ運動は、「地元購買・地場産品愛用・八戸ブランドの応援」の基本コンセプトを市民及び事業所に普及することにより、景気動向に左右されない自立的な地域循環型経済の構築を目指す運動である。

令和5年度は、当所の組織改編により本運動が取引拡大委員会の所管となったことに伴い、事業内容の見直しを図った。新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴う行動制限の解除を受け、本運動の普及啓発事業として、市民を対象に七夕まつりに合わせた「BuyはちのへPRコーナー」や、当所女性会の協力のもとに「逸品マルシェinマチニワ」を開催した。また、八戸ブランドを域外にPRするため、神奈川県藤沢市で開催された「第48

回藤沢市民まつり」へ出展した。

新たな取り組みとして、日本全国の商工会議所・商工会会員事業所同士の商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」へ参画し、当所会員事業所へ登録、活用を周知した。

a. 主幹組織

八戸商工会議所取引拡大委員会

b. 事業内容

①各種媒体を活用した情報発信事業

- イ. BeFMラジオ広告時報スポットCMの実施（令和5年4月～令和6年3月）
- ロ. WebサイトやFacebookによる情報発信（HP：4回更新、Facebook：12回更新）
- ハ. Youtubeチャンネルの運営
- ニ. 各種制作物でのマスコットキャラクター「うみねこはっぴー」の活用
- ホ. LINEスタンプの販売
- ヘ. マスコットキャラクター「うみねこはっぴー」の着ぐるみの貸し出し
- ト. 「ザ・ビジネスモール」周知チラシの作成および会員事業所への送付

②地元購買・八戸ブランド支援事業

イ. 「BuyはちのへPRコーナー」の実施

日 時：令和5年7月16日(日) 16：00～20：30

場 所：八戸まちなか広場「マチニワ」

内 容：Buyはちのへ運動の普及啓発を目的としたうちの配布

Buyはちのへ運動に関するクイズコーナー

飲食・地場産品の販売

マスコットキャラクター「うみねこはっぴー」の練り歩き

ロ. 「第48回 藤沢市民まつり」への出展

日 時：令和5年9月23日(土) 10：00～18：00、24日(日) 10：00～17：00

場 所：藤沢駅北口サンパール広場

内 容：八戸せんべい汁の実演販売

物販：青森県産にんにく、南部せんべい各種、八戸せんべい汁セット、

地酒3種（量り売り）、鯖パテ、八戸鯖味噌煮、なかよし、八戸らーめん

ハ. 「逸品マルシェinマチニワ」の開催

日 時：令和5年11月18日(土) 11：00～15：00

場 所：八戸まちなか広場「マチニワ」

協 力：八戸商工会議所女性会

内 容：八戸商工会議所女性会会員事業所による出展を中心とした物販

備 考：同会場にて、八戸商工会議所女性会によるバザーを同時開催

③その他、関係団体との協力事業

- イ. 令和6年八戸市新年祝賀会 次第・名簿へのBuyはちのへ運動PR広告の掲載

W. 八戸前沖さばブランド推進協議会

平成20年の設立以来、「八戸前沖さば」のブランド推進を行ってきたが、近年のサバの不漁による令和4年度の認定見送りを受け、今後の協議会のあり方やブランド定義などを検討した。

令和5年度もブランド認定は見送りとなったものの、八戸地域には古くからサバ食文化が根付いている点や高い加工技術を持った企業が多くある点に着目し、これまでのブランド認定に加えて「サバのまち八戸」として事業を展開していくこととした。

a. 組織

- ①会 員／32事業所・団体

b. 会議の開催

開催年月日	名 称	案 件	場 所
5. 5. 30	正副会長会議	(1) 令和5年度定時総会付議案件について	八戸商工会館
7. 4	役員会	(1) 役員の選任について (2) 令和4年度事業報告並びに収支決算について (3) 令和5年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について	八戸商工会館
7. 25	正副会長会議	(1) 令和5年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について (2) 定時総会の進め方について	八戸商工会館
8. 10	通常総会	(1) 役員の選任について (2) 令和4年度事業報告並びに収支決算について (3) 令和5年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について	八戸商工会館
9. 7	役員会	(1) 今年度の事業について (2) 意見交換	八戸商工会館
12. 6	正副会長会議	(1) ブランド認定に係る調査状況について (2) 出店募集について (3) 八戸前沖さば大使との懇談について (4) 協議会の今後について (5) その他	八戸商工会館
6. 1. 31	正副会長会議	(1) 令和5年度八戸前沖さばのブランド認定について (2) “サバのまち八戸”の未来を語る会in東京について (3) 八食鍋フェス及び「サバのまち八戸」PR即売会について (4) 今後について	八戸商工会館

c. 事業活動

①ブランド認定

令和4年度のブランド認定見送りを受け、例年より早い8月より脂質調査を開始した。しかし、八戸港への水揚げ量が少なかったこと、脂質が十分な数値に達していなかったことから、令和5年度もブランド認定を見送った。

②PR・販促活動

開催期間	内 容
6. 2. 17～ 2. 18	イ. 八食鍋フェス2024 〔内 容〕 「鍋」をテーマにした「八食鍋フェス2024」に会員事業所がサバ（八戸前沖さばに限らない）を使用した鍋を提供し、「サバのまち八戸」を広くPRした。 〔場 所〕 八食センター東側駐車場 〔参加会員〕 ㈲日本の味俵屋、㈱金剛

6. 2. 17～ 2. 18	ロ. 「サバのまち八戸」PR即売会in八食センター 〔内 容〕 会員事業所がサバ（八戸前沖さば・八戸産に限らない）をメインに加工品等を販売し、「八戸前沖さば」並びに「サバのまち八戸」を広くPRした。 〔場 所〕 八食センター厨スタジオ内くりや広場 〔参加会員〕 ㈱ディメール、横浜冷凍㈱八戸営業所
2. 20	ハ. “サバのまち八戸”の未来を語る会in東京 〔内 容〕 八戸前沖さば大使や八戸のサバに関わる方々を対象に、八戸港の水揚げ状況や協議会の事業説明を行い、参加者から「サバのまち八戸」を普及していくためのPR・事業について意見交換した。 〔場 所〕 八戸都市圏交流プラザ [8base] 〔参加人数〕 13名

③資質向上事業

イ. サバの養殖に関するセミナー

開催年月日	内 容
5. 11. 9	〔場 所〕 八戸商工会館4階大会議室 〔テーマ〕 鯖のブランド戦略と養殖を考えるセミナー 〔講 師〕 ㈱鯖や／右田 孝宣 氏 〔参加者〕 70名

④県外PRショップ認定店

- イ. 第1号店 ㈱鯖や 大阪府豊中市 鯖寿司の製造、販売
ロ. 第2号店 ㈱ごっつり 東京都足立区 飲食店営業

⑤八戸前沖さば大使の委嘱

八戸前沖さばの魅力を内外にPRし地域ブランド普及を図るため、八戸前沖さばについて理解と見識を有し、PRに尽力できる方を会長が委嘱。〔任期：令和4年7月11日～令和6年3月31日〕

所 属	氏 名
㈱鯖や サバ博士	右 田 孝 宣
宮城学院女子大学 教授	石 原 慎 士
落語家	桂 小文治
産婦人科医	対 馬 ルリ子
リオオリンピック女子レスリング金メダリスト	伊 調 馨
歌手 八戸特派大使	吉 岡 リ サ
JAZZ PIANIST	馬 場 葉 子
タレント	フ ィ フ ィ
社会保険労務士	奥 村 優 希

X. パソコン教室運営事業

a. 概要

コンピュータ教育や各種資格取得教育を推進するため、令和3年5月17日に当所6階にパソコン教室を開設した。

パソコン初心者向けの入門系講座から、実務に役立つオフィス系講座等、多くの講座が受講できる。また、従来は紙で行われてきた検定試験について、近年はネット試験化が進んでいることから、簿記検定等のネット試験も導入している他、受験者のための各種検定試験対策講座も行っている。

b. コマ数 15,878コマ

Y. 商店街合同大抽選会「八戸どこまでカッテQR!」

市内商店街での消費喚起や来街機会の創出、商店会（組合等）等への加入促進に資することを目的に実施した。市内商店会等から140店が参加し、期間中はQR付抽選券を153,300枚発行した。

※令和5年度八戸市商業団体等販売促進支援事業補助金活用事業を活用

- a. 主催 八戸商工会議所
- b. 共催 八戸商店街連絡協議会
- c. 開催期間 令和5年12月1日～令和6年1月4日
- d. 内容 1回の会計で1,000円につき1枚のQR付抽選券を配付（1会計10枚まで）し、抽選権に印字されたQRをスマートフォン等で読み取ることでその場で当落が分かる仕組み。当選者は、期限内に賞品発送に必要な情報を入力し、順次賞品発送。またリトライ賞も設け、抽選期間終了後に再抽選を行い、賞品を発送。
- e. 参加店数 140店（湊地区9店、八戸駅前地区9店、小中野地区8店、中心街114店）
- f. 参加方法 ①参加対象／八戸商店街連絡協議会に所属する商店会（組合等）の管轄するエリアにある店舗。（小売店、飲食店、サービス業等）
②参加料／八戸商工会議所会員または各商店会の構成員（組員・会員）は無料。上記以外の店舗は3,000円。
- g. 抽選券 ①作成数／160,000枚
②発行総数／153,300枚
③抽選回数／70,685回
- h. 景品 ①総額／3,600,000円
②総数／1,000本（うちリトライ賞250本）
③抽選結果



▲配付したQR付抽選券

抽選	抽選方法	本数	備考
1次抽選	サイト上で抽選	724本	
2次抽選	リトライ賞の応募者を対象に再抽選	276本	1次抽選で余った賞品はリトライ賞に割り当て

- i. スケジュール ①参加店募集／令和5年9月16日～10月20日
②参加店説明会／令和5年11月17日
③QR付抽選券配付／令和5年12月1日～令和6年1月4日
④1次抽選・賞品発送／令和5年12月1日～令和6年1月6日
⑤2次抽選・賞品発送／令和6年1月7日～令和6年1月12日

(2) 意見活動

A. 要望事項等

a. 青森県商工会議所連合会要望

要望日：令和5年6月30日

要望先：青森県知事

要望者：青森県商工会議所連合会（八戸商工会議所要望項目分）

項目：※新規要望事項

1. 新型コロナウイルス感染症収束後の地域経済回復と中小企業の持続的成長に対する支援（共同）
2. 中小企業対策の拡充強化
 - (1) 中小企業対策予算の拡充と支援策の強化
 - (2) 創業支援・事業承継支援に係る施策の強化
 - (3) 雇用確保のための支援制度の拡充
 - (4) 公共工事予算の確保及び地元業者への受注機会の拡大確保
 - (5) 企業誘致の促進並びに地場産業の振興
- ※3. エネルギー・食料品等価格高騰に対する総合的な経済対策
4. 高規格幹線道路の建設促進並びに国道・主要地方道の整備促進
 - (1) 東北縦貫自動車道八戸線「七戸～青森間」の機能強化
 - (2) 主要地方道八戸階上線（鮫駅～蕪島間、鮫角灯台下～葦毛崎展望台間）の早期整備
5. 港湾施設の整備促進
 - (1) 八戸港の総合的活性化対策の推進
6. 観光産業振興の推進
 - (1) 観光施策推進並びに交流人口拡大による景気対策の実施
7. 国道・主要地方道等の整備促進
 - (1) 主要地方道八戸環状線（都市計画道路3・3・8白銀市川環状線）の早期全線開通
 - (2) 都市計画道路沼館・三日町線（3・5・1）の早期完成
8. 産業基盤の整備等
 - (1) SDGsに基づく海洋ごみ処理体制の構築

b. 八戸港の整備促進と国際拠点港湾の指定について

要望日：令和5年7月12日ほか

要望先：国会議員、国土交通省、東北地方整備局

要望者：八戸市長、八戸市議会議長、八戸商工会議所会頭、八戸港振興協会会長

- 項目：1. 八太郎・河原木地区の航路泊地の公称水深確保及び港湾整備の促進
2. 八戸港における脱炭素化の促進
 3. 港湾施設の老朽化対策の促進
 4. 総合的な地震・津波防災対策の促進
 5. 大規模災害に対応する地方整備局及び事務所の支援体制の充実・強化
 6. 八戸港の国際拠点港湾の指定

c. 八戸市に対する令和6年度要望

要望日：令和5年10月4日

要望先：八戸市長

要望者：八戸商工会議所会頭

項目：※新規要望事項

【最重点要望事項】

※1. 地域事業者の経営存続と経済活性化に向けた包括的な経済対策

※2. 「物流の2024年問題」への支援

- (1) DXの推進による物流の効率化や荷待ち・荷役時間の削減に向けた取組への支援
 - (2) 荷主・元請の監視の強化等の商慣行の改善に向けた取組への支援
 - (3) トラックドライバーの賃金水準向上に向けた適正運賃收受・価格転嫁円滑化等の取組への支援
 - (4) トラックドライバーの人手確保への支援
 - (5) 運賃の値上げによる荷主（生産者・製造業者等）の費用負担増加に対応する支援
 - (6) 大消費地からの距離的ハンデを補うための支援
3. 起業・創業並びに事業承継に対する支援の強化
- (1) 起業・創業しやすい環境整備や産業創出に向けた事業予算の充実
 - (2) はちのへ創業・事業承継サポートセンターの運営予算の充実
 - (3) 法人設立手続きに係る司法書士等への費用に対応する補助制度等、創業に際した負担軽減並びに特定創業支援等事業者に対する支援制度の拡充
 - (4) 8サポと事業承継計画を策定した小規模事業者が事業承継時に必要となる経費（設備導入費、建物改修費、広報費、自社株評価費・契約書作成費等の事務費他）の補助制度等の新設
4. 中心市街地活性化に係る支援の継続・強化
- (1) 三日町から十三日町街区で実施されるイベントに対する補助制度の継続、補助上限及び補助率の引き上げ
 - (2) 「空き店舗・空き床解消事業補助金」の拡充、営業時間要件の緩和
 - (3) 「空き店舗・空き床解消事業補助金」の重点的に対策が必要なエリア（十三日町街区など）の優遇措置
5. 公共工事等の継続的確保並びに地元企業への優先発注の促進
- (1) 公共工事事業費の継続的確保、発注の平準化並びに「ゼロ市債」の継続実施及び増額
 - (2) 公共工事における地元企業への優先発注の促進
 - (3) 最低制限価格の引き上げ
 - (4) 原材料、資材・原油・電気料金等価格高騰への柔軟な対応
6. 八戸港活性化策の推進と国際拠点港湾への指定
- (1) 航路・泊地における公称水深の維持浚渫
 - (2) 港湾施設（埠頭及び岸壁）の機能維持並びに安全確保
 - (3) ポートアイランドⅢ期計画の推進
 - (4) 総合的な地震・津波防災対策の推進
 - (5) 八戸港の利用増加に向けた更なる企業誘致
 - (6) 内航・外航コンテナ船の誘致
 - (7) 八戸港の国際拠点港湾への指定

【重点要望事項】

- I 中小企業振興・景気対策等
1. 地域経済を支える中小企業の雇用対策の強化
 2. 公共工事における働き方改革の推進
- ※3. 外国人技能実習生に関する実態把握と今後の対応
4. 八戸市デジタル推進計画の着実な実行及び中小企業のDX化に対する支援
 - (1) デジタル人材育成や企業間連携など中小企業のDX化による経営基盤強化に資する各種事業の積極的な実施
 - (2) 企業における各種申請・応募・届出方法のデジタル化の推進
 - (3) 中心市街地や観光施設周辺等におけるwi-fiの更なる充実
 5. 物品調達・役務の提供等における地元企業への優先発注
 6. 八戸北インター第2工業団地の着実な整備促進と地元企業の優先活用
 7. 八戸港水揚げ増加に向けた取り組みの推進
 - (1) 漁船誘致活動への支援策の充実・強化
 - (2) 北海道、東北各地から陸送による水産物集荷への支援
 - (3) 原材料調達先の多角化や生産性向上によるコスト削減などに取り組む水産加工業者への支援
 - (4) さばをはじめとした主力魚種の粗脂肪分等栄養成分の分析の実施

- (5) 魚市場の設備機器の保守修繕に係る予算確保と緊急時の早急な対応
- 8. Buyはちのへ運動の支援および啓発活動への協力

II 都市基盤整備

- 1. 三陸沿岸道路の更なる整備・機能強化
- 2. 「八戸～青森間」における高速道路網の整備・機能強化
- 3. 都市計画道路白銀市川環状線（3・3・8）の全線早期完成
- 4. 都市計画道路沼館三日町線（3・5・1）の早期完成及び現道コミュニティ道路の再整備

III まちづくり・観光振興

- 1. 第4期八戸市中心市街地活性化基本計画の策定及び着実な実行
- 2. 中心市街地における歩行環境の整備促進
 - (1) 主要地方道八戸大野線三日町から大工町区間の整備促進
 - (2) 八戸市中央駐車場からヤグラ横町区間の整備促進
 - (3) 都市計画道路城下中居林線（3・4・9）の整備促進
- 3. 観光振興に対する支援
- 4. 三陸復興国立公園における観光客受入体制の強化
 - (1) 種差海岸の遊歩道等に関連する環境整備
 - (2) 鮫角灯台下から葦毛崎展望台間の車道拡幅・歩道整備
 - (3) 安全で快適なサイクリングを楽しむための自転車優先区間等の整備

IV 社会課題等

- 1. SDGsに基づく海洋ごみ回収事業の継続
- 2. 空き家の利活用に資する対策の更なる推進

B. 建議要望の成果・経過・回答状況等

a. 八戸市に対する令和6年度要望 最重点要望事項回答状況（回答日：令和5年12月1日）

※1. 地域事業者の経営存続と経済活性化に向けた包括的な経済対策

御要望や御意見を十分に考慮しながら令和6年度の予算編成を行ってまいります。原油価格・物価高騰などにより地域経済を取り巻く環境は予断を許さない状況が続いていることから、引き続き経済環境を注視し、急激な変化や構造的な問題の長期化等によって民間事業者が危機的な状況に直面した際には、国や県、貴会議所とも連携しながら包括的な経済対策を迅速に講じてまいります。

※2. 「物流の2024年問題」への支援

- (1) DXの推進による物流の効率化や荷待ち・荷役時間の削減に向けた取組への支援
- (2) 荷主・元請の監視の強化等の商慣行の改善に向けた取組への支援
- (3) トラックドライバーの賃金水準向上に向けた適正運賃収受・価格転嫁円滑化等の取組への支援
- (4) トラックドライバーの人手確保への支援
- (5) 運賃の値上げによる荷主（生産者・製造業者等）の費用負担増加に対応する支援
- (6) 大消費地からの距離的ハンデを補うための支援

トラック事業者の事業継続に向け財政的支援を講ずるよう、国に対して要望案を提出しているほか、県市長会を通じ、対策強化の必要性について、県に対し提言を行い、八戸港を利用した海上輸送との組み合わせによる効率的な物流に資するよう、「八戸港国際物流拠点化推進協議会」として各種補助制度等、各種支援を実施しております。

物流の「2024年問題」への支援につきましては、物流事業者のみならず、荷主企業や一般消費者を巻き込んだ取組が必要であることから、国が掲げている施策の実施状況を注視し、市として実施可能な支援策を検討してまいります。

3. 起業・創業並びに事業承継に対する支援の強化

- (1) 起業・創業しやすい環境整備や産業創出に向けた事業予算の充実
- 起業・創業支援を強化するため、貴会議所に運営を委託している「はちのへ創業・事業承継サポートセンター」内に起業支援プラットフォームを構築いたしました。今後、複数年かけて創業者の輩出や新ビ

ビジネスの創出を目指す予定としていることから、中長期的な視点に立ち適正な予算を確保するとともに、取組の成果等を勘案しながら更なる充実に努めてまいります。

- (2) はちのへ創業・事業承継サポートセンターの運営予算の充実
同センターにおける創業や事業承継に関する相談件数の増加等に伴い、運営に係る業務量が増加しているものと認識しておりますので、今後も同センターが八戸圏域における創業・事業承継支援の中心的役割を果たせるよう、委託業務の事務量に応じた適正な予算の確保に努めてまいります。
 - (3) 法人設立手続きに係る司法書士等への費用に対応する補助制度等、創業に際した負担軽減並びに特定創業支援等事業者に対する支援制度の拡充
「八戸市新規会社設立登録免許税補助金」や信用保証料補助等の制度を継続し、創業者に対する資金面での支援を行うとともに、創業しやすいまちづくりを目指し、国の支援制度の動向や他都市の事例を参考にしながら、効果的な支援策を検討してまいります。
 - (4) 8 サポと事業承継計画を策定した小規模事業者が事業承継時に必要となる経費（設備導入費、建物改修費、広報費、自社株評価費・契約書作成費等の事務費他）の補助制度等の新設
「事業承継・引継ぎ補助金」や信用保証料補助制度を継続し、有効活用していただくとともに、今後も引き続き国の支援制度の動向や他都市の事例を参考にしながら、事業者のニーズに応じて適宜必要な支援策を検討してまいります。
4. 中心市街地活性化に係る支援の継続・強化
- (1) 三日町から十三日町街区で実施されるイベントに対する補助制度の継続、補助上限及び補助率の引き上げ
イベントの公益上の必要性と補助金支出の効果を検証し、補助金積算の精査を行いながら、補助上限額の見直し等について検討を行ってまいります。
 - (2) 「空き店舗・空き床解消事業補助金」の拡充、営業時間要件の緩和
- ※(3) 「空き店舗・空き床解消事業補助金」の重点的に対策が必要なエリア（十三日町街区など）の優遇措置
第4期中心市街地活性化基本計画を策定し、切れ目なく面的・長期的な視点を持った空き店舗対策に取り組むこととしており、今後、ビルオーナーに対するアンケートやヒアリングを実施しながら、御要望いただきました補助金の拡充や要件の緩和、重点的対策が必要なエリアの優遇措置も含め、多角的な視点を持って、貸し手側と借り手側のギャップを埋めるような対策や制度設計について検討を行ってまいります。
5. 公共工事等の継続的確保並びに地元企業への優先発注の促進
- (1) 公共工事事業費の継続的確保、発注の平準化並びに「ゼロ市債」の継続実施及び増額
市の財政は依然として厳しい状況ではありますが、地元経済に対する影響を考慮し、これまでと同様に公共工事事業費の継続的確保に努めてまいります。
また、各事業の状況や財政状況等を踏まえ、ゼロ市債の活用にも努めてまいります。
 - (2) 公共工事における地元企業への優先発注の促進
工事の発注に当たっては、地元での施工が困難な場合を除き、地元企業への優先発注を基本とし、地元以外の企業に発注する場合においても、地元企業の活用について、機会をとらえて要請しております。今後も競争性の確保を図りつつ、地元企業への優先発注並びに受注機会の確保に努めてまいります。
 - (3) 最低制限価格の引き上げ
昨今の原材料や資材高騰の状況を踏まえ、建設企業の安定的な経営と適正な収益性の確保を図るため、当面の間、最低制限価格等の引き上げを実施いたしました。
今後も、社会情勢や入札執行の状況等を注視しながら、適切な制度の運用に努めてまいります。
 - (4) 原材料、資材・原油・電気料金等価格高騰への柔軟な対応
引き続き国、県の動向を注視し、運用の見直しを実施された際は速やかに運用基準を改定するとともに、資材価格等の高騰が、インフラ整備やメンテナンスの担い手である建設企業の経営に与える影響について、建設事業者と意見交換等により実情の把握に努めながら、適切に対応してまいります。
6. 八戸港活性化策の推進と国際拠点港湾への指定
- (1) 航路・泊地における公称水深の維持浚渫
八戸港港内では、馬淵川からの流下土砂による部分的な堆積が確認されており、国や県が航路・泊地の維持浚渫を行い、公称水深の確保に努めております。航行船舶の安全性や物流の効率性を確保する観点から、極めて重要な事業であると考えているため、国・県に対して引き続き事業促進を要望してまいり

ます。

- (2) 港湾施設（埠頭及び岸壁）の機能維持並びに安全確保
全国的に港湾施設の急速な老朽化が懸念される中、各港では施設の長寿命化を目的とした維持管理計画を策定し、これに基づく点検・診断及び必要な対策工事が実施されております。港湾施設は市民生活や事業活動を支える重要なインフラであることから、安全性を確保しつつ確実に機能を発揮することができるよう、維持管理計画に基づく点検・診断及び必要な対策工事の実施について引き続き国・県に対して要望してまいります。
- (3) ポートアイランドⅢ期計画の推進
新たな埠頭用地の整備が八戸港の物流機能強化のみならず、地域の振興・発展にとって大変重要であると考えており、ポートアイランドⅢ期計画の推進について国・県に対して要望してまいります。
- (4) 総合的な地震・津波防災対策の推進
大規模災害時においても産業活動・物流機能を維持するとともに、港湾労働者・利用者の安全を確保することは大変重要であると考えており、総合的な地震・津波防災対策の一層の充実を、引き続き国・県に対して要望してまいります。
- (5) 八戸港の利用増加に向けた更なる企業誘致
産業都市八戸の更なる経済活性化の推進に向けて、引き続き、県や関係機関と連携を図りながら八戸港をはじめとした地域のポテンシャルをさまざまな機会や手法で積極的に売り込み、さらなる企業誘致を図るとともに、八戸港の利用促進、ひいては産業振興につながるよう努めてまいります。
- (6) 内航・外航コンテナ船の誘致
船会社や物流事業者、荷主企業等からの情報収集やデータ分析を進めるとともに、苫小牧港や仙台塩釜港など他港との連携を図りながら、国内外への積極的なポートセールスを行うことにより、内航・外航コンテナ航路の誘致に努めてまいります。
- (7) 八戸港の国際拠点港湾への指定
国への総合要望活動においては「八戸港の国際拠点港湾の指定」を重点事項の一つとして掲げているところであり、今後も官民が連携して八戸港の利用拡大を図り、八戸港の重要性の発信に努めるとともに、引き続き国際拠点港湾への指定について国・県に対して要望してまいります。

b. 八戸市に対する令和6年度要望 重点要望事項回答状況（回答日：令和5年12月1日）

I 中小企業振興・景気対策等

1. 地域経済を支える中小企業の雇用対策の強化

人材確保・定着に繋げることを目的とした「高校生による地元企業魅力発見体験事業」や、事業所の採用力向上を図るための「地域事業所人材獲得支援事業」、新入社員や若手社員の職場定着に向けた「若年者・離職者対策事業」に取り組んでおります。今後とも、国の各種支援施策や地域の雇用情勢を見定めながら、貴会議所並びに八戸地区雇用対策協議会をはじめ関係機関と連携を密にし、引き続き積極的な雇用対策に取り組んでまいります。

2. 公共工事における働き方改革の推進

これまでも国・県が定めた積算基準書等に基づき、適正な工事費の積算、工期の設定等に努めてまいりましたが、今後とも、国が進める働き方改革の方針に基づき、引き続き公共工事における適切な工期及び予算の設定、書類の簡素化、効率化に取り組んでまいります。

※3. 外国人技能実習生に関する実態把握と今後の対応

本年中に取りまとめられる予定の「技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議」での議論を踏まえた国の最終報告や、今年度中を目途に策定される予定の「青森県多文化共生推進プラン」の内容も踏まえ、行政や商工、国際交流等の関係団体及び地域が連携し、外国人住民が安心して生活できる環境づくりにつながるよう、関係団体とともに検討してまいります。

4. 八戸市デジタル推進計画の着実な実行及び中小企業のDX化に対する支援

※(1) デジタル人材育成や企業間連携など中小企業のDX化による経営基盤強化に資する各種事業の積極的な実施

課題解決コーディネーター派遣などの事業拡充を検討しているほか、地域における企業間の連携強化、人材育成、デジタル化に向けた機運の醸成を図ることを目的に、「いきいきとしたデジタル社会推進事

業」を進めており、地元企業や関係者が一堂に会する「はちのへITフォーラム」を令和6年度も開催する予定としております。今後、地域企業間の連携強化を図るため、デジタル化に関する調査や、情報発信・情報共有を行うためのグループウェアの開発も予定しております。引き続き、市内中小企業のDX化による経営基盤の強化に向けて、国や県と連携しながら、各種事業に取り組んでまいります。

※(2) 企業における各種申請・応募・届出方法のデジタル化の推進

八戸市デジタル推進計画で「行政手続のオンライン化の推進」を基本目標の一つとして掲げており、市民の利便性向上を図るため、全庁的に各種行政手続きのオンライン化を推進することとしております。今後、企業や法人向けの各種申請・応募・届出等につきましても、研究を進めてまいります。

※(3) 中心市街地や観光施設周辺等におけるwi-fiの更なる充実

三日町・十三日町・六日町・十六日町の屋外全エリアにおいて、フリーWi-Fiの運用を開始しており、今年度の利用状況を見ながら、費用対効果を踏まえ、エリア拡大について検討してまいります。一方で、市所管観光施設に、フリーWi-Fiを完備しておりますが、施設周辺エリアまでをカバーできているわけではないことから、今後、観光客の利便性の向上に資するため、Wi-Fi設備の機種更新、設置箇所の見直し等により、エリア拡大の検討に努めてまいります。

5. 物品調達・役務の提供等における地元企業への優先発注

令和3年4月に施行した八戸市公契約条例において、市の責務として「市内事業者の受注機会の確保」が明記されていること等を踏まえ、今後も競争性の確保を図りつつ、地元企業への優先発注並びに受注機会の確保に努めてまいります。

6. 八戸北インター第2工業団地の着実な整備促進と地元企業の優先活用

誘致企業進出に伴う地元企業の優先活用及び地元経済関係団体への入会につきましては、企業進出時の設備投資に伴う建設工事等による短期的な経済効果に加え、資材や部品の受注、施設のメンテナンスや物流面などの新たな企業間取引による継続的な経済効果、さらには企業間連携による新事業・新市場の創出等、市の地域経済の活性化に直結するものであることから、引き続き、誘致企業に対し積極的に働きかけてまいります。

7. 八戸港水揚げ増加に向けた取り組みの推進

※(1) 漁船誘致活動への支援策の充実・強化

今後も、船主を始め、漁労長との意見交換等を通じ、実効性の高い取組を追求しつつ積極的に漁船誘致活動を展開することで、八戸港の水揚げ増大を図ってまいります。

※(2) 北海道、東北各地から陸送による水産物集荷への支援

遠方からの原料調達に加え燃料の価格高騰など、輸送コストの増大が水産加工業者の経営環境をより厳しくしていることから、他都市の事例を参考にし効果的な支援策を検討してまいります。

※(3) 原材料調達先の多角化や生産性向上によるコスト削減などに取り組む水産加工業者への支援

電気料金高騰の影響を受けている水産加工業者等に対し支援金を交付しつつ、国・県の各種支援施策を関係者に周知するなど、原料調達コストの増大への対応や作業省力化のための設備導入等について支援してまいります。

(4) さばをはじめとした主力魚種の粗脂肪分等栄養成分の分析の実施

八戸前沖さばは、市の食ブランドとして定着し観光誘客効果が大きく、今後も官民が連携してブランド推進に取り組む必要があると考えており、引き続き適切に役割を分担しながら、地域経済の活性化や水産業振興につなげてまいりたいと考えております。

一方、八戸港には季節ごとにサバ以外の多種多様な魚介類が水揚げされており、新たな食ブランドになり得る潜在性を有していると考えられることから、今後、関係業界と意見交換を行いながらブランド化の可能性を探ってまいります。

※(5) 魚市場の設備機器の保守修繕に係る予算確保と緊急時の早急な対応

第一魚市場の設備機器等は、導入から年数が経過しているものが多いことから、今後とも、必要な予算の確保に努め、水揚げ作業に支障がないよう、早急な修繕等を実施してまいります。

8. Buyはちのへ運動の支援および啓発活動への協力

消費動向が大きく変化する中で、Buyはちのへ運動の重要性はさらに高まっていることから、今後も同事業への助成を継続するとともに、周知活動に対して引き続き支援してまいります。

II 都市基盤整備

1. 三陸沿岸道路の更なる整備・機能強化

三陸沿岸道路の全線開通を地域経済の活性化に活かすためにも、御要望いただいたトイレ等の休憩施設の設置、追い越し車線の整備等の機能強化は必要なものと捉えており、八戸・久慈自動車道整備活用期成同盟会等を通じて引き続き国・県に対し要望してまいります。

2. 「八戸～青森間」における高速道路網の整備・機能強化

八戸市と青森市を結ぶ高規格幹線道路ネットワークは、県土の一体的な発展に加え、物流や観光等の地域経済活性化のほか、救急医療搬送や災害発生時の緊急支援においても重要な役割を担うことから、現在進められているみちのく有料道路前後の県道の機能強化とともに、東北縦貫自動車道八戸線「七戸～青森間」の整備促進について、国・県に対し要望してまいります。

3. 都市計画道路白銀市川環状線（3・3・8）の全線早期完成

本路線の早期全線開通に向けて、引き続き県に対して要望してまいります。

4. 都市計画道路沼館三日町線（3・5・1）の早期完成及び現道コミュニティ道路の再整備

これまでコミュニティ道路や電線地中化に関する詳細設計を進めてまいりました。今後は、今年度県が進めている工事完了後に移管手続きを進め、完了後に電線共同溝整備に支障となる地下埋設物の移設工事を予定しております。引き続き都市計画道路の早期完成を県へ要望するとともに、県事業の進捗に合わせ本八戸駅通りの再整備を進めてまいります。

III まちづくり・観光振興

1. 第4期八戸市中心市街地活性化基本計画の策定及び着実な実行

官民が一体となってこれらの掲載事業を着実に実施していくとともに、計画に掲げる都市像や基本方針を多様な主体が共有することで、民間による投資や市民等のさまざまな活動を誘引しながら、第4期計画の推進並びに中心市街地活性化に取り組んでまいります。

2. 中心市街地における歩行環境の整備促進

(1) 主要地方道八戸大野線三日町から大工町区間の整備促進

同区間は、市が平成16年度に策定したくらしのみちゾーン基本計画のゾーン内に位置しており、中心市街地活性化の観点からもその整備が強く望まれていることから、道路管理者である県に対して、引き続き早期の完成を要望してまいります。

(2) 八戸市中央駐車場からヤグラ横町区間の整備促進

電線共同溝及び道路の詳細設計を引き続き実施し、水道管や電線の地下埋設物管理者、警察、地元町内会と協議を行い、同路線の歩行環境の整備内容を確定させた後、用地購入のための測量・交渉や支障物件の移設を順次行う予定としております。

(3) 都市計画道路城下中居林線（3・4・9）の整備促進

これまでに引き続き関係者との話し合いを重ねながら、令和7年度に都市計画変更をし、早期に事業着手できるように具体的な整備方策の検討を進めてまいります。

※3. 観光振興に対する支援

「食のまち八戸」をテーマに掲げ、地場産品を活用した料理・食文化の普及活動を行う事業者に対しての支援や、VISITはちのへが実施するインバウンド施策を含む観光誘客事業、物産振興事業に対して補助金を交付するなど、国内外からの更なる誘客の促進を図り観光振興に努めており、今後もこれらの取組を推進していくほか、貴所観光委員会やVISITはちのへと連携・協力しながら、各種観光施策に取り組んでまいります。

4. 三陸復興国立公園における観光客受入体制の強化

(1) 種差海岸の遊歩道等に関連する環境整備

今後も、環境省が策定した「国立公園管理運営計画」に基づく遊歩道等の維持・管理を通して、利用者の利便性と安全性の確保に努めてまいります。

(2) 鮫角灯台下から葦毛崎展望台間の車道拡幅・歩道整備

主要地方道八戸階上線の鮫角灯台下から、葦毛崎展望台までのトレイルコースは、道路が特に狭隘であることから、市としても道路を所管する青森県へ拡幅、歩道設置等により、遊歩道としての安全性の確保について要望しているところであり、引き続き青森県への要望を継続し、県道区間のトレイル利用者の安全が早期に確保されるよう取り組んでまいります。

(3) 安全で快適なサイクリングを楽しむための自転車優先区間等の整備

三陸復興国立公園内にサイクリングロードの大部分を占めるうみねこラインは車幅が確保されているものの、一部の区間が狭隘であることから、今後、車道の拡幅、自転車優先区間の確保等、安全で快適なサイクリングロードの整備に向けて青森県と協議・検討してまいります。

IV 社会課題等

1. SDGsに基づく海洋ごみ回収事業の継続

SDGsの目標14に掲げる「海の豊かさを守ろう」の推進のため、今後も海洋ごみの回収体制の維持に努めてまいります。海洋ごみの発生原因は多岐にわたり、また相当広い範囲に分布していると考えられ、沿岸自治体のみへの対応には限界があることから、国・県に対し引き続き支援を要望するとともに、貴会議所をはじめとする関係各所と一体となって活動を展開し、市の基幹産業の一つである水産業の持続可能な発展に取り組んでまいります。

2. 空き家の利活用に資する対策の更なる推進

空き家対策として実施している「はちのへ空き家ずかん」〔(仮称) はちのへ空き家解消ネットワーク〕といった取組は一定の効果があると認識しており、引き続き総合的かつ計画的な空き家対策の推進に努めてまいります。

(3) 調査・研究

A. CCI-LOBO調査 (日本商工会議所と共同調査)

- [時期] 毎月15日～22日頃
- [対象] 6社 (令和6年1月調査から5社)
- [方法] 調査票FAX送信による調査
- [内容] 売上高、採算、仕入単価、販売単価、従業員、業況、資金繰り等
- [結果] 毎月会報誌にて、全国集計が掲載されたWebサイトを周知

B. 人手不足の状況および多様な人材の活躍等に関する調査 (日本商工会議所)

- a. 実施時期 令和5年7月18日～8月10日
- b. 調査対象 10社
- c. 調査方法 調査票郵送等による調査
- d. 調査内容 人手不足の状況と対策、女性活躍への対応、外国人材の受入れ政策等に関する調査

C. 中小企業の人手不足、賃金・最低賃金に関する調査 (日本商工会議所)

- a. 実施時期 令和6年1月4日～1月26日
- b. 調査対象 10社
- c. 調査方法 調査票郵送等による調査
- d. 調査内容 中小企業の人手不足、賃上げ・最低賃金引上げの対応等に関する調査

D. 金融機関の融資事業等に関するアンケート調査 (青森県)

- a. 実施時期 令和5年10月13日～11月17日
- b. 調査対象 135社
- c. 調査方法 調査票郵送等による調査
- d. 調査内容 地域密着型金融の推進を支援するにあたっての基礎資料とすることを目的とした、金融

E. 物価高騰等に関する影響調査（青森県）

- [時期] 令和5年4月3日～4月14日、7月3日～7月12日、10月2日～10月12日、12月26日～令和6年1月15日
[対象] 各回50社
[方法] 調査票郵送等による調査
[内容] 直近1ヶ月及び今後2ヶ月の売上減少率の見込み、原油・原材料等の高騰等による影響と対応、賃上げの実施状況等

F. 景況調査（経営発達支援計画事業）

- [時期] 1回目：令和5年4月3日～14日
2回目：令和5年7月3日～12日
3回目：令和5年10月2日～12日
4回目：令和5年12月26日～令和6年1月15日
[対象] 1回目：当所会員のうち100社（うち回答数80社）
2回目：当所会員のうち100社（うち回答数85社）
3回目：当所会員のうち100社（うち回答数66社）
4回目：当所会員のうち100社（うち回答数70社）
[方法] 調査票郵送等による調査
[内容] 売上高の景況

G. 経営状況調査

- [時期] 第1弾：令和5年4月3日～14日
第2弾：令和5年7月3日～12日
第3弾：令和5年10月2日～12日
第4弾：令和5年12月26日～令和6年1月15日
[対象] 第1弾：当所会員のうち100社（うち回答数80社）
第2弾：当所会員のうち100社（うち回答数85社）
第3弾：当所会員のうち100社（うち回答数66社）
第4弾：当所会員のうち100社（うち回答数70社）
[方法] 調査票郵送等による調査
[内容] 四半期ごとの売上の状況、翌四半期の売上見込の状況、原油・原材料等の高騰等による影響と対応、BCPへの取り組み、人手不足の状況と対策等

H. 地域景況調査（経済産業省）

- [時期] 1回目：令和5年4月3日～14日
2回目：令和5年12月26日～令和6年1月15日
[対象] 1回目：当所会員のうち100社（うち回答数80社）
2回目：当所会員のうち100社（うち回答数70社）
[方法] 調査票郵送等による調査
[内容] 景況感及び景況感に大きな影響を与えた外部要因、円安の影響、原材料・エネルギー価格高騰の影響、部品・原材料不足の影響、価格転嫁の状況、債務への対応状況・資金繰りの状況、賃上げの状況等

(4) 広 報

A. 刊 行

a. 定 期 刊 行

① はちのへ商工ニュース

体	裁	A 4 冊子版
発 行 部 数		各号3,700部
発 行 日		毎月15日 (月刊誌へリニューアル)
配 布 先		当所会員・関係機関及び各地商工会議所

② 八戸商工会議所メールマガジンの配信

配 信 時 期	随時
配 信 先	当所会員事業所490事業所
配 信 回 数	26回

(5) 証明・鑑定・検査

A. 会員証明書発行数 1 通

B. 合格証明書発行数

a. 日商簿記検定試験	1 5 通
b. 日商 P C 検定試験文書作成	1 通
c. 日商 P C 検定試験データ活用	1 通
d. 日商 P C 検定試験プレゼン資料作成	1 通
e. 電子会計実務検定試験	1 通

C. 各種共済制度加入証明書発行数 7 0 通

D. 貿易関係証明

a. 登録企業

①オンライン申請／29社

あおもりゆきのフーズ(株)	(株)味の加久の屋	(株)アルバック
アンデス電気(株)	エプソンアトミックス(株)	(株)オフィス弁慶
(株)貝塚	(有)柏崎青果	(株)北三陸ファクトリー
(株)協和医療器	しみず食品(株)	(株)ZEN
(株)高橋HD	武輪水産(株)	多摩川精機(株)
(株)ディメール	東北容器工業(株)	八戸缶詰(株)
八戸酒造(株)	八戸酒類(株)	八戸通運(株)
(株)ビッグオーシャン	(株)ファーストインターナショナル	(株)丸重宇部商店
(有)マルタマ横道商店	桃川(株)	YARTS(株)

(株)UK

(株)ロコラボ

②窓口申請／29社

あおもりゆきのフーズ(株)

アandes電気(株)

(株)貝塚

(株)協和医療器

(株)高橋HD

(株)ディメール

八戸酒造(株)

(株)ビッグオーシャン

(有)マルタマ横道商店

(株)UK

(株)味の加久の屋

エプソンアトミックス(株)

(有)柏崎青果

しみず食品(株)

武輪水産(株)

東北容器工業(株)

八戸酒類(株)

(株)ファーストインターナショナル

桃川(株)

(株)ロコラボ

(株)アルバック

(株)オフィス弁慶

(株)北三陸ファクトリー

(株)ZEN

多摩川精機(株)

八戸缶詰(株)

八戸通運(株)

(株)丸重宇部商店

YARTS(株)

b. 輸出商品の件数

① 原産地証明／55件

[オンライン]

食料品 : 21件

精密機器 : 32件

その他 : 0件

[窓口]

食料品 : 1件

精密機器 : 0件

その他 : 1件

② サイン証明／18件

[オンライン]

食料品 : 4件

精密機器 : 0件

その他 : 0件

[窓口]

食料品 : 14件

精密機器 : 0件

その他 : 0件

③ インボイス証明／0件

④ その他証明／1件（日本法人証明）

(6) 各種行事

A. 祝賀会の開催

a. 令和6年八戸市新年祝賀会

当所会員および八戸市民が一堂に会して新春を祝うとともに、今年一年の地域経済社会の発展を祈念して開催した。

当日は、出席者の人数制限を行わず、鏡開きや飲食の提供を行い、4年ぶりに通常開催した。

① 開催日 令和6年1月4日(木) 11時30分～13時

② 場所 八戸プラザアーバンホール

③ 申込者数 639名（内、当日参加者数535名）

④ 主催 八戸市・当所

b. 叙勲授章祝賀会

八戸地域産業界の振興と発展に尽くされた功績に対し敬意を表するため、ご本人の御来臨をいただき受章祝賀会を開催した。

名 称	河 村 忠 夫 氏 旭日小綬章 受章祝賀会
受章者役職	前会頭・(株)ライケット 代表取締役
開催日時	令和5年6月25日(日) 15時～
場 所	八戸プラザアーバンホール
参加者	200名

B. 会員親睦ゴルフ大会の開催

a. 実行委員会

委員長 平 野 薫 (八戸液化ガス(株) 代表取締役社長)
実行委員 工 藤 潤 (八戸ショッピングセンター開発(株) 代表取締役社長)
榎 一 郎 (株)味の海翁堂 代表取締役社長)
河原木 琢 也 (株)河原木電業 代表取締役)
引 地 雄 介 (アクサ生命保険(株) 八戸営業所長)
向 井 俊 晴 (八戸商工会議所 専務理事)

b. 第63回ゴルフ大会

- ① 月 日 8月30日(水) 午前8時31分スタート
- ② 会 場 八戸カントリークラブ
- ③ 参加者数 67名 (中～西、南～中)
- ④ 競技方法
イ. 18ホールズストロークプレイ ダブルペリア方式 (ハンデ上限36)
ロ. スルーザグリーンオール6インチプレース採用
ハ. レギュラーティー使用
ニ. 女性はレディースティー使用可能
ホ. 70歳以上はゴールドティー使用可能
- ⑤ 表 彰 優勝・準優勝・3位・飛賞 (10位単位)・B/B賞・B/M賞・ベストグロス賞
ニアピン12本・ドラコン12本・女性優勝・63回賞・協賛賞品の贈呈
- ⑥ 競技結果 優 勝 北 向 一 夫 氏 (株)北奥設備 相談役)

C. 新春会員交歓会の開催

新春会員交歓会は、平成15年から開催。併せて新春講演会、創業・創立記念会員事業所表彰式を開催し、多数の会員事業所が参加した。

a. 日 時 令和6年2月13日

b. 場 所 八戸プラザアーバンホール

c. 内 容 第1部 新春講演会

〔テーマ〕 激変する世界を生き残るには～地域と教育のミライを読む～

〔講 師〕 インフィニティ国際学院 学院長・青森県知事参与 大 谷 真 樹 氏

第2部 新春会員交歓会、創業・創立記念会員事業所表彰式

d. 参加者 217名

D. 夏堀源三郎翁顕彰会

- a. 監査会 令和5年12月27日、28日
- b. 銅像周辺の植木剪定・清掃 7月8日

E. 視察団の派遣・受入れ

a. 派遣・参加

年月日	団 体	内 容	参加者
5. 6. 8	八戸市次世代エール商品券に係る現地視察及びヒアリング	松 山 市	向井常務理事他
8. 17	西大井創業センター視察	東 京 都	塚原副会頭他
10. 23	八戸港振興協会／視察会	秋 田 県	11名
11. 16	全国労働保険事務組合連合会視察研修会	埼 玉 県	4名
12. 4	青森県南地区エネルギー懇談会／視察会（～12/6）	福 島 県	13名
6. 1. 15	八戸港韓国ポートセールスミッション2024（～1/18）	韓 国	武輪会頭
1. 22	(株)デーリー東北社／タイ・バンコク市場視察（～1/26）	タ イ	向井専務理事
2. 15	青年部政策提言委員会／先進地視察	鎌 倉 市	7名
3. 6	八戸市中心市街地活性化協議会／先進地視察（～3/7）	松 山 市	9名

b. 受 入

年月日	団 体	内 容	参加者
5. 5. 9	横須賀市長浦港振興協議会	港 湾 振 興	15名
10. 24	金沢市商店街連盟青年部	商 店 街 振 興	2名
6. 3. 5	敦賀商工会議所	新幹線開業対策	6名

F. 後 援 事 業

月 日	名 称 (主 催)	種 別	賞状等
7月28日 ～7月29日	南郷サマージャズフェスティバル2023 南郷ジャズフェスティバル実行委員会	後 援	
4月26日 ～5月7日	第51回八戸市緑化まつり 八戸市、八戸市を緑にする会	後 援	

5月9日	物流フォーラム～物流の2024年問題を考える～ (公財)青森県トラック協会他	後 援	
5月15日 ～6月18日	大岡弘晃アーティストインレジデンス&個展in陸奥湊 みちのくみなと未来(株)	後 援	
5月24日 ～11月21日	生産性向上支援訓練 (株)高齢・障害・求職者雇用支援機構青森支部	後 援	
5月31日 ～6月6日	第18回大京都展 京都市、京都商工会議所他	後 援	
6月24日	第8回青森県リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023八戸 リレー・フォー・ライフ・ジャパン八戸実行委員会他	後 援	
7月9日	第57回種差海岸観光まつり 種差海岸観光まつり実行委員会	後 援	副 賞
7月15日	第53回八戸小唄流し踊り (株)東奥日報社	後 援	
7月26日 ～7月27日	八戸セミナー2023 八戸市、八戸市企業誘致促進協議会他	後 援	
7月28日 ～7月29日	南郷サマージャズフェスティバル2023 南郷ジャズフェスティバル実行委員会	後 援	
7月29日	第11回湊橋八戸小唄まつり 湊橋八戸小唄まつり実行委員会	後 援	
8月11日	第62回八戸納涼盆踊り大会 (株)デーリー東北新聞社	後 援	
8月27日 ・9月24日	八戸市庁前青空マーケット 八戸市庁前青空マーケット実行委員会	後 援	
8月28日	物価高をチャンスに変える！「儲かる飲食店の仕組みづくり」 日本政策金融公庫八戸支店	後 援	
9月2日 ～9月3日	第52回八戸市児童生徒発明くふう展 第52回八戸市児童生徒発明くふう展実行委員会	後 援	
9月17日 ～9月18日	第7回八食オータムカーニバル (株)八食センター	後 援	
9月21日 ～9月24日	第36回八戸市学生書道展 八戸市文化協会	後 援	会頭賞 副 賞
9月30日	八戸市中心市街地活性化フォーラム 八戸地域社会研究会	後 援	
10月7日 ～10月8日	八戸藩御家流加賀美流正伝流鎬馬再興第3回奉納 八戸藩御家流加賀美流正伝流鎬馬再興会	後 援	
10月12日 ～10月14日	酔っ払いに愛を2023～横丁オンリーユーシアター～ 酔っ払いに愛を実行委員会	後 援	

10月25日	はちのへITフォーラム2023 八戸市	後 援	
10月25日	第72回八戸市社会福祉大会 (社福)八戸市社会福祉協議会、八戸市他	後 援	
10月26日	あおもり中小企業のためのESG金融・脱炭素経営に関するセミナーin八戸 青森県地球温暖化防止活動推進センター、青森県	後 援	
10月27日	祭音-MATSURINE2023- (株)デーリー東北新聞社	後 援	
10月27日 ～10月30日	第52回はちのへ菊まつり 八戸市、八戸市を緑にする会		
11月7日	「クレイジー・フォー・ユー」八戸公演 (株)デーリー東北新聞社	後 援	
11月8日	能楽キャラバン青森公演 (公財)鎌倉能舞台	後 援	
11月11日 ～11月12日	2023青森人の祭典 東京青森県人会	後 援	
11月11日 ・11月25日	～あおもりで始める私。In八戸～先輩起業家のお話&交流会 青森県商工労働部地域産業課	後 援	
12月7日 ～12月8日	新入・若手社員スキルアップオンラインセミナー 青森県若年者就職支援センター	後 援	
12月25日 ～12月29日	第96回日本学生氷上競技選手権大会 (一社)日本学生氷上競技連盟	後 援	
2月1日 ～3月31日	八戸ブイヤベースフェスタ2024 八戸ハマリレーションプロジェクト (HHRP)	後 援	
2月13日	サイバーセキュリティセミナー in HACHINOHE (一社)地域セキュリティ協議会 (ASC)	後 援	
2月17日 ～2月18日	八食鍋フェス2024 (協)八食センター	後 援	
2月20日	～中小事業者の災害対策～現代の経営に求められるBCP・ジギョケイの理解と活用法 八戸市	共 催	
2月21日	経済産業省施策説明会・企業連携交流サロン 八戸市	後 援	
2月23日	元気な八戸づくり若者シンポジウム NPO法人地域活性化教育支援ネットワーク (REN)	後 援	
2月17日 ～2月20日	八戸えんぶり 八戸地方えんぶり保存振興会	協 賛	
3月29日 ～3月31日	第52回八戸臨泉会書展・第75回八戸臨泉会学生書道展 八戸臨泉会	後 援	会頭賞 副賞

G. 受託団体の主な事業

- a. 八戸経営者連盟は、会員企業の経営基盤強化と健全な労使関係の構築を目指し、県経協との情報交換会の開催をはじめ、労働・雇用問題に対する労働団体との懇談会等の各種事業を展開した。
- b. 青森県南地区エネルギー懇談会は、エネルギー全般に関する正しい知識の普及や、原子力の平和利用に対する理解を深めるため、関係機関との連携のもと、視察会やエネルギーセミナーを開催した。
- c. (一社)全国労働保険事務組合連合会青森支部八戸地区協議会は、労働保険に関する情報の収集提供を行った。
- d. 八戸地区自衛隊協力会は、「海上自衛隊八戸航空基地見学会」などを行った。また、「防衛講話」「自衛隊入隊予定者激励会」などの事業を通じて、自衛意識の高揚と自衛隊の支援活動を行った。
- e. 三八地区税務関係団体協議会は、税務に関する情報の収集提供、広報を行った。
- f. 八戸珠算連盟は、商工会議所が実施する珠算検定試験及び各種競技大会に対する協力、また全国あんどんコンクール、全国そろばんコンクール、小学校におけるボランティア珠算指導等の事業を展開して地方珠算教育の振興発展に力を注いだ。
- g. 八戸港振興協会は、八戸港の整備・利用促進を図るため、関係機関への陳情・意見活動を行った。
- h. 八戸機械工業会は、地域業界の経営基盤の強化と技術水準の向上を図ることを目的に、各種事業を実施した。
- i. 八戸地区雇用対策協議会は、地元企業への就職促進事業を展開した。若年者の雇用機会の拡大に資する事業として「八戸企業ガイドブック2025」を作成・配布し、併せてInstagramやホームページでも情報を提供した。また、人手不足に悩む中小企業に向けた雇用対策・人材確保セミナーを開催した。
- j. 日本公庫八戸中小友の会は、(株)日本政策金融公庫と利用者の連携を図るとともに、会員間の親睦交流を目的に定例会を開催した。
- k. 八戸鉄工連合会は、新年祝賀会等を通じた福利厚生事業をはじめ、労働災害防止対策に資する目的で、自主安全パトロール、年末年始無災害総決起大会等の諸活動を実施した。
- l. 八戸年中行事協賛会は、地域経済の活性化を目的に、市内企業約200社から協賛金を募り、「八戸三社大祭」など、八戸の地域産業に大きな経済効果をもたらす5つの年中行事に協賛金を交付した。
- m. 八戸らーめん会は、毎月1日を“八戸らーめんの日”と定め、各加盟飲食店オリジナルのサービスを実施し、八戸らーめんのブランド普及・定着に努めた。また、市内外の各種イベントに出店しPR活動を行った。
- n. 八戸商店街連絡協議会は、市内商店街15街区の連携と協力体制を図るための連絡会議を開催した。また、市内商店街活性化の一環として、八戸商工会議所と共同で「商店街合同大抽選会八戸どこまでカッテQR!」を実施した。
- o. 八戸前沖さばブランド推進協議会は、八戸港に水揚げされるサバの脂質調査を実施（令和5年度も昨年度に引き続き、2年連続でブランド認定見送り）。また、「サバのまち八戸」をPRするために市内イベントに参加した他、東京の8baseにてサバ関係者が一堂に会し情報交換を行った。
- p. 八戸市中心市街地活性化協議会は、まちづくりの総合調整役として中心市街地活性化基本計画の推進のほか、花小路歩行者通行量調査や空き店舗対策等の事業を実施した。
- q. (株)まちづくり八戸は、八戸市借上市宮住宅八戸番町ヒルズの運営、まちなか共通駐車券おんでカードの運営等を行った。

(7) 技術・技能の普及検定

A. 検 定 試 験

a. 珠 算

回 次	年 月 日	人 数	1 級	2 級	3 級	合 計
第228回	5. 6. 25	受 験 者 数	28	21	21	70
		合 格 者 数	9	6	13	28

第229回	10. 22	受 験 者 数	18	15	17	50
		合 格 者 数	4	9	11	24
第230回	6. 2. 11	受 験 者 数	23	8	23	54
		合 格 者 数	4	3	13	20
合 計		受 験 者 数	69	44	61	174
		合 格 者 数	17	18	37	72

※珠算1級満点合格者 第230回 1名 高島 ましろ (小中野中学校／第一珠算専門学院)

b. 珠算・暗算

回 次	年 月 日	人 数	4～6級	7～10級	暗1～3級	暗4～10級	合 計
第229回	5. 4. 9	受 験 者 数	18	13	0	20	51
		合 格 者 数	16	12	0	20	48
第230回	6. 25	受 験 者 数	19	18	11	22	70
		合 格 者 数	18	17	8	22	65
第231回	8. 6	受 験 者 数	15	12	7	25	59
		合 格 者 数	15	12	4	23	54
第232回	10. 22	受 験 者 数	10	16	10	22	58
		合 格 者 数	10	16	8	22	56
第233回	12. 10	受 験 者 数	17	12	10	20	59
		合 格 者 数	12	12	8	20	52
第234回	6. 2. 11	受 験 者 数	17	23	7	16	63
		合 格 者 数	15	23	6	16	60
合 計		受 験 者 数	96	94	45	125	360
		合 格 者 数	86	92	34	123	335

c. 読上算・読上暗算

回 次	年 月 日	人 数	1～3級	4～10級	暗1～3級	暗4～10級	合 計
第95回	5. 4. 9	受 験 者 数	4	16	6	16	42
		合 格 者 数	3	13	3	14	33
第96回	6. 25	受 験 者 数	3	19	7	16	45
		合 格 者 数	2	14	3	15	34
第97回	8. 6	受 験 者 数	5	26	9	15	55
		合 格 者 数	3	14	4	12	33

第98回	10. 22	受 験 者 数	3	19	6	13	41
		合 格 者 数	1	15	3	12	31
第99回	12. 10	受 験 者 数	3	17	3	17	40
		合 格 者 数	2	13	1	17	33
第100回	6. 2. 11	受 験 者 数	3	15	3	9	30
		合 格 者 数	3	12	1	9	25
合 計		受 験 者 数	21	112	34	86	253
		合 格 者 数	14	81	15	79	189

d. 段 位 認 定

回 次	年 月 日 受 験 者 数			珠 算						暗 算			合 計
				準初	初	準貳	準参	四	六	準貳	準参	参	
第138回	5. 6. 24			1									1
	珠・暗	珠	暗										
	3	5	2										
第139回	3. 10. 22			1	1	1		1	1	1			6
	珠・暗	珠	暗										
	5	4	1										
第140回	6. 2. 11			1	1		1		1		1	1	6
	珠・暗	珠	暗										
	7	7	3										
合 計	15	16	6	3	2	1	1	1	2	1	1	1	13

e. 読上算段位認定・読上暗算段位認定

回 次	年 月 日	受 験 者 数	読 上 算			受 験 者 数	読 上 暗 算			合 計
			初	四	五		初	四	五	
第72回	5. 4. 9	2	1	1		1		1		3
第73回	6. 25	1			1	1	1			2
第74回	8. 6	0				0				0
第75回	10. 22	0				0				0
第76回	12. 10	2			1	1			1	2

第77回	6. 2. 11	0				1			1	1
合 計		5	1	1	2	4	1	1	2	8

f. 珠算準級（1～3級）・暗算準級（1～3級）

回 次	年 月 日	人 数	珠準1級	珠準2級	珠準3級	暗準1級	暗準2級	暗準3級	合 計
第55回	5. 4. 9	受 験 者 数	3	4	2	0	3	6	18
		合 格 者 数	1	4	1	0	2	6	14
第56回	6. 25	受 験 者 数	4	5	1	1	1	6	18
		合 格 者 数	1	2	1	1	1	6	12
第57回	8. 6	受 験 者 数	3	2	5	4	1	0	15
		合 格 者 数	2	1	1	2	1	0	7
第58回	10. 22	受 験 者 数	3	4	5	5	2	3	22
		合 格 者 数	1	3	1	3	2	3	13
第59回	12. 10	受 験 者 数	3	2	5	4	4	5	23
		合 格 者 数	2	2	3	1	3	5	16
第60回	6. 2. 11	受 験 者 数	2	3	5	3	2	2	17
		合 格 者 数	1	2	3	3	2	2	13
合 計		受 験 者 数	18	20	23	17	13	22	113
		合 格 者 数	8	14	10	10	11	22	75

g. 簿 記

回 次	年 月 日	人 数	1 級	2 級	3 級	合 計
第164回	5. 6. 11	受 験 者 数	8	19	78	105
		合 格 者 数	1	5	34	40
第165回	11. 19	受 験 者 数	10	24	36	70
		合 格 者 数	2	2	16	20
第166回	6. 2. 25	受 験 者 数	—	37	58	95
		合 格 者 数	—	5	27	32
合 計		受 験 者 数	18	80	172	270
		合 格 者 数	3	12	77	92

h. 日商ネット検定

検 定 名	級	受 験 者 数	合 格 者 数
簿 記	2 級	88	39
	3 級	317	160
	初 級	3	3
原 価 計 算	初 級	1	1
リテールマーケティング (販 売 士)	1 級	1	0
	2 級	12	6
	3 級	5	3
日 商 P C (文 書 作 成)	2 級	32	14
	3 級	41	35
	B a s i c	2	2
日 商 P C (デ ー タ 活 用)	2 級	47	31
	3 級	41	37
	B a s i c	3	2
日 商 P C (プ レ ゼ ン 資 料)	2 級	2	2
	3 級	4	4
電 子 会 計 実 務	3 級	23	23
合 計		622	362

j. 福祉住環境コーディネーター

回 次	年 月 日	人 数	1 級	2 級	3 級	合 計
第1シーズン	5. 7. 14 ～ 8. 3	受 験 者 数	—	10	1	11
		合 格 者 数	—	5	0	5
第2シーズン	5. 11. 17 ～ 12. 7	受 験 者 数	0	9	8	17
		合 格 者 数	0	3	3	6
合 計		受 験 者 数	0	19	9	28
		合 格 者 数	0	8	3	11

k. ビジネス実務法務

回 次	年 月 日	人 数	1 級	2 級	3 級	合 計
第1シーズン	5. 6. 23 ～ 7. 10	受 験 者 数	—	2	7	9
		合 格 者 数	—	1	4	5

第2シーズン	5.10.27 ～11.13	受験者数	0	2	5	7
		合格者数	0	0	0	0
合 計		受験者数	0	4	12	16
		合格者数	0	1	4	5

l. カラーコーディネーター

回 次	年 月 日	人 数	アドバンスド	スタンダード	合 計
第1シーズン	5. 6.23 ～ 7.10	受験者数	0	0	0
		合格者数	0	0	0
第2シーズン	5.10.27 ～11.13	受験者数	0	1	1
		合格者数	0	1	1
合 計		受験者数	0	1	1
		合格者数	0	1	1

m. eco検定

回 次	年 月 日	受験者数	合格者数
第1シーズン	5. 7.14 ～ 8. 3	34	16
第2シーズン	5.11.17 ～12. 7	42	20
合 計		76	36

n. ビジネスマネジャー検定

回 次	年 月 日	受験者数	合格者数
第1シーズン	5. 6.23 ～ 7.10	6	0
第2シーズン	5.10.27 ～11.13	3	0
合 計		9	0

B. 競 技 大 会

名 称	2023年全国あんざんコンクール		
開 催 月 日	令和5年7月14日～16日		
場 所	八戸珠算連盟会員各塾		
参 加 者 数	94名		
成 績	小学校2年生の部	第37位	楨 孝 佳 (三 条) ニコニコそろばん教室
(全国100位 入賞者)	中学校1年生の部	第2位	山 内 勇 和 (聖ウルスラ) ニコニコそろばん教室 (満点賞)
	中学校3年生の部	第53位	丸 山 海虹夏 (工大二附) 丸谷サポートスクール
	一般の部Ⅱ	第10位	能 登 のり子 能登珠算塾
		第9位	前 田 秀 子 秀明珠算塾

名 称	2023年全国そろばんコンクール		
開 催 月 日	令和5年11月17日～19日		
場 所	八戸珠算連盟会員各塾		
参 加 者 数	108名		
成 績	小学校2年生の部	第59位	楨 孝 佳 (三 条) ニコニコそろばん教室
(全国100位 入賞者)	小学校6年生の部	第84位	関 根 咲 恵 (旭ヶ丘) 丸谷サポートスクール
	中学校1年生の部	第10位	山 内 勇 和 (聖ウルスラ) ニコニコそろばん教室
	中学校3年生の部	第18位	丸 山 海虹夏 (工大二附) 丸谷サポートスクール
	一般の部Ⅱ	第11位	能 登 のり子 能登珠算塾
		第20位	前 田 秀 子 秀明珠算塾
		第27位	森 由美子 森珠算教室

名 称	第57回八戸地方珠算競技大会		
開 催 月 日	令和6年3月10日		
場 所	八戸商工会館		
参 加 者 数	84名		
成 績	〈団体競技の部〉 第1位 すみれ珠算・暗算教室 (小沢花音・神山碧来・濱陽貴)		
(各部門 優勝者)	〈個人競技の部〉		
	小学校3年生以下の部	第1位	楨 孝 佳 (三 条) 能登珠算塾
	小学校4年生の部	第1位	滝 澤 直 弥 (根 城) 惣門アバカススクール
	小学校5年生の部	第1位	神 山 碧 来 (吹 上) すみれ珠算・暗算教室
	小学校6年生の部	第1位	小 沢 花 音 (旭ヶ丘) すみれ珠算・暗算教室
	中学校以上の部	第1位	山 内 勇 和 (聖ウルスラ)
	〈フラッシュ暗算競技の部〉		
	小学校3年生以下の部	第1位	楨 孝 佳 (三 条) ニコニコそろばん教室
	小学校4年生の部	第1位	佐 京 しずく (道 仏) 森珠算教室
	小学校5年生の部	第1位	神 山 碧 来 (吹 上) すみれ珠算・暗算教室
	小学校6年生の部	第1位	小 沢 花 音 (旭ヶ丘) すみれ珠算・暗算教室
	中学校以上の部	第1位	山 内 勇 和 (聖ウルスラ) ニコニコそろばん教室
	〈読上暗算競技の部〉		
	小学校3年生以下の部	第1位	楨 孝 佳 (三 条) ニコニコそろばん教室
	小学校4年生の部	第1位	佐 京 しずく (道 仏) 森珠算教室
	小学校5年生の部	第1位	畑 中 紗 綾 (道 仏) 浜谷珠算教室
	小学校6年生の部	第1位	小 沢 花 音 (旭ヶ丘) すみれ珠算・暗算教室
	中学校以上の部	第1位	山 内 勇 和 (聖ウルスラ) ニコニコそろばん教室

	<p>〈読上算競技の部〉</p> <p>小学校3年生以下の部 第1位 世 増 聡 汰 (下 長) 惣門アバカスクール</p> <p>小学校4年生の部 第1位 柴 田 結 菜 (城 北) すみれ珠算・暗算教室</p> <p>小学校5年生の部 第1位 神 山 碧 来 (吹 上) すみれ珠算・暗算教室</p> <p>小学校6年生の部 第1位 関 根 咲 恵 (旭 ケ 丘) 丸谷サポートスクール</p> <p>中学校以上の部 第1位 丸 山 海虹夏 (工 大 二 附) 丸谷サポートスクール</p>
--	---

名 称	2023年そろばんグランプリ・青森
開 催 月 日	令和5年7月2日
場 所	リンクステーションホール青森
参 加 者 数	71名 (八戸8名)
成 績	<p>〈個人総合競技〉</p> <p>小学校6年生の部 第3位 小 沢 花 音 (旭 ケ 丘) すみれ珠算・暗算教室</p> <p>学校の部 第3位 山 内 勇 和 (聖ウルスラ) ニコニコそろばん教室</p> <p>〈フラッシュ暗算競技〉</p> <p>小学校6年生の部 第2位 小 沢 花 音 (旭 ケ 丘) すみれ珠算・暗算教室</p> <p>中学校以上の部 第2位 山 内 勇 和 (聖ウルスラ) ニコニコそろばん教室</p> <p>〈読上暗算競技〉</p> <p>小学校6年生の部 第2位 小 沢 花 音 (旭 ケ 丘) すみれ珠算・暗算教室</p> <p>中学校以上の部 第1位 山 内 勇 和 (聖ウルスラ) ニコニコそろばん教室</p> <p>〈読上算競技〉</p> <p>小学校6年生の部 第3位 小 沢 花 音 (旭 ケ 丘) すみれ珠算・暗算教室</p> <p>中学校以上の部 第2位 山 内 勇 和 (聖ウルスラ) ニコニコそろばん教室</p>

名 称	第71回東北珠算競技大会
開 催 月 日	令和5年9月10日
場 所	パルセいいざか
参 加 者 数	170名 (八戸3名)
成 績	<p>〈個人総合競技〉</p> <p>小学校の部 優良賞 小 沢 花 音 (旭 ケ 丘) すみれ珠算・暗算教室</p> <p>学校の部 第2位 山 内 勇 和 (聖ウルスラ) ニコニコそろばん教室</p> <p>〈フラッシュ暗算競技〉</p> <p>一般・学校の部 第2位 山 内 勇 和 (聖ウルスラ) ニコニコそろばん教室</p> <p>〈読上暗算競技〉</p> <p>一般・学校の部 第2位 山 内 勇 和 (聖ウルスラ) ニコニコそろばん教室</p> <p>〈読上算競技〉</p> <p>小学校の部 第3位 小 沢 花 音 (旭 ケ 丘) すみれ珠算・暗算教室</p> <p>一般・学校の部 第2位 山 内 勇 和 (聖ウルスラ) ニコニコそろばん教室</p> <p>〈六県対抗競技〉 第3位 青森県</p>

(8) 取引照会

照会元 \ 照会先	仕 入 先	販 売 先	業種・業態等 企 業 情 報	合 計
製 造 業				
建 設 業				
卸 売 業	2		3	5
小 売 業			1	1
サ ー ビ ス 業	1		2	3
一 般 個 人			1	1
そ の 他				
合 計	3		7	10

(9) 取引紛争の斡旋・調停・仲裁

な し

(10) 相談・指導・斡旋等

A. 経営金融相談会の実施

日本政策金融公庫八戸支店・青森県事業承継・引継ぎ支援センターの協力のもと、経営金融相談会を開催した。資金繰りや事業承継を中心に事業者から相談を受けた。

開催年月日	主 な 相 談 内 容	相談者数	会 場
5. 7. 21	<ul style="list-style-type: none"> ・資金繰り（マル経融資、 新型コロナウイルス対策マル経融資等） ・事業承継の支援 	1	八戸商工会館
8. 22		1	〃
9. 12		2	〃
11. 16		6	〃
6. 1. 18		3	〃

B. 経営安定特別相談事業

a. 相談企業等概況 (相談件数2社)

①	業種別	件数
イ	製造業	0社
ロ	卸売業	0社
ニ	小売業	0社
ホ	サービス業	1社
ヘ	建設業	1社
ト	運送業	0社
チ	その他	0社

②	規模別	件数
イ	小企業(工5. 商サ2)	2社
ロ	小規模企業(工20. 商サ5)	0社
ハ	中小企業	0社

③	経営不振(危機)の原因	件数
イ	その他(事業承継、人手不足等)	2件

b. 講習会

① 経営安定セミナー

- イ. 開催日/令和6年2月19日(月)
- ロ. 会場/八戸プラザホテル
- ハ. テーマ/「お金・ヒト・ビジョン 3つの視点で学ぶ! 経営問題解決セミナー」
- ニ. 講師/山口真徳氏(中小企業診断士)
- ホ. 参加者/19名

c. 商工調停士(4名)

小野寺 毅、佐々木 俊彦、北山 輝夫、藤澤 哲平

(11) 経営改善普及事業

A. 相談指導(件数)

項目	区分	巡回指導		窓口指導	
		件数	件数	件数	件数
経営革新	新	190		233	
経営一般	一般	934		1,606	
情報	化	93		164	
金融	融	86		208	
税務	務	84		336	
労働	働	300		387	
取引	引	162		233	
環境対策	策	3		19	
その他	他	799		1,224	
小計	計	2,651		4,410	
合計				7,061	

※窓口指導には、電話・メール等による相談を含む

B. 講習会等の開催による指導

a. 件数等

項目	回数	人数
経営革新	0	0
経営一般	28	1,280
情報化	4	139
金融	0	0
税務	4	319
労働	4	132
取引	0	0
環境対策	2	76
その他	5	381
合計	47	2,327

b. 集団指導事業

開催月日	内容	講師	人数	場所	
5	22	1日でわかる経理のすべて	林 忠史 氏 (有)マスエージェンツ 代表取締役	47	商工会館
	24	YEGで得られるもの、商工会議所・YEGの役割	武輪 俊彦 氏 (八戸商工会議所 会頭)	48	八戸プラザホテル
	26	八戸港カーボンニュートラルポートについて	鎌田 賢一 氏(青森県県土整備部 港湾空港課 港湾計画・空港グループ マネージャー)	27	八戸プラザホテル
6	14	インボイス制度セミナー	石橋 博仁 氏 (三八城サポート(有) 代表取締役)	108	八戸プラザホテル
	27	青森産技の最近の取組みと企業支援 研究35年	佐々木 正司 氏 (地独)青森県産業技術センター 八 戸工業研究所 所長)	25	八戸プラザホテル
	28	若年者雇用対策の現状等について	池田 裕二 氏 (八戸公共職業安定所 職業指導官)	51	八戸プラザホテル
	28	採用担当になって思ったこと	小笠原 光博 氏 (株)福萬組 常務取締役	51	八戸プラザホテル
	29	最新！令和5年度労働法改正のポ イント ～建設業・運送業の2024年問題も解 説します～	中山 伸雄 氏(社会保険労務士法人 Nice-One 代表)	23	八戸パークホテル
7	6	原子燃料サイクル施設の現状としゅ ん工・操業への取組み	中嶋 正博 氏 (日本原燃(株) 地域交流部長)	50	八戸プラザホテル
	13	「価格設定・価格転嫁」の基本と極 意！	田内 孝宜 氏 (ミナト経営(株) 代表取締役)	23	八戸プラザホテル
	19	中小企業支援施策の最新情報 (1)地域サポーター制度、中小企業関 係補助金のポイント等 (2)中小企業の成長段階に応じた各種 支援メニュー	(1)井元 尚充 氏 (東北経済産業局 地域サポーター (青森) 副チーム長) (2)小村 幸男 氏(中小企業基盤整備 機構 東北本部 企業支援部長)	53	八戸プラザホテル

7	22	政策提言スタートアップ研修会	吉川 正明 氏 (㈱イワサキ経営 代表取締役／日本商工会議所青年部相談役)	29	八戸パークホテル
	22	YEGの企業経営への活かし方 ～充実した活動を目指して～	吉川 正明 氏 (㈱イワサキ経営 代表取締役／日本商工会議所青年部相談役)	43	八戸パークホテル
	24	わが国周辺の安全保障環境等について	石川 一郎 氏(海上自衛隊第2航空群司令 海将補)	18	八戸グランドホテル
	25	建設業の2024年問題「働き方改革関連法」について	加藤 秀樹 氏 (八戸労働基準監督署 署長)	63	八戸プラザホテル
8	8	経営計画書作成セミナー	藤澤 哲平 氏(Fコンサルティングオフィス 代表)	18	八戸プラザホテル
	19	保護者のためのUターンセミナー	嶋田 葵 氏(同kinoko. 代表)	7	八戸プラザアーバンホール
	23	電子帳簿保存法改正のポイント	池田 有美 氏(行政書士事務所UMCサポート 代表)	56	商 工 会 館
9	8	労務管理における留意点について	岩渕 稔 氏 (八戸労働基準監督署 署長)	20	八戸パークホテル
	15	副業・兼業における労働時間の管理等について	加藤 秀樹 氏 (八戸労働基準監督署 署長)	25	八戸パークホテル
	21	第1部／インバウンドがもたらす地域経済効果とインバウンドに取り組む意義 第2部／八戸の資源を活かせる！今日からできるベジタリアン、ヴィーガン等の多様化する食文化対応	第1部／村山 慶輔 氏 (㈱やまごころ 代表取締役) 第2部／守護 彰浩 氏(フードダイバーシティ㈱ 代表取締役)	121	ユートリー
	28	事業継続力強化計画の制度概要～認定制度の理解と活用法～	植松 正明 氏 (独立行政法人 中小企業基盤整備機構 東北本部 企業支援部 主任)	69	商 工 会 館
10	13	インボイス制度実務対応セミナー	中島 祥貴 氏(中島税理士・行政書士事務所 所長)	108	八戸プラザホテル
	16	生産性向上支援訓練 「今日から取り組む情報漏えいセキュリティ対策」セミナー	後藤 武志 氏(㈱J M T C)	4	商 工 会 館
11	6	エネルギーセミナー「日本のエネルギー政策と原子力の役割」	村上 朋子 氏 (一財)日本エネルギー経済研究所)	26	八戸グランドホテル
	9	鯖のブランド戦略と養殖を考えるセミナー 第1部 卵から飲食店まで！～サバのブランド戦略～ 第2部 【養殖事例】一次産業を高付加価値産業へ！～サバやグループの取り組み～	右田 孝宣 氏 (㈱鯖や／八戸前沖さば大使)	70	商 工 会 館
	12	「集まる・喜ぶ・成長する！ゆき流教室改革」	大川 由紀 氏(小林そろばん塾／神奈川県珠算教育連盟 理事)	30	八戸プラザホテル
	16	“カスハラ”を起こさせない接客術 “カスハラ”対策セミナー	氏家 和寛 氏(㈱J M T C)	9	商 工 会 館
	22	生産性向上支援訓練 「SNSを活用した情報発信(応用編)」セミナー	津田 典子 氏(Fine HR 代表)	15	商 工 会 館

12	6	はじめてのLINE活用	寺田 勝紀 氏(㈱ベンチャーコンサルタント 代表取締役)	55	八戸パークホテル
	14	今話題の生成型AIとは？生産性向上・業務効率化につながる！	横田 秀珠 氏(イーンスパイア(㈱) 代表取締役)	21	八戸グランドホテル
1	17	電子帳簿保存法改正の概要と対応ポイント	星 叡 氏(税理士法人トリプル・ウィン 顧問)	19	商 工 会 館
	22	日本航空(㈱)キャビンアテンダント(客室乗務員)の接客マナーについて	三浦 希実子 氏 (日本航空(㈱)東北支店青森支社 JALふるさとアンバサダー) 水野 和与 氏 (日本航空(㈱)第2客室乗員部第2客室乗員室第6グループグループ長)	74	八戸プラザホテル
	31	生成系AIによる業務効率化について	竹井 智宏 氏 (㈱MAKOTO Prime 代表取締役)	99	八戸グランドホテル
2	2	輸出促進セミナー	成田 眞 氏(東北経済産業局 総務企画部国際課 課長) 糸長 真知 氏(㈱日本貿易振興機構 青森貿易情報センター 所長) 小杉 一郎 氏(㈱中小企業基盤整備機構 東北本部 国際化・販路開拓アドバイザー)	23	商 工 会 館
	2	青森県立八戸工科学院の取組み	山下 佳子 氏 (青森県立八戸工科学院 学院長)	35	八戸プラザホテル
	5	地方創生と新産業創出を牽引する「堀切川モデル」について	堀切川 一男 氏(東北大学名誉教授／堀切川企画 主宰／工学博士)	75	八 戸 プ ラ ザ アーバンホール
	7	事業承継支援力向上セミナー	阿部 憲夫 氏(中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー)	42	八戸グランドホテル
	8	建設業の人材確保 ～採用と定着の成功事例～	神成 修太郎 氏 (社会保険労務士法人東北ビジネスサポート 代表社員)	60	八戸プラザホテル
	13	激変する世界を生き残るには ～地域と教育のミライを読む～	大谷 真樹 氏(インフィニティ国際学院 学院長／青森県知事参与)	218	八 戸 プ ラ ザ アーバンホール
	14	海が熱い「八戸水産アカデミー」の 考え～誰の何のために～	野田 一夫 氏(八戸水産アカデミー 実行委員会 委員長／八戸缶詰株式会社 代表取締役社長)	40	商 工 会 館
	15	「ロシアの世界戦略～『主権』と『勢力圏』から考える～」	小泉 悠 氏(東京大学先端科学技術研究センター 准教授)	62	八戸パークホテル
	19	FROM/AT THE SEA ～我が国を取り巻く安全保障環境とその対応～	渡邊 雄一 氏(自衛隊青森地方協力本部長 1等海佐)	50	八戸パークホテル
	19	【お金・ヒト・ビジョン】 3つの視点で学ぶ！経営問題解決セミナー	山口 真徳 氏(ライトハウスマネジメント 代表／中小企業診断士)	19	商 工 会 館
	21	雇用対策・人材確保セミナー 企業の採用力強化に向けて	高島 克史 氏(弘前大学 人文社会科学部 准教授) 安部 慎之介 氏 (㈱アンカリンク 代表取締役) 木村 洋 氏(弘前大学 学務部学生課 就職支援室長)	82	八戸プラザホテル
26	市街地の面的再生につながる空き店舗対策～調査・情報発信・ツアー・マッチング・創業支援の一体化～	國廣 純子 氏 ((一社)全国タウンマネージャー協会 理事)	90	八戸プラザホテル	

3	15	新入社員研修	大坂 彰子 氏 (オフィス円香 代表)	26	商 工 会 館
合 計				2,327	

c. WEBセミナー事業

視聴者数 1,569人、視聴回数 3,281回

C. 金 融 幹 旋

a. 令和5年度（第1～4四半期）小規模事業者経営改善資金融資(マル経)推薦状況

	第1四半期 (4月～6月)	第2四半期 (7月～9月)	第3四半期 (10月～12月)	第4四半期 (1月～3月)	合 計	前年比 (5年/4年)
A. 幹旋件数 (件)	6	4	1	9	20	111.1%
B. 申 込 額 (万円)	7,290 〔運〕 3,200 〔設〕 4,090	4,600 〔運〕 4,600 〔設〕 0	1,700 〔運〕 1,700 〔設〕 0	3,300 〔運〕 1,900 〔設〕 1,400	16,890 〔運〕 11,400 〔設〕 5,490	141.8% 103.7% 596.7%
C. 推 薦 件 数 (件) 推薦率<C/A>	6 100%	4 100%	1 100%	8 88.9%	19 95.0%	118.8%
D. 推 薦 額 (万円) 推薦率<D/B>	6,790 〔運〕 2,700 〔設〕 4,090 93.1%	4,600 〔運〕 4,600 〔設〕 - 100%	1,700 〔運〕 1,700 〔設〕 - 100%	2,300 〔運〕 1,600 〔設〕 700 69.7%	15,390 〔運〕 10,600 〔設〕 4,790 91.1%	131.9% 97.2% 622.1%
E. 平 均 額 <D/C>	1,131.7万円	1,150万円	1,700万円	287.5万円	810万円	111.1%

b. 商工会議所メンバーズローン会員証明書の発行

利用者なし

c. 商工サポートローン推薦書の発行

利用者なし

d. マル経利子補給事業の実施

当所からの要望活動により、平成25年度から八戸市においてマル経融資制度利用者に対して、融資実行後、利息負担の大きい当初3年間の利息について利子補給制度を実施している。

①制度概要

- 〔対象事業所〕 平成25年4月1日～令和6年3月31日までにマル経融資貸付を受けた事業所のうち、八戸市内に住所がある法人及び個人事業者。
- 〔利子補給方法〕 所定の月数を経過した後、返済状況を確認し、利息1.0%相当分を補給
- 〔利子補給期間〕 当初3年間（返済回数36回分・据置期間含む）

②実績

- 〔対象事業者数〕 39者
- 〔利子補給金額〕 979,300円

D. 記帳継続指導

記帳専任職員	
区分	単位
A. 記帳専任職員数	2人
B. 同上指導延回数	327回
C. 指導対象事業所数	88件

E. 労働保険等の事務代行（労働保険事務組合）

- a. 設立 昭和34年6月25日（労働大臣許可02-3040同日事業開始）
- b. 代表者 武輪 俊彦（八戸商工会議所会頭）
- c. 取扱事務
- ① 被保険者の異動、変更、離職証明に関する事務
 - ② 労働保険料、一般拠出金の徴収及び納入事務
 - ③ 事業所の設置、廃止、変更等の事務
 - ④ 中小事業主の特別加入の事務
 - ⑤ 雇用、労災保険料の確定、概算、年度更新事務
- d. 取扱金融機関 青い森信用金庫、青森銀行、みちのく銀行
- e. 受託事業所数 147事業所（労災・雇用適用139／労災のみ8）
- f. 各種届出件数
- | | |
|-----------------------------|------|
| 雇用保険被保険者資格取得届 | 186件 |
| 雇用保険被保険者資格喪失届 | 198件 |
| 雇用保険離職票作成 | 164件 |
| 雇用保険60歳到達時賃金月額証明書・高年齢継続給付申請 | 16件 |
| 雇用保険育児休業開始時賃金月額証明書・育児休業申請 | 2件 |
| 雇用保険介護休業開始時賃金月額証明書・介護休業申請 | 0件 |
- g. 労働保険料等の納付状況
- | | |
|-------|--------------|
| 労働保険料 | 100,251,032円 |
| 一般拠出金 | 69,884円 |
- h. （一社）全国労働保険事務組合連合会労働保険適用促進業務事務組合指定（昭和63年4月1日）

F. 企業共済制度等の普及、事務代行

- a. 小規模企業共済制度の普及
- ① 令和6年3月末現在加入者 506件
 - ② 加入 18件
 - ③ 増額 11件
 - ④ 共済金請求 25件
 - ⑤ 同一人通算 7件
 - ⑥ 合計取扱件数 61件
- b. 中小企業倒産防止共済制度の普及
- ① 令和6年3月末現在加入者 134件
 - ② 加入 9件
 - ③ 解約 5件
 - ④ 増額 4件
 - ⑤ 減額 3件
 - ⑥ 共済金貸付件数 0件

G. 各種補助金申請支援

a. 小規模事業者持続化補助金

① 一般型（令和4年度補正・令和5年度補正予算）／申請32件・採択17件

b. ものづくり補助金

① 一般型（令和4年度第2次補正予算）／申請1件・採択1件

c. 事業再構築補助金

① 通常枠（令和4年度第2次補正予算）／申請2件・採択2件

H. 事業継続力強化支援事業

a. 事業継続力強化支援計画やBCP策定の普及啓発

① 研修会

日 時：令和6年9月28日(木) 15:00～15:20

テーマ：事業継続力強化支援計画の制度概要～認定制度の理解と活用法～

説 明：(独法)中小企業基盤整備機構東北本部

BCP・事業継続力強化計画担当 植松 正明 氏

※令和6年2月20日(火) 八戸市主催「BCPセミナー」（共催：八戸商工会議所、中小機構）

② 普及啓発活動

会報誌「はちのへ商工ニュース」2月号への記事掲載



b. 事業継続力強化計画などの策定支援

3件

c. 「事業継続力強化支援計画」にかかる八戸市との連絡会議

日 時：令和6年3月8日(金) 13:30～14:00

場 所：八戸商工会館

内 容：令和5年度の事業概況報告、意見交換

参加者：7名（八戸市商工労働まちづくり部商工課3名、八戸市危機管理部2名、当所2名）

(12) 国等の受託事業

A. 汚染負荷量賦課金申告等業務

a. 取扱事業所数 42事業所

※汚染負荷量賦課金申告等業務は長年に亘り日本商工会議所が(独)環境再生保全機構より事務受託し各地商工会議所に再委託することで業務を実施してきたが、入札の結果、本年度を以て終了することとなった。

B. 容器包装リサイクル法に伴う再商品化の実施に係る業務

a. 再商品化委託契約代行事業所数 49事業所

8. 登 録

(1) 法 定 台 帳

商工会議所法に基づき、地区内の商工業者実態を把握し、地域に立地する企業の各種振興対策の基礎資料とするため「特定商工業者法定台帳」の整備を行っている。

- | | |
|-----------|---|
| ① 該当事業所調査 | 令和5年8月31日～9月22日 |
| ② 台帳作成調製 | 令和5年9月22日～11月15日 |
| ③ 特定商工業者数 | 3,190事業所 |
| ④ 該 当 基 準 | 資本金300万円以上の法人もしくは、従業員数が商業・サービス業では5人以上、製造業・建設業・その他20人以上の法人または個人事業者 |
| ⑤ 台 帳 様 式 | コンピュータ・データベース |
| ⑥ 負担金同意者数 | 1,977事業所 |
| ⑦ 負 担 金 額 | 3,000円 |
| ⑧ 登 録 者 数 | 2,075事業所 |

9 会館・事務所等

(1) 土 地 ・ 建 物 等

A. 土 地 【住所】八戸市堀端町2-3 【面積】1,108.02㎡ (335.76坪)

B. 建 物	建 物 名 称	八戸商工会館
	建 物 時 期	昭和45年12月
	建 設 費	3億2,487万円
	建 設 構 造	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上6階
	延 面 積	4,449.87㎡ (1,348.44坪)
	自己使用面積	849.77㎡ (2階部分面積)

C. 会館建設基金

会館建設時における基金は329,133,947円であり、この内訳は下記のとおり。

- | | |
|--------------|----------------------|
| a) 会員等の建設負担金 | 264,262,350円 |
| b) 県市の助成金 | 45,000,000円 |
| c) 寄付金 | 200,000円 |
| d) 建設準備積立金 | 19,671,597円（資産売却益ほか） |

D. 階別利用状況

- | | |
|----|---|
| 6階 | テナント入居 |
| 5階 | テナント入居 |
| 4階 | 大会議室（204.95㎡）、小会議室（95.70㎡） |
| 3階 | 大ホール（399.99㎡）、第1会議室（110.74㎡）
第2会議室（57.52㎡）、第3会議室（33.39㎡） |
| 2階 | 当所事務所、会頭室、専務理事室、応接室、役員会議室、
小会議室 |
| 1階 | テナント入居、守衛室 |
| 地下 | 機械室、電気室、倉庫 |

E. 入居団体名

- | | |
|----|---|
| 6階 | （公社）八戸法人会
青森県中小企業団体中央会八戸支所
株式会社まちづくり八戸（事務所→2階）
（一社）倫理研究所 青森県倫理法人会
八戸商工会議所パソコン教室 |
| 5階 | 青森県火災共済㈱八戸事務所
アクサ生命保険㈱八戸営業所
○R 6.1/18退去／（一財）青森県薬剤師会 水と食の検査センター |
| 1階 | 青森県信用保証協会八戸支所
弘前大学八戸サテライト
はちのへ創業・事業承継サポートセンター |

(2) 会館運営状況

現在の入居テナント数は、R 6.1月に水と食の検査センターが退去した為、10件である。空き区画は5・6Fに各1件（10坪）で随時募集中となっている。テナント貸室収入は2,272万円で、昨年度より18万円減となった。

貸会議室については、LPガス支援金で3階ホール、次世代エール商品券実行委員会で3階第3会議室の長期使用があり、3階第3会議室を当所相談室として利用した期間も含め、貸出回数1,674回（昨年比92%）、会場使用料収入1,472万円（昨年比133%）となった。

会場使用料については、本年度も3階ホールのLPガス支援金、第3会議室の八戸市次世代エール商品券実行委員会など長期使用があり、昨年度より約368万円の収入増となった。

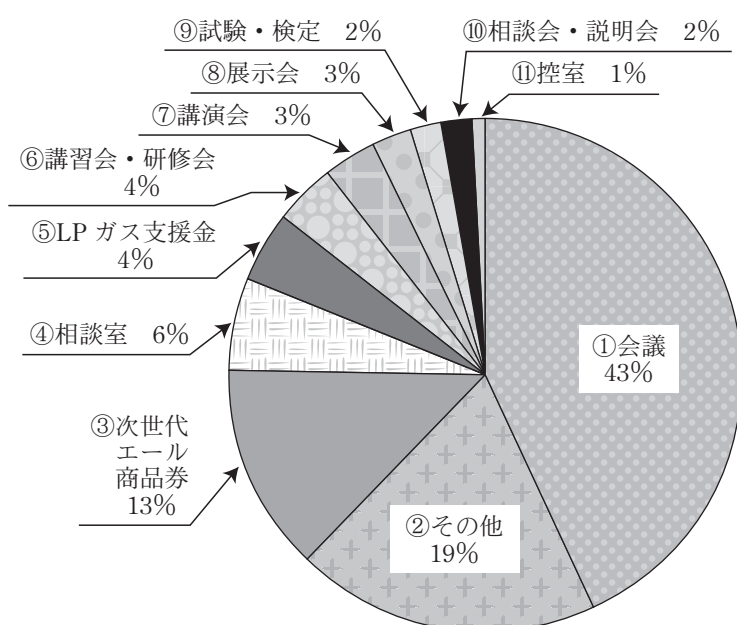
設備関係では、電気室トランス交換工事、低濃度PCB汚染物処分等の高額修理を行った為、水道光熱費等の高騰による支出はそれほど変動が見られなかった（昨年比96%）が、支出総額としては前年度より約465万円（昨年比108%）上回った。

A. 年度別収入一覧表

単位：千円（％）

年度	会場使用料収入	テナント 貸室収入	施設使用料収入	共 益 費	合 計
R 5	14,726(28.5)	22,728(44.0)	5,933(11.5)	8,290(16.0)	51,677(100.0)
R 4	11,037(23.4)	22,902(48.6)	4,820(10.2)	8,360(17.8)	50,488(100.0)
R 3	13,186(27.4)	23,055(47.9)	3,338(6.9)	8,568(17.8)	48,147(100.0)
R 2	13,693(27.1)	24,758(49.0)	3,409(6.8)	8,628(17.1)	50,488(100.0)
R 1	5,952(14.0)	24,602(57.6)	4,077(9.6)	8,022(18.8)	42,656(100.0)

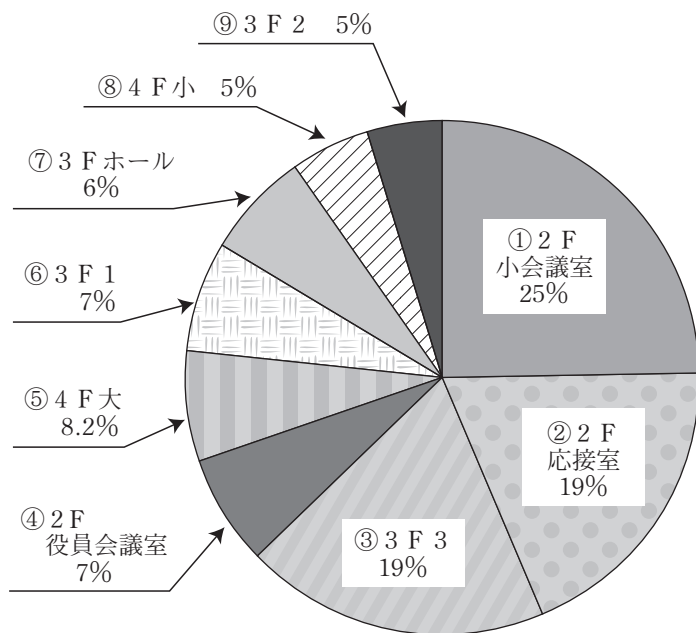
B. 使用目的別内訳表



R5.4.1～R6.3.31 使用回数

①会 議	722回
②そ の 他	320回
③次世代エール商品券	222回
④相 談 室	95回
⑤LPガス支援金	75回
⑥講習会・研修会	67回
⑦講 演 会	53回
⑧展 示 会	42回
⑨試 験 ・ 検 定	34回
⑩相談会・説明会	33回
⑪控 室	11回
合 計	1,674回

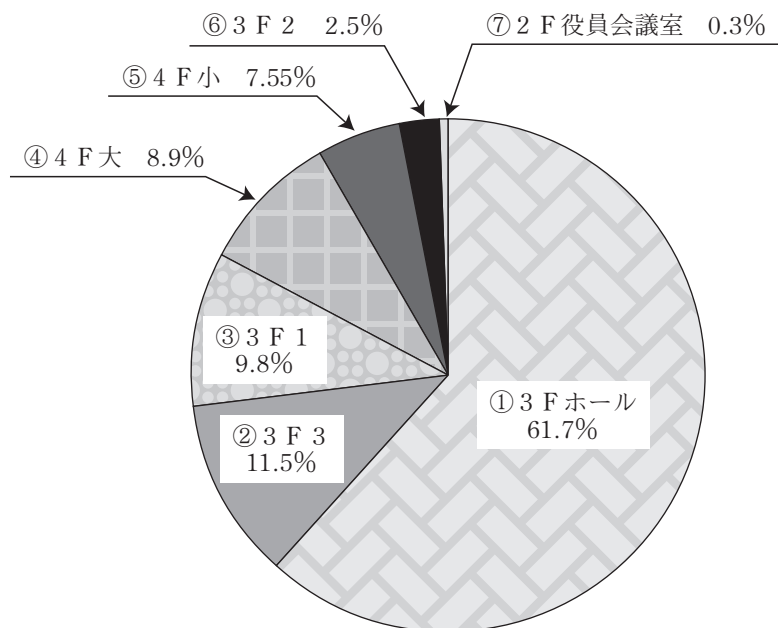
C. 使用室別内訳表



R5. 4. 1~R6. 3. 31 使用回数

① 2 F 小会議室	416回
② 2 F 応接室	318回
③ 3 F 3	317回
④ 2 F 役員会議室	119回
⑤ 4 F 大	118回
⑥ 3 F 1	115回
⑦ 3 F ホール	109回
⑧ 4 F 小	86回
⑨ 3 F 2	76回
合計	1,674回

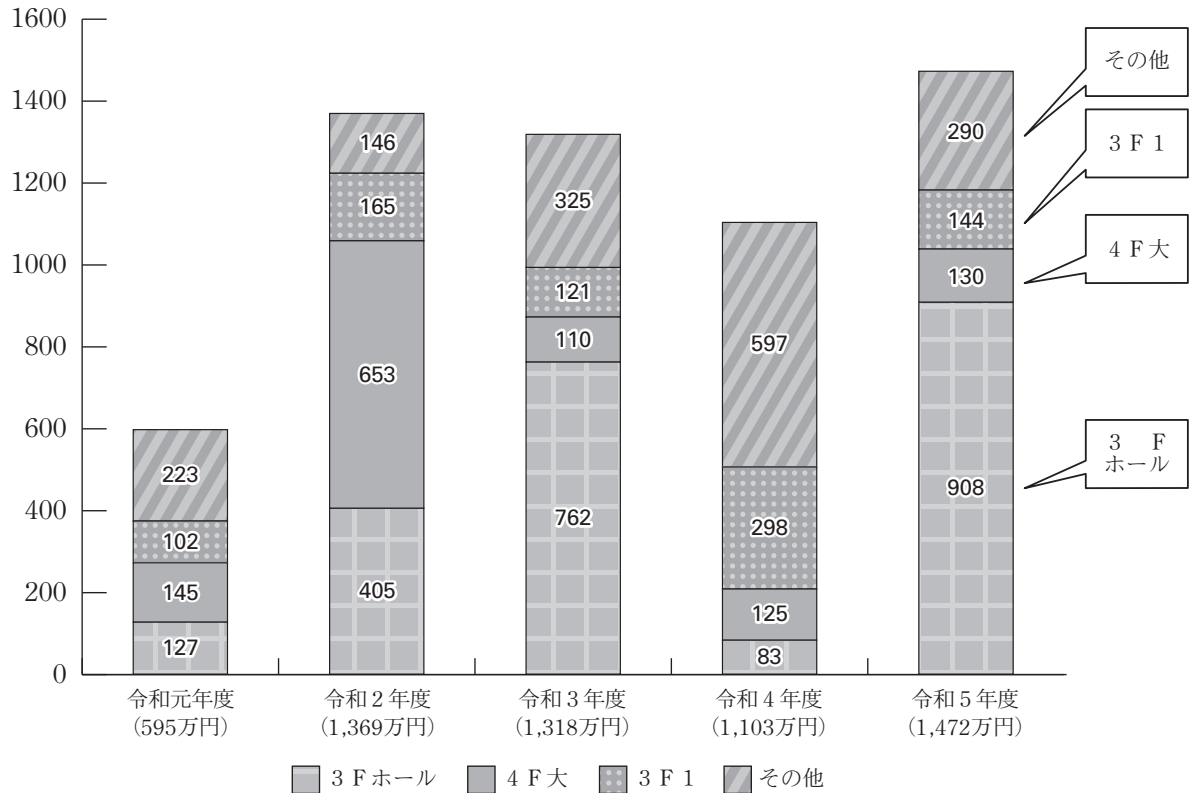
D. 会場使用料収入内訳表



R 6 度会計収入金額

① 3 F ホール	9,088,819円
② 3 F 3	1,695,567円
③ 3 F 1	1,446,029円
④ 4 F 大	1,306,978円
⑤ 4 F 小	775,859円
⑥ 3 F 2	363,214円
⑦ 2 F 役員会議室	49,532円
合計	14,725,998円
月平均	1,227,166円

E. 年度別会場使用料収入及び使用室別割合（令和元年度～令和5年度）



10. 商工会議所共済制度の運営状況

(1) 概 況

『八戸商工会議所共済制度』は、昭和47年4月に発足して以来、会員事業所の福利厚生制度や企業経営をサポートする制度として定着している。現在、19制度を取り扱い、委託保険会社のアクサ生命保険株式会社八戸営業所と協調して、会員事業所への普及推進に努めている。

主力共済である「えんぶり共済」は、全職員がアクサ生命とともに共同推進を行い、4月に県連統一加入促進キャンペーン、9月には当所単独キャンペーンを実施した。

加入事業所への還元事業として、4年ぶりの開催となった「共済制度加入者大会」ではMr.シャチホコ&みはるものまねディナーショーに380名の加入者が参加し盛況を博した。その他に、当所独自の給付制度としてえんぶり共済の加入事業所に対して見舞金・祝金・健康診断助成金を支給した。

(2) 事 業

内 容	実 施 状 況
八 戸 商 工 会 議 所 会 員 感 謝 の つ ど い	11月27日 14時半～ [プラザアーバンホール] 《Mr.シャチホコ&みはるスペシャルステージ》 180名
第36回共済制度加入者大会	11月27日 18時～ [プラザアーバンホール] 《Mr.シャチホコ&みはるものまねディナーショー、抽選会》 380名

(3) 会議等の開催

A. ウイズクラブはちのへ

当所管理職とアクサ生命保険㈱の営業主任・リーダーによる情報交換等を通じて、組織力を結集し共済制度の加入促進と普及に資することを目的に会議を開催した。

B. 共済ミーティング

共済制度を運営していく上で事務レベルの問題点などを改善することを目的に、当所総務課管理職・共済担当者とアクサ生命保険㈱所長・内勤スタッフとの会議を行った。

(4) 加入、脱退、保険金支払状況

令和6年3月31日現在

		件数	支払金額	摘要																									
えんぶり共済制度 (生命共済制度) 開始(S47.4.1)	加入事業所数	1,324		*保険契約高：89億3600万円 *口数別加入者人数：： <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>1口</td> <td>2口</td> <td>3口</td> <td>4口</td> </tr> <tr> <td>15～60歳</td> <td>4,891</td> <td>685</td> <td>122</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>61～65歳</td> <td>646</td> <td>143</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>66～70歳</td> <td>398</td> <td>98</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>71歳～</td> <td>354</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> *見舞金・祝金支払 通院見舞金 51件 66万円 入院見舞金 168件 204.5万円 結婚祝金 40件 40万円 出産祝金 68件 68万円 成人祝金 13件 13万円 合計 340件 391.5万円 *健康診断助成金支払 556事業所(4,282名) 10,705千円		1口	2口	3口	4口	15～60歳	4,891	685	122	97	61～65歳	646	143			66～70歳	398	98			71歳～	354			
		1口	2口		3口	4口																							
	15～60歳	4,891	685		122	97																							
	61～65歳	646	143																										
	66～70歳	398	98																										
	71歳～	354																											
	加入者数	7,434																											
	加入口数	8,936																											
	死亡保険金	20	30,000,000																										
	災害死亡保険金	0	0																										
高度障害保険金	1	1,000,000																											
入院給付金	39	2,631,600																											
ガン入院一時金	46	2,600,000																											
生活習慣病入院一時金	29	700,000																											
給付金合計	135	36,931,600																											
特定退職金共済制度 開始(S48.7.1)	加入事業所数	435		*責任準備金：2,785,367,646円																									
	加入者数	3,260																											
	加入口数	20,648																											
	退職給付金	318	379,661,352																										
	遺族給付金	4	3,654,474																										
	解約給付金	44	24,811,383																										

	給付金合計	366	408,127,209	
大型保障制度 開始(S 49.1.1)	加入者数	130		*保険契約高：1,196,700,000円
	死亡・高度障害保険金	3	68,000,000	
	入院・手術給付金	15	4,390,000	
	給付金合計	18	72,390,000	
医療保険制度 開始(S 51.11.1)	加入者数	60		*保険契約高：29,600,000円
	死亡・高度障害保険金	2	1,000,000	
	入院・手術給付金	17	3,172,000	
	給付金合計	19	4,172,000	
個人年金制度 開始(S 56.12.1)	加入者数	20		*保険契約高：11,750,104円
終身保障制度 開始(S 61.11.1)	加入者数	152		*保険契約高：609,900,000円
	死亡・高度障害保険金	2	12,000,000	
	入院・手術給付金	4	3,361,980	
	給付金合計	6	15,361,980	
養老保険制度 開始(H 3.5.1)	加入者数	15		*保険契約高：83,200,000円
	入院・手術給付金	2	530,000	
	給付金合計	2	530,000	
年金払特約付養老保険制度 開始(H 5.11.1)	加入者数	21		*保険契約高：16,640,000円
特定疾病保障保険制度 開始(H 5.11.1)	加入者数	1		*保険契約高：3,000,000円
	死亡・高度障害保険金	1	1,000,000	
	給付金合計	1	1,000,000	
終身医療保険制度 開始(H 10.5.1)	加入者数	3,495		*保険契約高：1,591,147,160円
	死亡・高度障害保険金	29	47,422,928	
	入院・手術給付金	325	73,820,500	
	給付金合計	354	121,243,428	

年 払 契 約 開 始 (H 15. 7. 1)	加 入 者 数	531		*保険契約高 : 6, 248, 636, 647円
	入院・手術給付金	19	3, 770, 000	
	給付金合計	19	3, 770, 000	
個 人 扱 開 始 (H 15. 12. 1)	加 入 者 数	1		*保険契約高 : 3, 000, 000円
長 期 傷 害 保 険 開 始 (H 17. 4. 1)	加 入 者 数	104		*保険契約高 : 2, 102, 920, 000円
低 払 定 期 保 険 開 始 (H 19. 8. 1)	加 入 者 数	403		*保険契約高 : 6, 495, 500, 000円
	死亡・高度障害保険金	1	3, 000, 000	
	給付金合計	1	3, 000, 000	
生 活 障 害 保 障 開 始 (H 25. 8. 1)	加 入 者 数	26		*保険契約高 : 274, 000, 000円
定 期 保 険 群 集 団 開 始 (H 26. 7. 1)	加 入 者 数	314		*保険契約高 : 5, 863, 000, 000円
	死亡・高度障害保険金	5	37, 336, 600	
	給付金合計	5	37, 336, 600	
L P 月 払 開 始 (H 27. 4. 1)	加 入 者 数	11		*保険契約高 : 8, 820, 000円
U L 月 払 ・ 年 払 開 始 (H 27. 4. 1)	加 入 者 数	1, 228		*保険契約高 : 7, 690, 215, 336円
	死亡・高度障害保険金	3	39, 000, 000	
	入院・手術給付金	1	3, 000, 000	
	給付金合計	4	42, 000, 000	

11. 関係団体への加入及び連携

(1) 日本商工会議所

a. 所属委員会

- | | |
|-------------|-------|
| ①産業経済（副委員長） | ②中小企業 |
| ③情報化 | ④運営 |

b. 会議等への出席・参加

月 日	内 容	場 所	出 席 者
4月19日	日商／中小企業・運営合同委員会	オンライン	中村事務局長
4月25日	日商／デジタル化支援メニュー説明会	オンライン	藤島総務課長
4月28日	日本Y E G／全国会長会議	東 京 都	松橋青年部会長
5月29日	日商／貿易関係証明業務担当者研修会	東 京 都	高谷地域振興課主事
7月6日	日商／経営指導員全国研修会	福 島 市	北山中小企業相談所長
7月21日	日商／デジタル化に向けた職員情報交換会&デジタルツール展示会	東 京 都	藤島総務課長
8月29日	日商／北海道・東北ブロック商工会議所連絡会議	盛 岡 市	武輪会頭
9月8日	日商／マル経等基礎研修会	オンライン	良川経営支援2課主事
9月21日	日商／通常会員総会	東 京 都	武輪会頭
10月6日	日本Y E G／東北ブロック大会「青森むつ下北大会」	む つ 市	松橋青年部会長他
2月2日	日商／海外展開支援に関する意見交換	当 所	桜庭取引拡大委員他
3月15日	日本Y E G／全国大会	東 京 都	松橋青年部会長他
3月22日	日商／通常会員総会	東 京 都	武輪会頭他

(2) 東北六県商工会議所連合会

a. 役 職
理 事

b. 会議等への出席・参加

月 日	内 容	場 所	出 席 者
4月22日	東北ブロックY E G／役員会	花 巻 市	木田青年部
5月13日	東北ブロックY E G／総会・会長会議	一 関 市	松橋青年部会長他
6月28日	東北六県連／共済担当職員研修会（～29日）	秋 田 市	佐々木総務課主事
7月7日	東北六県女性会連／総会	北 上 市	岡沼女性会会長他
7月10日	東北六県連／定期総会	秋 田 市	武輪会頭他
8月26日	東北ブロックY E G／役員会	酒 田 市	岡本青年部理事他
10月3日	東北六県連／中小企業相談所長会議（～4日）	い わ き 市	北山中小企業相談所長
10月12日	東北六県連／観光推進研修会（～13日）	盛 岡 市	大南経営支援2課主事
12月9日	東北ブロックY E G／令和6年度執行部予定者会議	む つ 市	桑原青年部監事他
2月6日	東北六県連／東北ブロック会議・運営研究会	一 関 市	中村事務局長
2月24日	東北ブロックY E G／フットサル大会	米 沢 市	

(3) 青森県商工会議所連合会

a. 役 職
副 会 長

b. 会議等への出席・参加

月 日	内 容	場 所	出 席 者
4月10日	県女性会連／役員会	青 森 市	岡沼女性会会長他
5月19日	県連／共済制度担当者会議・CANシステム勉強会	青 森 市	和田総務課職員
5月22日	県連／幹事会	黒 石 市	向井常務理事

6月10日	県Y E G / 役員会・臨時総会	十和田市	松橋青年部会長他
6月21日	県女性会連 / 総会	青森市	岡沼女性会会長他
6月30日	県連 / 役員会・総会・第70回会員大会	十和田市	武輪会頭他
8月25日	県連 / 共済担当者会議	オンライン	藤島総務課長
9月4日	県連 / 県内中小企業相談所長会議	青森市	北山中小企業相談所長
9月23日	県Y E G / 役員会・臨時総会	八戸市	松橋青年部会長他
10月16日	県連 / 幹事会	弘前市	向井専務理事
10月19日	県連 / 共済担当者視察研修 (～20日)	福島県	藤島総務課長他
11月1日	県連 / 経営指導員研修 (～2日)	むつ市	北山中小企業相談所長他
11月3日	県Y E G / 会員大会	青森市	松橋青年部会長他
11月28日	県連 / 補助員研修 (～29日)	十和田市	佐々木総務課主事他
12月2日	県Y E G / 役員会	弘前市	松橋青年部会長他
12月22日	県連 / 事務局長会議	青森市	中村事務局長
2月2日	県連 / 幹事会	青森市	向井専務理事
2月3日	県Y E G / 次年度役員予定者会議	八戸市	松橋青年部会長
2月29日	県連 / 経理担当者研修会 (～3月1日)	青森市	藤島総務課長
3月9日	県Y E G / 役員会・臨時総会	黒石市	松橋青年部会長他
3月12日	県連 / 生命共済・BWCキャンペーン表彰式	青森市	向井専務理事

(4) 大規模地震等災害時の相互支援及び産業、観光、文化等の発展と地域経済活性化の推進における包括的連携協力に関する協定

a. 締結日

令和2年3月18日

b. 協定締結先

- ①藤沢商工会議所（神奈川県）
- ②いわき商工会議所（福島県）
- ③高山村商工会（群馬県）

c. 会議等への出席・参加

月日	内 容	場 所	出 席 者
5月20日	包括的連携協定 / 代表者会議	藤沢市	武輪会頭他
8月22日	包括連携協定締結先担当者オンライン会議	オンライン	原地域振興課長他
11月24日	包括連携協定締結先担当者オンライン会議	オンライン	藤島総務課長他

(5) アメリカ合衆国・フェデラルウェイ商業会議所

a. 称 号

名 誉 会 員 (平成5年2月19日から)

(6) その他の関係団体

1. アイピー倶楽部
2. 青森空港国際化促進協議会
3. 青森県産業教育振興会

4. 青森県社会保険委員会連合会
5. (一財)青森県社会保険協会
6. (公社)青森県シルバー人材センター連合会
7. (一社)青森県中小企業診断協会
8. 青森県統計協会
9. 青森県南地区エネルギー懇談会
10. (一社)青森県発明協会
11. 青森県立八戸工科学院協議会
12. 青森広告協会
13. あおもり創生パートナーズ(株)
14. 岩手県統計協会
15. 海上保安友の会青森支部
16. (公財)産業雇用安定センター
17. 三八地区税務関係団体協議会
18. (公社)鉄道貨物協会東北支部
19. 東京青森県人会
20. 東北エネルギー懇談会
21. (一社)東北経済連合会
22. 特定第三種漁港都市等・全国主要都市商工会議所連絡協議会
23. (公財)日本関税協会
24. (公財)日本電信電話ユーザ協会
25. (一社)日本販売士協会
26. 八戸学院教育・研究・社会貢献後援会
27. 八戸港海の日行事協賛会
28. 八戸工業高等専門学校産業技術振興会
29. 八戸港国際物流拠点化推進協議会
30. 八戸広報連絡会
31. 八戸国際交流協会
32. 八戸市環境美化協議会
33. (公社)八戸市シルバー人材センター
34. 八戸市青少年健全育成「愛の一声」市民会議
35. 八戸市統計協会
36. (公社)八戸青年会議所
37. 八戸地区雇用対策協議会
38. 八戸地区自衛隊協力会
39. 八戸地区万引き等防止協力会
40. (一社)八戸地方労働基準協会
41. (公社)八戸法人会
42. (一財)VISITはちのへ
43. FUJITSUファミリー会
44. 三沢空港利用促進期成会

(7) 役職員が委嘱されている団体及びその役職

a. 会 頭

- 《行政関係等》
1. 青森空港国際化促進協議会／理事 (R4.11～)
 2. 青森県産業教育振興会／副会長 (R4.11～)
 3. 青森県信用保証協会／理事 (R4.11～)
 4. 特別国民大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会青森県実行委員会／参与 (R4.11～)

5. 八戸港国際物流拠点化推進協議会／副会長 (R4.11～)
6. 八戸産学官連携推進会議／副会長 (R4.11～)
7. 八戸市企業誘致促進協議会／副会長 (R4.11～R6.4)
8. 八戸市少年少女発明クラブ／顧問 (R4.11～)
9. 八戸市交通安全対策協議会／顧問 (R4.11～)
10. 八戸市都市計画審議会／委員 (R4.11～)
11. 八戸市西スマートIC地区協議会／委員 (R4.11～)
12. 八戸市防災会議／委員 (R5.1～)
13. 八戸市洋上救急支援協議会／理事 (R4.11～)
14. 八戸市を緑にする会／顧問 (R4.12～)
15. はちのへ水産振興会議／委員 (R5.12～)
16. 八戸スポーツ振興協議会／副会長 (R4.11～)
17. 八戸スポーツコミッション／副会長 (R4.11～)

《団体法人等》

18. 日本商工会議所産業経済委員会／副委員長 (R4.11～R7.10)
19. 東北六県商工会議所連合会／理事 (R4.11～)
20. 青森県商工会議所連合会／副会長 (R4.11～)
21. 青森県エネルギー問題懇談会／副会長 (R5.7～)
22. 青森県原子燃料サイクル推進協議会／副会長 (R4.11～)
23. 青森県南地区エネルギー懇談会／会長 (R5.7～)
24. 青森県防衛協会／副会長 (R4.11～)
25. 青森県立八戸高等支援学校運営協議会／委員 (R5.4～R6.3)
26. 青森県立八戸水産高等学校運営協議会／委員 (R5.4～R6.3)
27. 青森広告協会／副会長 (R4.11～)
28. (地独)青森県産業技術センター八戸工業研究所協議会／顧問 (R4.11～)
29. 海上保安友の会青森支部／理事 (R4.11～)
30. 三八地区税務関係団体協議会／会長 (R4.11～)
31. 自衛隊退職者雇用協議会連合会／副会長 (R4.11～)
32. 東北エネルギー懇談会／理事 (R4.11～)
33. (一社)東北経済連合会／常任政策議員 (R5.3～R6.6)
34. 同 上 青森地域懇談会／副委員長 (R5.3～R6.6)
35. 特定第三種漁港都市等・全国主要水産都市商工会議所連絡協議会／副会長 (R4.11～)
36. 夏堀源三郎翁顕彰会／会長 (R4.11～)
37. (公財)日本関税協会函館支部／副支部長 (R5.5～)
38. 同 上 八戸地区協議会／会長 (R5.5～)
39. (株)八戸インテリジェントプラザ／取締役 (R4.11～R5.6)
40. 同 上 代表取締役副社長 (R5.6～)
41. 八戸学院大学・八戸学院短期大学教育・研究・社会貢献後援会／顧問 (R4.11～)
42. 八戸経営者連盟／顧問 (R4.11～)
43. 八戸工業高等専門学校産業技術振興会／会長 (R4.11～)
44. 八戸工業大学教育研究後援会／理事 (R4.11～)
45. (公財)八戸市総合健診センター／理事 (R5.2～R7.6)
46. 八戸市中心市街地活性化協議会／会長 (R4.11～)
47. (公財)八戸地域高度技術振興センター／評議員 (R4.11～R6.6)
48. 八戸地区自衛隊協力会／会長 (R5.1～)
49. 八戸中心商店街連絡協議会／顧問 (R4.11～R5.6)
50. 八戸花火大会委員会／顧問 (R4.11～)
51. 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会／副代表 (R4.11～)
52. 暴力追放八戸地区協議会／理事 (R4.11～)
53. (株)まちづくり八戸／代表取締役社長 (R4.11～)

54. 三沢空港利用促進期成会／副会長（R4.11～）
55. （公財）みちのく・ふるさと貢献基金／理事（R5.6～R7.6）
56. 陸上自衛隊八戸駐屯地後援会／理事（R4.11～）

b. 副 会 頭

- 《行政関係等》
1. 八戸市公害健康被害者認定審査会／委員（西川副会頭 R5.3～R8.5）
 2. 八戸市特別功労者等表彰審査会／委員（寺下副会頭 R2.10～R6.10）
 3. 八戸市環境審議会／委員（寺下副会頭 R2.10～R6.10）
 4. 青森県立八戸工科学院協議会／会長（寺下副会頭 R2.7～）
 5. 八戸市国民保護協議会／委員（益子副会頭 R2.9～R6.8）
 6. 八戸市立市民病院運営審議会／委員（益子副会頭 R5.12～R7.11）
 7. 青森県バス交通等対策協議会三八地域分科会／
委員（塚原副会頭兼専務理事 R4.11～R5.6）
 8. 八戸圏域地域公共交通活性化協議会／構成員（塚原副会頭兼専務理事 R4.11～）
 9. 八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン懇談会／構成員（塚原副会頭兼専務理事 R4.11～）
 10. 八戸工業高等専門学校産業技術振興会／
理事（塚原副会頭兼専務理事 R4.11～R5.6、益子副会頭 R5.7～）
 11. 八戸市企業誘致促進協議会／幹事長（塚原副会頭兼専務理事 R4.12～R5.6）
 12. 八戸市交通安全対策協議会／常任委員（塚原副会頭兼専務理事 R4.11～）
 13. 八戸市緑化推進委員会／委員（塚原副会頭兼専務理事 R4.12～）
- 《団体法人等》
14. 青森県原子燃料サイクル推進協議会／理事（塚原副会頭兼専務理事 R4.11～R5.6）
 15. ㈱八戸インテリジェントプラザ／取締役（寺下副会頭 R5.6～R6.6）
 16. 八戸三社大祭運営委員会／副会長（益子副会頭 R4.11～）
 17. 八戸年中行事協賛会／会長（益子副会頭 R4.11～）
 18. 八戸地方えんぶり保存振興会／副会長（寺下副会頭）
 19. 青森広告協会／理事（塚原副会頭兼専務理事 R4.11～R5.6）
 20. アレック情報ビジネス学院教育課程編成委員会／
委員（塚原副会頭兼専務理事 R4.11～R5.10）
 21. ㈱ハイネット／監査役（塚原副会頭兼専務理事 R4.11～）
 22. （社福）八戸市社会福祉協議会／理事（西川副会頭 R5.6～R7.6）
 23. （公財）八戸市総合健診センター／評議員（塚原副会頭兼専務理事 R2.6～R6.6）
 24. ㈱まちづくり八戸／代表取締役副社長（塚原副会頭兼専務理事 R4.11～）
 25. （公財）みちのく・ふるさと貢献基金／選考委員（塚原副会頭兼専務理事 R5.4～R7.3）

c. 部 会 等 役 員

- 《行政関係等》
1. 八戸市開発審査会／委員（松井女性会副会長 R5.4～R7.3）
 2. 八戸市旧柏崎小学校跡地広場に関するワークショップ／
参加者（類家中心街委員会委員長 R5.9～12）
 3. 八戸市行政不服審査会／委員（岡沼女性会会長 R4.4～R6.3）
 4. 八戸市景観審議会／委員（加藤女性会会長 R4.5～R5.5）
 5. 八戸市建築審査会／委員（岡沼女性会会長 R4.10～R6.9）
 6. 八戸市国民健康保険運営協議会／委員（松浦女性会理事 R4.11～R6.3）
 7. 八戸市固定資産評価審査委員会／委員（狛守女性会理事 R3.4～R6.3）
 8. 八戸市総合農政審議会／委員（谷地女性会理事 R5.7～R7.7）
 9. 八戸市男女共同参画審議会／委員（中山女性会副会長 R2.4～R6.6）
 10. 八戸地域広域市町村圏事務組合行政不服審査会／委員（岡沼女性会会長 R4.4～R6.3）
 11. 八戸市地域保健医療対策協議会／委員（松井女性会副会長 R3.8～R5.7）
 12. 八戸市中央卸売市場運営協議会／委員（狛守女性会理事 R4.2～R6.1）
 13. 八戸市デジタル推進懇談会／構成員（R4.8～ 三浦情報・医療福祉部会長）

14. 八戸国際交流協会／理事（中村青年部会長 R4.5～R6.5）
15. 八戸市企業誘致促進協議会／委員（田中工業部会長 R4.4～R6.4）

- 《団体法人等》
16. 東北六県商工会議所女性会連合会／理事（岡沼女性会会長 R5.4～R7.3）
 17. 青森県商工会議所女性会連合会／副会長（岡沼女性会会長 R5.4～R7.3）
 18. 同 上 　　　　　　　　　／監事（松井女性会副会長 R5.4～R7.3）
 19. 同 上 　　　　　　　　　／理事（中山女性会副会長 R5.4～R7.3）
 20. 同 上 　　　　　　　　　／理事（神山女性会副会長 R5.4～R7.3）
 21. 八戸三社大祭運営委員会／監事（松橋青年部会長）
 22. 八戸花火大会大会委員会／監事（工藤青年部理事）
 23. ㈱八戸テレビ放送番組審議会／委員（松井正文常議員 R3.9～R7.8）

d. 専務理事

- 《行政関係等》
1. 青森県バス交通等対策協議会三八地域分科会／委員（R5.7～）
 2. 八戸港国際物流拠点化推進協議会／幹事（R4.11～）
 3. 八戸市環境美化協議会／役員（R4.5～R6.5）
 4. 八戸市企業誘致促進協議会／幹事長（R5.7～）
 5. 八戸市体育施設整備検討委員会／委員（R4.11～R6.1）
 6. 八戸市卓越技能者選考委員会／委員（R4.9～R6.9）
 7. 八戸市中小企業・小規模企業振興会議／委員（R4.8～）

- 《団体法人等》
8. 日本商工会議所運営専門委員会／委員（R4.11～R7.10）
 9. アイピー倶楽部／役員（R4.8～）
 10. 青森県原子燃料サイクル推進協議会／理事（R5.7～）
 11. (一財)青森県工業技術教育振興会／評議員（R5.6～）
 12. (公財)青森県フェリー埠頭公社／評議員（R5.6～）
 13. 青森広告協会／理事（R5.7～）
 14. えんぶり伝承師認定選考委員会／委員（R4.11～）
 15. 東北エネルギー懇談会広報委員会／委員（R4.12～）
 16. ㈱八戸インテリジェントプラザ／監査役（R5.6～R6.6）
 17. (一財)はちのへ科学技術研究会／評議員（R5.5～）
 18. 八戸経営者連盟／常務理事（R4.12～）
 19. 八戸工業高等専門学校評議員会／評議員（R4.11～）
 20. 八戸港振興協会／常任理事（R4.11～）
 21. 八戸市次世代エール商品券実行委員会／委員長（R5.4～R6.3）
 22. 八戸市中心市街地活性化協議会／副幹事長（R4.12～）
 23. 八戸地区自衛隊協力会／専務理事（R5.1～）
 24. 八戸年中行事協賛会／理事（R4.11～）
 25. (公社)八戸法人会／理事（R4.11～）
 26. ㈱ビーエフエム／監査役（R5.6～）
 27. (公財)日本電信電話ユーザ協会八戸地区協会／役員（R4.4～R5.6）
 28. (一財)VISITはちのへ／理事（R5.6～R7.6）
 29. ㈱まちづくり八戸／専務取締役（R4.11～）
 30. (公財)三浦財団／監事（R4.11～）
 31. (公財)吉原育英会／評議員（R4.11～）

e. 職員

- 《行政関係等》
1. 青森県三八地方「攻めの農林水産業」推進本部／委員（中村事務局長兼地域振興部長）
 2. 青森県三八地域活性化協議会／委員（中村事務局長兼地域振興部長 R5.5～R7.3）

3. 青森労働局労働者派遣事業適正運営／
協力員（中村事務局長兼地域振興部長 R4.4～R6.3）
 4. 三八地域協働ロボット利活用促進検討会／委員（北山中小企業相談所長 R5.5～）
 5. 中心商店街空き店舗・空き床解消事業補助金審査委員会／
委員（中村事務局長兼地域振興部長 R4.4～R6.3）
 6. 八戸市勤労者福祉サービスセンター／理事（中村事務局長兼地域振興部長 R4.6～R6.5）
 7. 八戸市勤労青少年ホーム運営審議会／委員（北山中小企業相談所長 R5.11～R7.10）
 8. 八戸市自殺対策ネットワーク会議／構成員（中村事務局長兼地域振興部長 R3.9～）
 9. 八戸市指定管理者選定委員会（観光文化スポーツ部）／委員（原地域振興課長）
 10. 八戸市指定管理者選定委員会（総合政策部）／委員（藤島総務課長）
 11. 八戸市指定管理者選定委員会（都市整備部）／委員（北山中小企業相談所長）
 12. 八戸市指定管理者選定委員会（農林水産部）／委員（中村事務局長兼地域振興部長）
 13. 八戸市指定管理者選定委員会（福祉部）／委員（原経営支援2課長）
 14. 八戸市新商品特定随意契約制度事業者認定審査会／
委員（中村事務局長兼地域振興部長 R6.3～）
 15. 八戸市スポーツによる人・健康・まちづくり推進協議会／
委員（中村事務局長兼地域振興部長 R4.5～R6.4）
 16. 八戸市青少年健全育成「愛の一声」市民会議／
役員（中村事務局長兼地域振興部長 R3.6～）
 17. 八戸地域畜産振興推進会議／委員（中村事務局長兼地域振興部長 R4.12～）
 19. (一社)青森県中小企業診断協会／理事（北山中小企業相談所長 R4.6～R6.5）
 20. 八戸市魚市場運営審議会／委員（北山中小企業相談所長 R4.12～R5.12）
 21. 八戸市産学官共同研究開発支援事業補助金審査委員会／
委員（北山中小企業相談所長 R5.5～R6.3）
 22. 八戸市中小企業新事業活動審議会／委員（北山中小企業相談所長 R4.7～R6.6）
 23. 八戸市少年少女発明クラブ／運営委員（原地域振興課長）
 24. 青森県商工労働部地域金融推進ワーキンググループ／メンバー（原経営支援2課長）
- 《団体法人等》
25. アレック情報ビジネス学院教育課程編成委員会／
委員（北山中小企業相談所長 R5.10～）
 26. (株)八戸インテリジェントプラザ／八戸市産学官共同研究開発支援事業補助金審査委員会
（北山中小企業相談所長 R4.5～R6.3）
 27. (公財)八戸地域高度技術振興センター高度技術利用研究会／
委員（中村事務局長兼地域振興部長 R5.4～R7.3）
 28. 八食センター中小企業等活路開拓事業委員会／委員（北山中小企業相談所長 R5.3～）
 29. 八戸中金会／幹事（北山中小企業相談所長 R4.4～）
 30. 全国健康保険協会青森支部／健康保険委員（藤島総務課長）
 31. 八戸学院大学リカレント教育推進検討委員会／委員（原経営支援2課長）

(8) 事務の受託団体

No.	名 称	代表者名	会員数	事 業 内 容
1	八 戸 経 営 者 連 盟	吉田 誠夫	75社	労働・雇用問題に対する健全な労使関係の実施
2	青森県南地区エネルギー懇談会	武輪 俊彦	98名	エネルギー全般についての啓蒙活動
3	(一社)全国労働保険事務組合連合会 青森支部八戸地区協議会	美濃部 豊	21団体	労働保険に関する研修
4	三八地区税務関係団体協議会	武輪 俊彦	7団体	税務関係団体の連絡調整
5	八 戸 機 械 工 業 会	小野寺泰博	24社	業界の経営基盤強化と技術水準向上
6	は ち の へ 共 通 商 品 券 協	類家 徳昌	230名	商業界の活性化のための共通商品券発行事業
7	八 戸 港 振 興 協 会	澤藤 孝之	59社	八戸港の総合的振興策の研究
8	八 戸 商 店 街 連 絡 協 議 会	松井 正文	15街区	市内商店街活性化の事業
9	八 戸 珠 算 連 盟	丸谷喜美枝	22名	珠算の振興事業
10	八 戸 地 区 雇 用 対 策 協 議 会	河原木琢也	118社	雇用促進と労働、求人对策事業
11	八 戸 地 区 自 衛 隊 協 力 会	武輪 俊彦	151名	自衛隊と民間との連携・協力事業
12	日本公庫八戸中小友の会	田中 健二	89社	(株)日本政策金融公庫中小企業事業と利用者の連携・協力
13	八 戸 鉄 工 連 合 会	小野寺泰博	75社	機械金属関連工業の振興事業
14	八 戸 年 中 行 事 協 賛 会	益子 政士	190社	各種年中行事の運営費を主催団体に交付
15	八 戸 ら ー め ん 会	中道 健悦	22社	八戸らーめんの地域ブランド化および普及啓発活動
16	八戸前沖さばブランド推進協議会	木村 興	109社	八戸前沖さばの地域ブランド化および普及啓発活動
17	八戸市中心市街地活性化協議会	武輪 俊彦	37団体	八戸市中心市街地活性化基本計画の推進、中心街の活性化
18	(株) ま ち づ くり 八 戸	武輪 俊彦		中心市街地の活性化に関する事業

(9) 「能登半島地震」災害義援金の募集

A. 一 次 募 集

a. 募集内容

金 額	1口1万円 ※希望口数にて依頼
申込・入金〆切	令和6年1月25日～2月20日
周知方法	商工ニュース2月号広告、当所HP掲載、議員宛郵送、部会総会での周知

b. 募集結果

事業所数	114事業所
申込・入金額	3,870,000円
日商への送金額	(a) 事業所からの義援金・・・3,870,000円 (b) 当所一般会計からの義援金・・・500,000円 (c) 日商への送金額(a)+(b)・・・ <u>4,370,000円</u>

B. 二 次 募 集

a. 募集内容

金 額	1口1万円 ※希望口数にて依頼
申込・入金〆切	令和6年3月18日～4月19日
周知方法	商工ニュース4月号広告、当所HP掲載

令和5年度

収支決算報告

I. 収支決算総括表

令和5年度収支決算総括表

自令和5年4月1日
至令和6年3月31日

(単位：円)

会計区分	繰越金	収入	支出	収支残高	繰入金 繰出金(△)	差引収支残高
一般会 計	54,707,599	303,761,418	319,365,569	39,103,448	41,666,207 △ 21,586,614	59,183,041
中小企業相談所会計	0	76,966,414	98,058,190	△ 21,091,776	21,586,614 0	494,838
特定退職金共済会計	1,885,921	657,139,639	653,853,222	5,172,338	0 0	5,172,338
共済事業会 計	6,378,572	121,517,913	103,342,610	24,553,875	0 △ 18,000,000	6,553,875
会館運営会 計	4,856,807	59,534,671	46,675,666	17,715,812	0 △ 13,000,000	4,715,812
労働保険事務組合会計	1,000,000	4,228,940	1,487,301	3,741,639	0 △ 2,541,639	1,200,000
一般収益事業会計	0	9,292,854	1,168,286	8,124,568	0 △ 8,124,568	0
小計 (a)	68,828,899	1,232,441,849	1,223,950,844	77,319,904	0 0	77,319,904
退職積立金会計	132,584,412	21,931,226	10,443,984	144,071,654	0 0	144,071,654
特別積立金会計	161,447,828	2,824	0	161,450,652	0 0	161,450,652
会館補修準備金会計	122,889,493	10,002,198	0	132,891,691	0 0	132,891,691
会館整備基金会計	204,273,766	40,003,085	0	244,276,851	0 0	244,276,851
小計 (b)	621,195,499	71,939,333	10,443,984	682,690,848	0 0	682,690,848
合計 (a)+(b)	690,024,398	1,304,381,182	1,234,394,828	760,010,752	0 0	760,010,752

Ⅱ. 公益事業会計

令和5年度
一般会計収支決算書

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

収入総額	400,135,224 円
支出総額	340,952,183 円
差引残高	59,183,041 円

収入の部				(単位:円)
科 目	令和5年度 決算額	令和5年度 予算額	比 較	摘 要
1.会費収入	72,456,000	75,495,000	-3,039,000	
1)一般会費	57,627,000	60,990,000	-3,363,000	19,209口
2)特別会費	14,205,000	14,205,000	0	役員・議員加算
3)過年度会費	624,000	300,000	324,000	
2.負担金収入	6,249,000	6,300,000	-51,000	
1)特定商工業者 負担金	6,249,000	6,300,000	-51,000	2,083事業所
3.事業収入	50,250,632	47,296,000	2,954,632	
1)商工技術検定 事業収入	2,367,022	2,127,000	240,022	珠算,簿記,ネット検定,東商検定等
2)受講料収入	31,178,230	24,630,000	6,548,230	パソコン教室,講習会,研修会等
3)広報事業収入	5,516,000	5,710,000	-194,000	商工ニュース広告料,折込料等
4)一般事業収入	293,500	770,000	-476,500	商工従業員表彰負担金等
5)受託手数料収入	4,596,740	4,899,000	-302,260	事務受託料,手数料等
6)青年部収入	5,282,508	6,990,000	-1,707,492	年会費等
7)女性会収入	1,016,632	2,170,000	-1,153,368	年会費等
4.交付金	155,713,450	51,079,000	104,634,450	
1)市助成金	39,740,000	44,104,000	-4,364,000	創業・事業承継サポートセンター(8サポ)受託事業 八戸市商業団体等販売促進支援事業 Buyはちのへ運動事業
2)その他の交付金	5,682,671	6,975,000	-1,292,329	事業環境変化対応型事業,伴走型支援事業等
3)県価格高騰対策 支援金	110,290,779	0	110,290,779	青森県LPガス等価格高騰対策支援金
5.雑収入	19,092,336	13,840,000	5,252,336	
1)受取利息	1,153	1,000	153	預金利息

2)雑収入	6,575,608	900,000	5,675,608	八戸市次世代エール商品券管理費 備品貸出料,車両使用料等
3)経費分担受入金	12,515,575	12,939,000	-423,425	電話料,電算事務費等経費受入 8サボ人件費受入
6.繰入金収入	41,666,207	28,695,000	12,971,207	
1)共済事業会計	18,000,000	18,000,000	0	共済事業
2)労働保険会計	2,541,639	2,456,000	85,639	労働保険事務組合
3)一般収益事業会計	8,124,568	8,239,000	-114,432	公害健康被害補償汚染負荷量賦課金等
4)会館会計	13,000,000	0	13,000,000	会館事業
7.繰越金	54,707,599	54,783,000	-75,401	
合計	400,135,224	277,488,000	122,647,224	

支出の部

科 目	令和5年度 決算額	令和5年度 予算額	比較	摘 要
1.事業費	224,281,771	137,336,000	86,945,771	
1)意見活動費	1,218,401	1,550,000	-331,599	連絡運動・関係団体協力費
2)産業振興費	12,693,549	19,590,000	-6,896,451	
a はちのへ活性化 プロジェクト外事業費	5,206,518	9,800,000	-4,593,482	
(中心街委員会)	2,205,135	3,600,000	-1,394,865	はちのへホコテン,八戸七夕まつり等
(観光委員会)	2,695,511	4,000,000	-1,304,489	飲食店応援CP,セミナー,視察会等
(取引拡大委員会)	305,872	2,200,000	-1,894,128	輸出促進セミナー,出展等
b 商業振興	4,896,927	6,610,000	-1,713,073	中活協運営費,商店街活性化事業等
c 工業振興	422,590	430,000	-7,410	企業誘致促進協,貿易証明等
d 各種事業	2,167,514	2,750,000	-582,486	青年部・女性会運営費,従業員表彰等
3)経済交流費	1,021,016	4,249,000	-3,227,984	県外イベント出展,客船歓迎事業等
4)商工技術教育費	1,050,271	1,305,000	-254,729	珠算,簿記,ネット検定,東商検定等
5)調査研究費	27,420	500,000	-472,580	各種アンケート調査送料等
6)広報活動費	8,438,738	8,750,000	-311,262	はちのへ商工ニュース発行
7)部会委員会活動費	4,369,315	4,787,000	-417,685	部会活動費等
8)青年部活動費	7,926,635	9,890,000	-1,963,365	会議費,研修会費等
9)女性会活動費	928,254	2,170,000	-1,241,746	会議費,研修会費等
10)会員関係費	3,489,161	4,788,000	-1,298,839	創業創立表彰,カレンダー制作等
11)法定台帳作成 管理運用費	1,314,998	1,600,000	-285,002	調査,通信,印刷費,台帳管理費

12)経営支援事業費	5,375,390	6,657,000	-1,281,610	伴走型支援事業費,制度改正専門家派遣,事業環境変化対応事業等
13)8サポ運営費	23,256,282	25,700,000	-2,443,718	はちのへ創業・事業承継サポートセンター事業
14)雇用対策事業費	414,630	600,000	-185,370	雇用対策事業費
15)パソコン教室事業費	26,771,939	21,200,000	5,571,939	パソコン教室運営事業
16)市団体補助金事業費	17,116,613	24,000,000	-6,883,387	飲食店応援キャンペーン事業等
17)県価格高騰対策事業費	108,869,159	0	108,869,159	青森県LPガス等気価格高騰対策支援金
a 支援金	94,646,527	0	94,646,527	
b 支援金事務費	14,222,632	0	14,222,632	
2.管理費	39,332,326	45,716,000	-6,383,674	
1)給与等	18,399,692	20,800,000	-2,400,308	
2)福利厚生費	4,388,496	5,707,000	-1,318,504	法定福利費,一般厚生諸費
3)旅費交通費	1,902,418	2,700,000	-797,582	会議旅費・交通費
4)事務費	7,153,071	8,477,000	-1,323,929	
a 通信運搬費	1,003,291	1,274,000	-270,709	電話料,会費納入通知等
b 什器備品・消耗品費	542,448	500,000	42,448	什器備品・消耗品等
c 図書費	0	10,000	-10,000	
d 広告費	456,200	300,000	156,200	新年・暑中挨拶等
e 印刷費	1,220,801	990,000	230,801	報告書,封筒,諸伝票等
f 水道光熱費	3,000,000	4,000,000	-1,000,000	会館会計負担金
g 事務諸費	930,331	1,403,000	-472,669	送金手数料等
5)デジタル化推進費	4,269,329	5,000,000	-730,671	PC入替,ソフト導入,保守料等
6)会議費	1,866,275	1,882,000	-15,725	
a 議員総会費	1,025,353	510,000	515,353	通信費・資料代等
b 常議員会費	152,144	200,000	-47,856	通信費・資料代等
c 諸会議費	688,778	1,172,000	-483,222	会頭会議等
7)渉外費	1,353,045	1,000,000	353,045	慶弔費等
8)研修研鑽費	0	150,000	-150,000	
3.公課分担金	4,666,600	6,272,000	-1,605,400	
1)公租公課	1,371,000	3,000,000	-1,629,000	消費税
2)分担金	3,295,600	3,272,000	23,600	日商・県連会費,経費負担

4.積立金	51,084,872	41,784,000	9,300,872
1)退職給与積立金	1,084,872	1,784,000	-699,128
2)会館補修準備金	10,000,000	0	10,000,000
3)会館整備基金	40,000,000	40,000,000	0
5.繰出金	21,586,614	28,185,000	-6,598,386
1)中小企業相談所 特別会計	21,586,614	28,185,000	-6,598,386
6.予備費	0	18,195,000	-18,195,000
合 計	340,952,183	277,488,000	63,464,183

**令和5年度
中小企業相談所特別会計収支決算書**

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

収入総額	98,553,028 円
支出総額	98,058,190 円
差引残高	494,838 円

(単位:円)				
収入の部				
科 目	令和5年度 決算額	令和5年度 予算額	比 較	摘 要
1.交付金	76,946,338	75,816,000	1,130,338	
1)国・県補助金	76,946,338	75,816,000	1,130,338	小規模事業経営支援事業費補助金 (県返還分:494,838円含む)
2.事業収入	20,000	20,000	0	販路開拓事業参加者負担金等
3.雑収入	76	1,000	-924	受取利息
4.一般会計繰入金	21,586,614	28,185,000	-6,598,386	
合 計	98,553,028	104,022,000	-5,468,972	

支出の部				
科 目	令和5年度 決算額	令和5年度 予算額	比 較	摘 要
1.事業費	7,634,831	9,076,000	-1,441,169	
1)指導事業費	3,571,977	3,760,000	-188,023	
a 講習会開催費	2,580,329	2,680,000	-99,671	講師謝金・旅費等
b 金融指導事務費	991,648	1,080,000	-88,352	マル経調査費,金融相談等
2)施策普及費	1,113,765	1,110,000	3,765	金融施策PR費
3)経営・技術強化 支援事業費	209,000	300,000	-91,000	エキスパート謝金・旅費等
4)大学校研修旅費	473,540	500,000	-26,460	経営指導員研修(基礎,専門)
5)倒産防止 特別相談事業費	680,595	690,000	-9,405	商工調停士謝金,セミナー開催等
6)直面問題会議 出席旅費	62,240	80,000	-17,760	経営指導員全国研修会参加費
7)むらおこし事業等 地域活性化事業費	685,686	1,080,000	-394,314	販路開拓支援事業費
8)若手後継者等 育成事業費	352,188	776,000	-423,812	青年部若手研修費
9)一般事業費	485,840	780,000	-294,160	IM研修参加費等

2.管理費	90,423,359	94,946,000	-4,522,641	
1)給与費	65,557,698	66,846,000	-1,288,302	
2)福利厚生費	10,933,769	11,107,000	-173,231	法定福利費
3)旅費交通費	496,861	677,000	-180,139	
a 指導旅費	136,800	250,000	-113,200	指導員等旅費
b 研修旅費	321,360	379,000	-57,640	指導員等研修旅費
c 巡回指導旅費 ・事務費	38,701	48,000	-9,299	指導用車両費
4)事務費	668,725	1,460,000	-791,275	
a 指導事務費	621,811	550,000	71,811	参考図書,コピー等
b 調査研究費	46,914	910,000	-863,086	各種調査等
5)福利環境整備費	11,295,942	11,619,000	-323,058	退職給与積立充当
6)維持費	534,080	840,000	-305,920	
a 講習会諸費	3,550	40,000	-36,450	講習会関係費
b 会合費	163,152	250,000	-86,848	関係会議会費等
c 事務諸費	367,378	550,000	-182,622	振込手数料等
7)時間外手当	936,284	2,397,000	-1,460,716	
合 計	98,058,190	104,022,000	-5,963,810	

**令和5年度
特定退職金共済事業特別会計収支決算書**

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

収入総額	659,025,560 円
支出総額	653,853,222 円
差引残高	5,172,338 円

収入の部				(単位:円)
科 目	令和5年度 決算額	令和5年度 予算額	比 較	摘 要
1.掛金収入	249,010,400	246,000,000	3,010,400	
1)保険料	236,593,700	233,700,000	2,893,700	
2)事務費収入	12,416,700	12,300,000	116,700	
2.給付金受入	408,129,069	350,000,000	58,129,069	
3.受取利息	170	1,000	-830	
4.繰越金	1,885,921	1,800,000	85,921	
合 計	659,025,560	597,801,000	61,224,560	

支出の部				
科 目	令和5年度 決算額	令和5年度 予算額	比 較	摘 要
1.事業費	3,391,000	2,938,000	453,000	
1)事業推進費	3,391,000	2,938,000	453,000	広告PR等
2.給付金	408,129,069	350,000,000	58,129,069	
3.管理費	5,315,253	10,583,000	-5,267,747	
1)給与費	2,830,908	7,055,000	-4,224,092	給与,賞与,諸手当
2)福利厚生費	581,654	1,136,000	-554,346	法定福利費,一般厚生諸費
3)旅費交通費	0	80,000	-80,000	
4)事務費	989,461	1,042,000	-52,539	
a 通信運搬費	626,008	680,000	-53,992	電話代,切手等連絡通信
b 什器備品費	0	20,000	-20,000	
c 消耗品費	998	32,000	-31,002	
d 印刷費	339,055	250,000	89,055	コピー等
e 事務諸費	23,400	60,000	-36,600	新聞購読料等
5)電算機事務費	840,000	840,000	0	コンピュータ等運営分担金

6)支払手数料	73,230	400,000	-326,770	振込手数料等
7)会議費	0	30,000	-30,000	
4.預託金保険料	236,593,700	233,700,000	2,893,700	
5.退職給与積立金	424,200	580,000	-155,800	退職積立特別会計繰入
合 計	653,853,222	597,801,000	56,052,222	

令和5年度特定退職金共済事業特別会計貸借対照表

令和6年3月31日現在

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金	5,172,338	退職給付金準備金	2,840,906,143
保険料積立金	2,840,906,143	本年度剰余金	5,172,338
合 計	2,846,078,481	合 計	2,846,078,481

(参考)保険年度(令和4年7月1日～令和5年6月30日)における保険料積立金等の状況

1. 保険年度期首	2,980,551,684
2. 本年度払込(共済事業掛金収入相当額)	240,101,100
3. 本年度取崩(共済事業給付金支払相当額)	-349,500,357
4. 運用実績	17,012,804
5. 保険年度期末残高	2,888,165,231
6. 保険年度期末要支給額	<u>2,785,367,646</u>
7. 積立差益(5-6)	<u><u>102,797,585</u></u>

Ⅲ. 収益事業会計

令和5年度
共済事業特別会計収支決算書

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

収入総額	127,896,485 円
支出総額	121,342,610 円
差引残高	6,553,875 円

収入の部		(単位:円)			
科 目	令和5年度 決算額	令和5年度 予算額	比較	摘 要	
1.運営事務費等収入	121,460,642	119,713,000	1,747,642	アクサ生命保険(株)	
1)生命共済	84,772,670	84,000,000	772,670	1,324事業所・8,936口	
2)大型保障	970,639	1,000,000	-29,361		
3)終身保障	915,737	950,000	-34,263		
4)医療保障	319,929	350,000	-30,071		
5)個人年金	94,074	90,000	4,074		
6)養老保険	93,399	95,000	-1,601		
7)アクセス	72,765	110,000	-37,235		
8)総合	14,829,868	15,000,000	-170,132		
9)総合年払	5,057,416	5,000,000	57,416		
10)長期傷害保険	621,396	630,000	-8,604		
11)低払定期	4,336,700	4,350,000	-13,300		
12)生活障害	281,195	300,000	-18,805		
13)定期保険群集団	4,145,317	4,200,000	-54,683		
14)UL月払	4,914,736	3,600,000	1,314,736		
15)その他の共済	34,801	38,000	-3,199		
2.雑収入	57,271	10,000	47,271	受取利息等	
3.繰越金	6,378,572	6,600,000	-221,428		
合 計	127,896,485	126,323,000	1,573,485		

支出の部					
科 目	令和5年度 決 算 額	令和5年度 予 算 額	比 較	摘 要	
1.事業費	15,819,053	20,330,000	-4,510,947		
1)事業推進費	1,011,053	2,945,000	-1,933,947	加入者大会,共済フォーラム等	
2)福祉事業費	14,620,000	17,120,000	-2,500,000		
a 健康診断助成金	10,705,000	11,250,000	-545,000	健康診断助成金	
b 見舞金・祝金	3,915,000	5,870,000	-1,955,000	けが通院・病气入院,結婚・出産等	
3)広報事業費	188,000	265,000	-77,000	制度PR費,広告費等	
2.管理費	66,919,579	66,719,000	200,579		
1)給与費	43,773,769	42,436,000	1,337,769	給与,賞与,諸手当	
2)福利厚生費	7,314,703	7,070,000	244,703	法定福利費,一般厚生諸費	
3)旅費交通費	504,710	460,000	44,710	出張旅費等	
4)事務費	2,289,497	2,304,000	-14,503		
a 通信運搬費	763,437	832,000	-68,563	加入者通知郵送費,電話料等	
b 什器備品費	0	10,000	-10,000		
c 消耗品費	32,153	50,000	-17,847	一般事務用品	
d 印刷費	764,557	670,000	94,557	コピー,封筒等	
e 保守料	430,650	460,000	-29,350	事務用ソフト保守料	
f 事務諸費	298,700	282,000	16,700	新聞購読料等	
5)電算機事務費	3,600,000	3,600,000	0	コンピュータ等運営分担金	
6)集金事務費	7,166,000	7,869,000	-703,000	集金,車両維持・購入費等	
7)支払手数料	1,732,743	1,900,000	-167,257	口座振替手数料等	
8)渉外費	30,000	50,000	-20,000	外部慶弔	
9)会議費	508,157	1,030,000	-521,843	加入促進会議等	
3.公租公課	12,120,500	14,000,000	-1,879,500	法人税,消費税等	
4.退職給与積立金	8,483,478	7,274,000	1,209,478	退職積立特別会計繰入	
5.繰出金	18,000,000	18,000,000	0		
1)一般会計	18,000,000	18,000,000	0		
合 計	121,342,610	126,323,000	-4,980,390		

**令和5年度
会館運営特別会計収支決算書**

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

収入総額	64,391,478 円
支出総額	59,675,666 円
差引残高	4,715,812 円

収入の部		(単位:円)		
科 目	令和5年度 決 算 額	令和5年度 予 算 額	比 較	摘 要
1.会館運営収入	51,677,928	38,052,000	13,625,928	
1)定期貸室収入	22,728,218	22,902,000	-173,782	テナント家賃収入
2)臨時貸室収入	14,725,998	3,800,000	10,925,998	会議室等貸室収入
3)施設使用料収入	5,933,346	3,000,000	2,933,346	コピー使用料, 駐車料, 什器備品貸出等
4)共 益 費	8,290,366	8,350,000	-59,634	テナント共益費
2.負担金収入	7,627,291	9,800,000	-2,172,709	
1)入居者負担金	4,627,291	5,800,000	-1,172,709	入居者光熱費負担金収入
2)会議所負担金	3,000,000	4,000,000	-1,000,000	一般会計光熱費受入
3.雑 収 入	229,452	100,000	129,452	
1)受取利息	61	100	-39	
2)雑 収 入	229,391	99,900	129,491	自動販売機設置手数料等
4.繰 越 金	4,856,807	3,860,000	996,807	
合 計	64,391,478	51,812,000	12,579,478	

支出の部				
科 目	令和5年度 決算額	令和5年度 予算額	比 較	摘 要
1.会館維持費	29,495,840	34,057,000	-4,561,160	
1)保守費	2,956,459	3,600,000	-643,541	設備機器保守管理等
2)警備費	4,062,300	4,200,000	-137,700	警備委託費
3)清掃費	4,412,485	5,000,000	-587,515	清掃委託費等衛生関係費
4)修理費	4,102,560	4,000,000	102,560	低濃度PCB処分,各種設備修繕等
5)水道光熱費	13,098,086	16,100,000	-3,001,914	電気, ガス, 水道等
6)什器備品費	352,133	400,000	-47,867	什器備品等
7)消耗品費	398,325	500,000	-101,675	消耗品等
8)雑費	113,492	257,000	-143,508	クリーニング代等
2.管理費	13,346,230	14,070,000	-723,770	
1)給与費	7,717,254	7,433,000	284,254	給料, 諸手当
2)福利厚生費	1,303,670	1,227,000	76,670	法定福利費, 一般厚生費
3)旅費交通費	0	20,000	-20,000	
4)事務費	24,188	600,000	-575,812	印刷費等
5)通信運搬費	918,240	920,000	-1,760	電話料等
6)テナント関係費	204,792	300,000	-95,208	テナント会議等
7)損害保険料	381,250	350,000	31,250	火災保険料等
8)管理雑費	2,796,836	3,220,000	-423,164	リース料,送金手数料等
3.公租公課	3,449,600	3,300,000	149,600	固定資産税, 消費税
4.退職給与積立金	383,996	385,000	-1,004	退職積立特別会計繰入
5.繰出金	13,000,000	0	13,000,000	
1)一般会計	13,000,000	0	13,000,000	
合 計	59,675,666	51,812,000	7,863,666	

**令和5年度
労働保険事務組合収支決算書**

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

収入総額	5,228,940 円
支出総額	4,028,940 円
差引残高	1,200,000 円

収入の部				(単位:円)
科 目	令和5年度 決 算 額	令和5年度 予 算 額	比 較	摘 要
1.交付金	2,278,520	2,310,000	-31,480	
1)国報獎金	2,258,500	2,300,000	-41,500	青森労働局
2)労保連奨励金	20,020	10,000	10,020	労働保険適正加入推進(全国労保連)
2.事務受託料	1,750,400	1,815,000	-64,600	会員147事業所
3.積立金繰入金	200,000	200,000	0	
4.雑収入	20	1,000	-980	預金利息
5.繰越金	1,000,000	1,000,000	0	
合 計	5,228,940	5,326,000	-97,060	

支出の部				
科 目	令和5年度 決 算 額	令和5年度 予 算 額	比 較	摘 要
1.事業費	1,201,701	1,340,000	-138,299	
1)委託費	265,347	300,000	-34,653	システム利用料(全国労保連青森支部)
2)旅費交通費	19,240	20,000	-760	会議旅費
3)通信運搬費	314,301	320,000	-5,699	書類送料,電話料負担等
4)消耗品費	62,863	70,000	-7,137	事務用品等
5)会議費	0	10,000	-10,000	
6)備品借料	240,000	240,000	0	備品借上料
7)各種積立金	200,000	200,000	0	
8)車両関係費	99,950	180,000	-80,050	車輛維持費
2.公租公課	285,600	330,000	-44,400	消費税等
3.一般会計繰出金	2,541,639	2,456,000	85,639	
合 計	4,028,940	4,126,000	-97,060	

別記

労働保険事務組合特別会計

自：令和 5年 4月 1日
至：令和 6年 3月31日

収入総額	102,071,316 円
支出総額	102,066,616 円
差引残高	4,700 円

収入の部

(単位:円)

科 目	令和5年度 決算額	令和5年度 予算額	比 較	摘 要
1.保険料等	100,251,032	78,315,000	21,936,032	
2.拠出金収入	69,884	70,000	-116	
3.事務受託料	1,750,400	1,815,000	-64,600	
合 計	102,071,316	80,200,000	21,871,316	

支出の部

科 目	令和5年度 決算額	令和5年度 予算額	比 較	摘 要
1.支払保険料	99,892,716	78,115,000	21,777,716	
2.還付保険料	353,616	200,000	153,616	
3.拠出金支出	69,884	70,000	-116	
4.事務受託料	1,750,400	1,815,000	-64,600	
合 計	102,066,616	80,200,000	21,866,616	

令和5年度 一般収益事業特別会計収支決算書

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

収入総額	9,292,854 円
支出総額	9,292,854 円
差引残高	0 円

収入の部		(単位:円)		
科 目	令和5年度 決 算 額	令和5年度 予 算 額	比 較	摘 要
1.公害健康被害補償汚染 負荷量賦課金事業収入				
	828,366	874,000	-45,634	
1)手数料収入	828,366	874,000	-45,634	環境再生保全機構
2.業務災害補償プラン 事業収入				
	4,907,248	5,200,000	-292,752	
1)手数料収入	4,907,248	5,200,000	-292,752	日本商工会議所
3.ビジネス総合保険 事業収入				
	2,694,625	2,800,000	-105,375	
1)事務手数料収入	2,694,625	2,800,000	-105,375	日本商工会議所
4.容器包装リサイクル 事業収入				
	214,660	220,000	-5,340	
1)手数料収入	214,660	220,000	-5,340	(公財)日本容器包装リサイクル協会
5.倒産防止共済事業収入				
	226,545	180,000	46,545	
1)手数料収入	226,545	180,000	46,545	中小企業基盤整備機構
6.小規模企業共済 事業収入				
	265,208	150,000	115,208	
1)手数料収入	265,208	150,000	115,208	中小企業基盤整備機構
7.その他事業収入				
	156,192	141,000	15,192	
1)手数料収入	156,192	141,000	15,192	休業補償プラン,個人情報保険他
8.雑収入				
	10	0	10	
合 計	9,292,854	9,565,000	-272,146	

支出の部				
科 目	令和5年度 決 算 額	令和5年度 予 算 額	比 較	摘 要
1.公害健康被害補償汚染 負荷量賦課金事業支出	103,462	131,000	-27,538	
1)通信運搬費	103,144	130,000	-26,856	各種案内,電話料負担等
2)消耗品費	318	1,000	-682	
2.業務災害補償プラン 事業支出	90,000	170,000	-80,000	
1)普及促進費	0	80,000	-80,000	
2)通信運搬費	90,000	90,000	0	電話料負担
3.ビジネス総合保険 事業支出	90,000	170,000	-80,000	
1)普及促進費	0	80,000	-80,000	
2)通信運搬費	90,000	90,000	0	電話料負担
4.容器包装リサイクル 事業支出	91,052	110,000	-18,948	
1)印刷費	0	10,000	-10,000	
2)通信運搬費	91,052	100,000	-8,948	電話料,郵送料
5.倒産防止共済事業支出	5,222	10,000	-4,778	
1)普及促進費	5,222	10,000	-4,778	コピー代等
6.小規模企業共済 事業支出	5,150	10,000	-4,850	
1)普及促進費	5,150	10,000	-4,850	
7.その他事業支出	0	5,000	-5,000	
8.公租公課	783,400	720,000	63,400	消費税
9.繰出金	8,124,568	8,239,000	-114,432	
1)一般会計	8,124,568	8,239,000	-114,432	
合 計	9,292,854	9,565,000	-272,146	

IV. 積立金会計

令和5年度
退職積立金特別会計収支決算書

自：令和5年4月1日

至：令和6年3月31日

収入総額	154,515,638	円
支出総額	10,443,984	円
差引残高	144,071,654	円 (次年度へ繰越)

収入の部		(単位:円)
科 目	決 算 額	摘 要
1.積立金	154,513,396	
1)本年度積立金	21,928,984	
2)前年度繰越金	132,584,412	
2.雑収入	2,242	
1)受取利息	2,242	
合 計	154,515,638	

支出の部		
科 目	決 算 額	摘 要
1.退職金	7,242,000	
2.共済掛金	3,201,984	全国商工会議所共済会
合 計	10,443,984	

令和5年度 特別積立金特別会計収支決算書

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

収入総額	161,450,652	円	
支出総額	0	円	
差引残高	161,450,652	円	(次年度へ繰越)

収入の部		(単位:円)
科 目	決 算 額	摘 要
<hr/>		
1.積立金	161,447,828	
1)本年度積立金	0	
2)前年度繰越金	161,447,828	
2.受取利息	2,824	預金利息
<hr/>		
合 計	161,450,652	

支出の部	
科 目	決 算 額
<hr/>	
1.本年度取崩額	0
<hr/>	
合 計	0

令和5年度 会館補修準備金特別会計収支決算書

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

収入総額	132,891,691	円	
支出総額	0	円	
差引残高	132,891,691	円	(次年度へ繰越)

収入の部		(単位:円)
科 目	決 算 額	摘 要
1.積立金		
	132,889,493	
1)本年度積立金	10,000,000	一般会計
2)前年度繰越金	122,889,493	
2.受取利息		
	2,198	預金利息
合 計	132,891,691	

支出の部	
科 目	決 算 額
1.本年度取崩額	
	0
合 計	0

**令和5年度
会館整備基金特別会計収支決算書**

自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

収入総額	244,276,851	円	
支出総額	0	円	
差引残高	244,276,851	円	(次年度へ繰越)

(単位:円)

収入の部	決算額	摘要
科目		
1.積立金	244,273,766	
1)本年度積立金	40,000,000	一般会計
2)前年度繰越金	204,273,766	
2.受取利息	3,085	預金利息
合計	244,276,851	

支出の部	決算額	摘要
科目		
1.本年度取崩額	0	
合計	0	

V. 正味財産増減計算書

令和5年度正味財産増減計算書

令和6年3月31日

科 目	金 額 (円)		
I. 増加の部			
資産増加額			
退職積立金預金	21,931,226		
特別積立金預金	2,824		
会館補修準備金預金	10,002,198		
会館整備基金預金	40,003,085		
建物増加額	0		
建物付属設備増加額	2,200,000		
什器備品等増加額	1,065,680		
車輛運搬具増加額	0		
当期収支差額	8,372,299		
		83,577,312	
負債減少額			
退職給与引当金	7,479,150		
		7,479,150	
増加額合計			91,056,462
II. 減少の部			
資産減少額			
建物及び付帯設備減価償却額	14,358,413		
車輛運搬具減価償却額	790,115		
什器備品減価償却額	3,514,176		
退職積立金預金	10,443,984		
会館補修準備金取崩	0		
建物付属設備増加額	1		
什器備品等減少額	0		
車輛運搬具減少額	0		
		29,106,689	
負債増加額			
退職給与引当金繰入額	15,703,764		
		15,703,764	
減少額合計			44,810,453
当期正味財産増減額			46,246,009
前期正味財産額			779,075,171
期末正味財産額			825,321,180

VI. 貸借対照表

令和5年度貸借対照表

令和6年3月31日

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
[資産の部]		[負債の部]	
流動資産	78,670,343	流動負債	1,345,739
現金及び預金	78,670,343	職員預り金	1,345,739
固定資産	912,859,824	固定負債	164,863,248
(有形固定資産)	211,317,898	預り敷金	1,940,000
建 物	100,060,589	退職給与引当金	160,839,038
建物付属設備	31,500,802	国体預り金	2,084,210
構築物	2	負債計	166,208,987
車輛運搬具	2,696,707		
什器備品	4,705,166		
土 地	72,354,632	[正味財産の部]	
(その他の固定資産)	701,541,926	積立金	538,619,194
電話加入権	1,036,998	特別積立金	161,450,652
出資金	278,900	会館補修準備金	132,891,691
投資有価証券	13,510,970	会館整備基金	244,276,851
会館預り敷金預金	1,940,000		
退職積立金預金	144,071,654	剰余金	286,701,986
特別積立金預金	161,450,652	固定財産	209,377,382
会館補修準備金預金	132,891,691	一般会計収支剰余金	59,183,041
会館整備基金	244,276,851	中小企業相談所会計収支剰余金	494,838
国体預り金	2,084,210	特定退職金共済会計収支剰余金	5,172,338
		共済事業会計収支剰余金	6,553,875
		会館運営会計収支剰余金	4,715,812
		労働保険会計収支剰余金	1,200,000
		労働保険特別会計収支剰余金	4,700
		正味財産計	825,321,180
合 計	991,530,167	合 計	991,530,167

注記)一般会計剰余金には、青年部 3,296,663円、女性会 946,686円が含まれる。

VII. 付属明細表

1. 積立金等明細表

令和6年3月31日

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
[積立金特別会計]				
1. 特別積立金預金	161,447,828	2,824	0	161,450,652
2. 会館補修準備金預金	122,889,493	10,002,198	0	132,891,691
3. 会館整備基金	204,273,766	40,003,085	0	244,276,851
合 計	488,611,087	50,008,107	0	538,619,194

2. 固定財産明細表

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	減価償却費	期末残高
[公益事業会計]					
1. 固定資産	153,618,639	22,996,906	10,443,984	2,788,592	163,382,969
什器備品	4,460,307	1,065,680	0	2,788,592	2,737,395
電話加入権	749,840	0	0	0	749,840
出資金	13,739,870	0	0	0	13,739,870
国体預り金	2,084,210	0	0	0	2,084,210
退職積立会計預金	132,584,412	21,931,226	10,443,984	0	144,071,654
2. 固定負債	154,698,634	15,703,764	7,479,150	0	162,923,248
退職給与引当金	152,614,424	15,703,764	7,479,150	0	160,839,038
国体預り金	2,084,210	0	0	0	2,084,210
固定財産計（1）	-1,079,995	7,293,142	2,964,834	2,788,592	459,721

[会館運営特別会計]

1. 固定資産	221,044,951	2,200,000	1	15,083,997	208,160,953
建 物	107,620,017	0	0	7,559,428	100,060,589
建物付属設備	36,099,788	2,200,000	1	6,798,985	31,500,802
構築物	2	0	0	0	2
什器備品	2,693,354	0	0	725,584	1,967,770
土 地	72,354,632	0	0	0	72,354,632
電話加入権	287,158	0	0	0	287,158
会館預り敷金預金	1,940,000	0	0	0	1,940,000
出資金	50,000	0	0	0	50,000
2. 固定負債	1,940,000	0	0	0	1,940,000
預り敷金	1,940,000	0	0	0	1,940,000
固定財産計（2）	219,104,951	2,200,000	1	15,083,997	206,220,953

[共済事業、労働保険事務組合 特別会計]

1. 固定資産	3,486,823	0	0	790,115	2,696,708
車輜運搬具（労保）	1	0	0	0	1
車輜運搬具（共済）	1	0	0	0	1
車輜運搬具（共済）	1,927,169	0	0	391,940	1,535,229
車輜運搬具（共済）	1,559,651	0	0	398,175	1,161,476
什器備品（共済）	1	0	0	0	1
<hr/>					
固定財産計（3）	3,486,823	0	0	790,115	2,696,708
<hr/>					
固定財産計(1)～(3)	221,511,779	9,493,142	2,964,835	18,662,704	209,377,382

Ⅷ. 財産目録

令和5年度 財産目録

令和6年3月31日

[資産の部]

流動資産

現金及び預金	(普通預金)		
	一般会計	59,183,041	
	中小企業相談所会計	494,838	
	特定退職金共済会計	5,172,338	
	職員預り金会計	1,345,739	
	共済事業会計	6,553,875	
	会館運営会計	4,715,812	
	労働保険会計	1,200,000	
	労働保険特別会計	4,700	78,670,343

固定資産

(有形固定資産)			
建物	会館1棟 延床面積 4,449.87m ² (収益会計) (鉄筋コンクリート造り 地下1階 地上6階)	100,060,589	100,060,589
建物付属設備	空調, 給排水, 電気, エレベーター等 (収益会計)	31,500,802	31,500,802
構築物	掲示板, 路面舗装 (収益会計)	2	2
車両運搬具	乗用車 4台	2,696,707	2,696,707
什器備品	机, 椅子, 金庫等 (収益会計) 同 (公益会計)	1,967,771 2,737,395	4,705,166
土地	八戸市堀端町2-3 宅地 1,108.73m ²	72,354,632	72,354,632
(その他の固定資産)			
電話加入権	事務用回線10本 (一般会計) 事務用回線 9本 (会館会計)	749,840 287,158	1,036,998
出資金	青い森信用金庫 (会館会計)	50,000	
	青森県火災共済(協) (一般会計)	228,900	278,900
投資有価証券	(株)八戸インテリジェントプラザ (一般会計)	364,750	
	(株)ビーエフエム (一般会計)	200,000	
	(株)ハイネット (一般会計)	1,400,000	
	アクサジャパンホールディング (一般会計)	546,220	
	(株)まちづくり八戸 (一般会計)	11,000,000	13,510,970

会館預り敷金預金	定期預金	1,940,000	1,940,000
退職積立金預金	普通預金	30,361,264	
	定期預金	113,710,390	144,071,654
特別積立金預金	定期預金	161,450,652	161,450,652
会館補修準備金預金	定期預金	132,891,691	132,891,691
会館整備基金	定期預金	244,276,851	244,276,851
国体預り金	定期預金	2,084,210	2,084,210
資産の部 合計			991,530,167

[負債の部]

流動負債

預り金	職員源泉所得税ほか	1,345,739	1,345,739
-----	-----------	-----------	-----------

固定負債

預り敷金	貸室敷金 2件	1,940,000	1,940,000
退職給与引当金		160,839,038	160,839,038
国体預り金		2,084,210	2,084,210

負債の部 合計 **166,208,987**

差引正味財産 **825,321,180**

監 査 意 見 書

令和5年度八戸商工会議所公益事業・収益事業の各会計の決算関係書類及び事業報告書並びに関係証憑書類について監査した結果、適正かつ正確に処理されていることを認める。

令和6年6月19日

八 戸 商 工 会 議 所

監 事

同

同

